

[6] 社会福祉省

(1) 国立身障者センター (N I H - National Institute for Handicapped)

[概 要]

身体障害の早期発見、予防、そして治療、リハビリテーションをかねそなえた、パキスタンでも初めての施設である。開院時は75床でスタートし、将来は150床になる予定である。診療科は現在、眼科、耳鼻科、整形外科がある。理学療法、言語療法などもおこなっている。診療の他に、言語療法士の養成コース(1年)があり、今年で4年目を迎える。また、医療従事者のためのリフレッシュも1~2週間くらいの単位でもうけられる。

1988年に建物ができ、1992年には現在のかたちになったが、機材の調達ができず、病棟を開くことができなかったため、一部診療と言語療法くらいしか稼働されていなかった。しかし、1993年末に国から、ほぼ診療を開始するだけの機材の調達ができ、今年(1994年)8~9月頃に開院の運びとなった。

入院に際しては、一応医師などからの紹介制度で受診するのが原則となる。患者家族が、宿泊する施設もできる予定である。病院に対する国からの補助金も他施設よりは多く、今後が期待されている。

[隊員要請背景]

社会福祉省をおとすれた当初より、協力隊について興味を示しており、多職種、多数の要望があがっていたが、まだ本格的な開院になっていないことから必要性のある理学療法士1名と看護婦(手術室、病棟)2名の要請となった。

[業務内容及び隊員に求められるレベル]

① 理学療法士

すでに1人理学療法士がおり、外来患者に対しての治療を行っている。

この国には、資格をもった理学療法士が少なく医師が代行しているケースも多い。日本に比べ、障害をもって生活している人は多いが治療を受ける機会は極端にかぎられている。

理学療法士として、カウンターパートと一緒に治療を行うとともに、リフレッシュコースなどを通じて、指導も行うことが望まれている。

② 看護婦

訪問時にはまだ、看護婦は、1人も勤務しておらず、レベルのほどはわからないが、他の病院や医師の話からすると、看護婦のレベルは低く看護ケアが十分ではないことや、このような障害者センターのような施設もはじめてで知識も十分ではないとのことである。手術室看護婦は、手術室(ベット3台)において、眼科、耳鼻科、整形外科を中心とした手術室看護を行うとともに、看護婦への指導も行う。

また、病棟看護婦は、数カ所あるうちの病棟において、上記の科の看護を行うとともに、指導もおこなう。

この病院長は、日本の医療及び従事者に対してはとてもすぐれていると信じており、経験は1年

でよいなどと話していたが、自信をもって活動するためにも2～3年はあった方がよい。

[受け入れ体制及び期待]

以前、言語療法士として3年間、ピースコー（アメリカ）ボランティアが入っていたことがある。その時に指導を受けた1期、2期コース生が、現在指導者として活動している。このことから、看護婦、理学療法士に対しても地方各地から集まるリフレッシュコースにおける指導や、ともに働くことによる技術移転への期待は大きい。

看護婦隊員については、まだスタッフもそろっていないので、スタッフがそろい開院を待ってからの要請となる予定である。

この病院には寮がないため、通勤となるが、イスラマバード中心からでもバス1本で15～20分くらいのところであるので通勤には問題ない。夜勤は本人の希望による。通常は日勤業務になる。

(2) 国立身障者訓練センター (National Training Center for Disabled Persons)

[概要]

目、耳、身体、知能に障害を持つ子供達（15～20才）が、コンピューター、縫い物、編み物、ラジオ、テレビ修理などさまざまなコースを通して、リハビリテーションと技術の習得をめざしている。

4月現在（'94年）145人の生徒の内訳

Mental Retardation	54人
Physical Handicap	55人
Visual Handicap	7人
Hearing Impairment	29人

[センターの目的]

1. 障害を持つ子供達に、リハビリテーションと職業訓練の機会を提供する。
2. 政府、NGOの協力による雇用促進
3. 社会における差別をなくし、障害者への無差別を広める。
4. 技術や能力によって雇用の機会を与え、障害者の能力が国の経済発展に貢献できることを人々に示す。
5. それぞれの障害者に最も適したトレーニングを提供することにより、彼らに自信を深められるよう援助する。
6. 将来の発展のためのモデル校としての働きをもつ
7. 障害者の訓練とリハビリテーションをとおして、国内外の機関と密接に関わりながら運営される。

[入学について]

目、身体、知能、耳のいずれかの障害をもつ人

男女とも可

15～20才

小学校卒業以上

入学の前に入学希望者は一週間observation期間をもつ。

[学 期]

4月～3月、(確認の必要あり)

7月、8月休暇

ほとんどが一年コース

手工芸などに3～6ヶ月のコースもある。

[送 迎]

2	Toyotaハイエース	16 Seats
1	Mazda	26 Seats
1	Bus	60 Seats

以上で生徒の送迎を行っている。

N T C D in Islamabadはモデル校として、全国で唯一のセンター。

1～2年以内に、新しいセンターが4つのProvinceにできる予定

1. Lahore, Panjab州
2. Karachi, Sind州
3. Peshawar, NWFP州
4. Quetta, Baltistan州

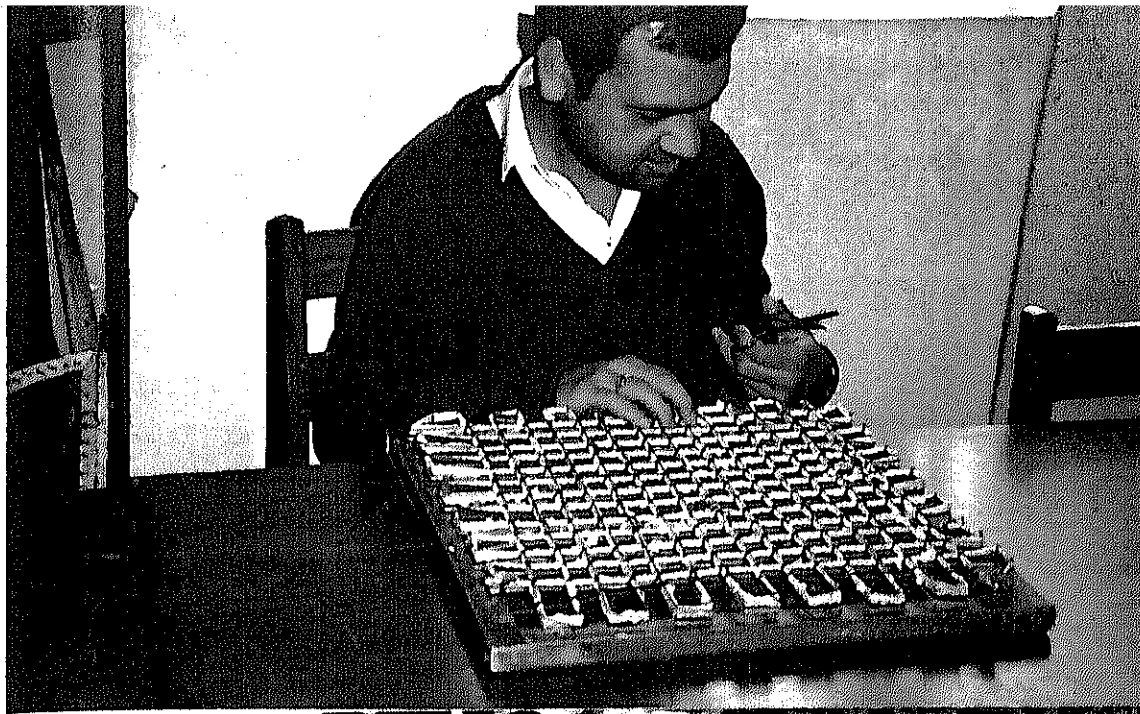
[使用されている機材例]

	機材名	台数
Tailoring Class	Singer 1288	1
	Singer 109H	8
	Juki LBH761	1
	Juki M02300	1
	Juki MB373	1
Knitting Class	Singer MOD600	4
	Brother KH-840	6
Computer Ciass	IBM 433DXS	3
	IBM PS/VP325T	2
	プリンター-EPSON LX-800	1

[その他]

個人の適性に沿ってコースを選ぶことができるせいもあってか、生き生きと学び作業にとりくむ生徒たちの姿が見られる。

Director Mr. Gahfoorの部屋には多くのビジターの他、たえず生徒、スタッフたちが気軽に来て話せる雰囲気があり、たいへん密にコミュニケーションがとられているようである。生徒からDirectorへいろいろな提案もだされる。生徒たちの話にじっくりと耳を傾け、家族のように接するDirectorをはじめスタッフたちの、また互いに深い思いやりを持つ生徒たちの姿が印象的だった。



マット製作中の
手工芸クラスの
生徒



スポーツデイ
(毎週木曜日)
綱引きする生徒たち



(3) 社会福祉訓練センター (SWTI-Social Welfare Training Institute)

今回の調査であがってきた要請職種は家政（おもに手工芸のインストラクター）と電子機器（村落開発プロジェクトに関わる）である。

〔家政について〕

Salai Markaz/SWTI 1 F Miss Naheed担当

Alipur Project/KURI, TARLAI, KIRPA Miss Shahida

Mulpur Project/Bhara-KAU 別の女性

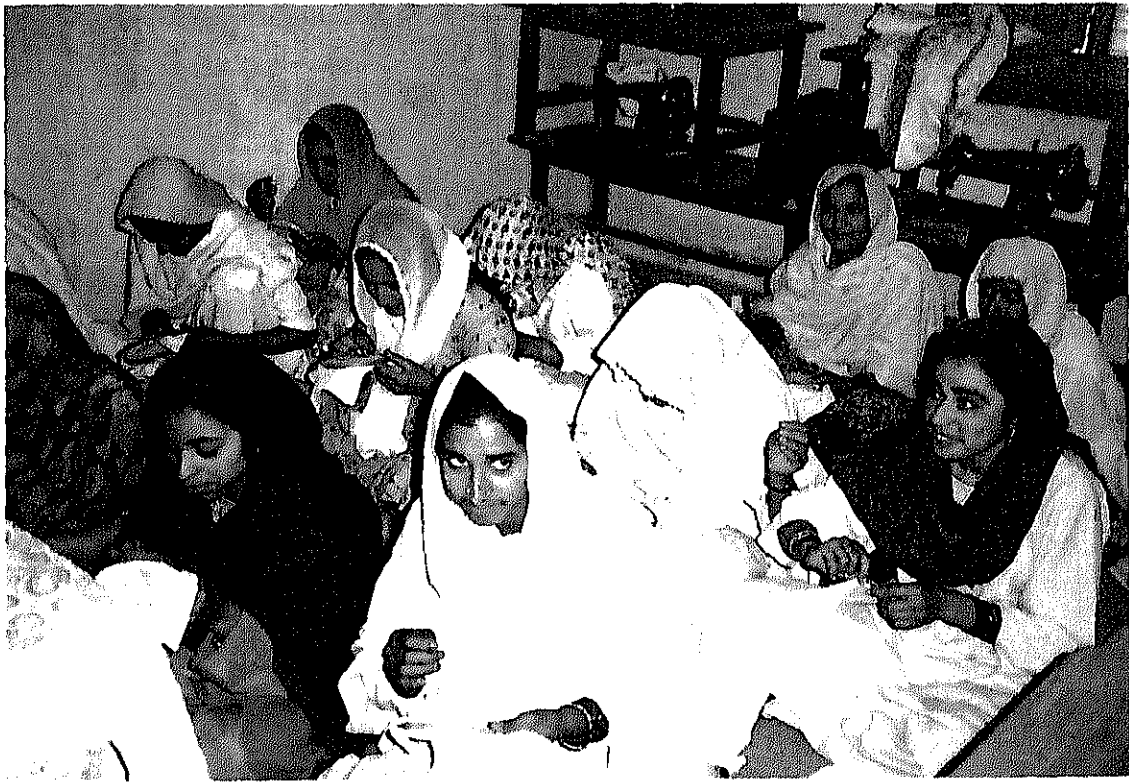
上記の3つのプロジェクトがある。

Miss NaheedとともにSalai Markazの訓練センターを社会福祉省のJoint Secretary Mr. KazmiとともにAlipur ProjectのTARLAIのCommunity Centerを視察した。Salai Markazについては、今年（'94）1月開かれたばかりで、おもにイスラマバード市内の貧しい女性たちを集め、Sewing, Cutting, Knitting, その他手工芸の訓練を行っている。ミシンの使い方など、ごく基本的なことを教えていた。

Alipur ProjectのCommunity Centerの雰囲気、手工芸に関する内容はICTAのCommunity Centerと同じで、いずれも女性達が手に職をつけ、家計の節約と収入の向上をはかるのを助けるのが目的である。隊員には新しいデザイン、カラーコンビネーションなどの面から技術と品質の向上にむけての指導が求められている。

〔Community Development Project〕

Skardu, Gilgit, Chilas, Chitral, Jacobabad, Islamabad近郊に7つのProjectをもつ。今回はMr. KazmiとともにAlipur Project (Islamabad近郊)のCommunity Centerを視察した。そのセンターでは、午前中は女性が編み物、縫い物、刺繍などを学び、午後は男性が、ラジオ、TV修理などを学んでいた。またレクリエーションの場として卓球、バドミントン、ゲームなど行われたりしている。隊員には、上記各地のセンターあるいはプロジェクトを巡回しながら、電子機器（ラジオ、TV修理）、木工、溶接、電気工事の技術あるいはその他新しいプロジェクトのアイデアを提供し、経済的な自立と村落の活性化をはかり、彼らの暮らしの向上に貢献することが期待されている。



女性の職業訓練





村落開発プロジェクト

(4) 児童福祉改善委員会 (National Commission for Child Welfare and Development)

[概要]

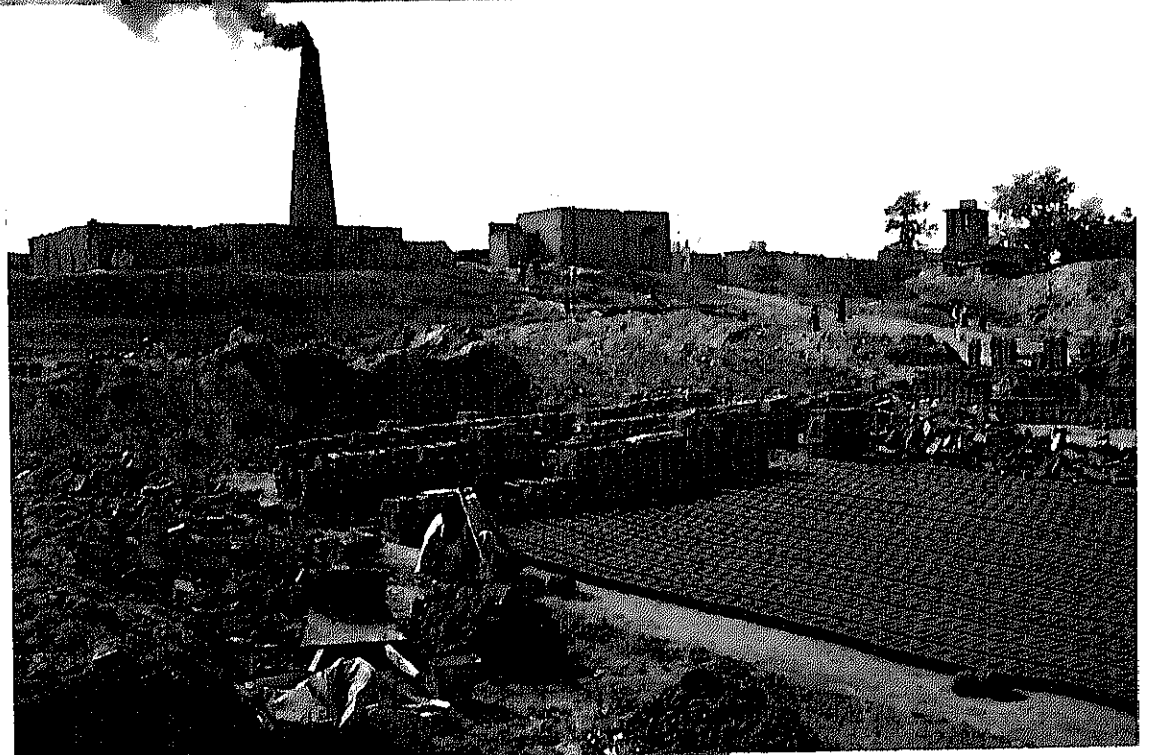
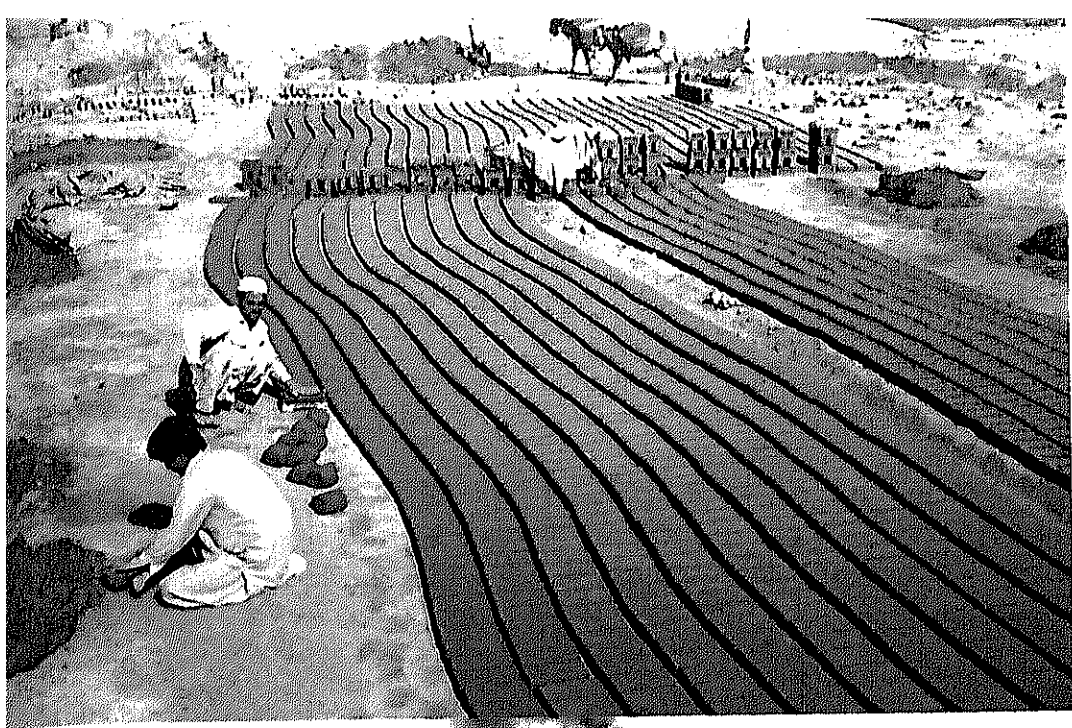
昼間れんが工場 (Brick Kiln) で働く子供たちに学ぶ機会を与える。

Social Welfare Training InstituteのAssistant Director Mr. RANA TARIQ ALIの紹介でNCCWDのDirector Mrs. KERIMA SHAMAZに会いMr. RANATARIQ ALIとともにChildren in difficult Circumstancesのprojectである。Brick Kilnとnon formal educationを視察、案内はBrick Kilnで働くMr. Yusafがしてくれた。

労働者はNWFP出身者が多い。Brick Kilnで働きかつその一画にかたまって住んでいる。英語はほとんど通じない。1000個のBrickを乾燥させて100RS。雨でだめになってしまうこともある。労働は苛酷である。Non Formal Educationは、昼間Brick Kilnで働く子供達に、仕事を終えた午後3:00すぎから教育の機会を与えようというもので、ほとんどが、Brick Kiln敷地内の建物のわき、あるいは木の下などに敷物を敷いての野外授業となる。子供たちを10~20名くらいずつ集めて、ウルドゥ、算数、宗教などの課業やレクリエーションを行っている。

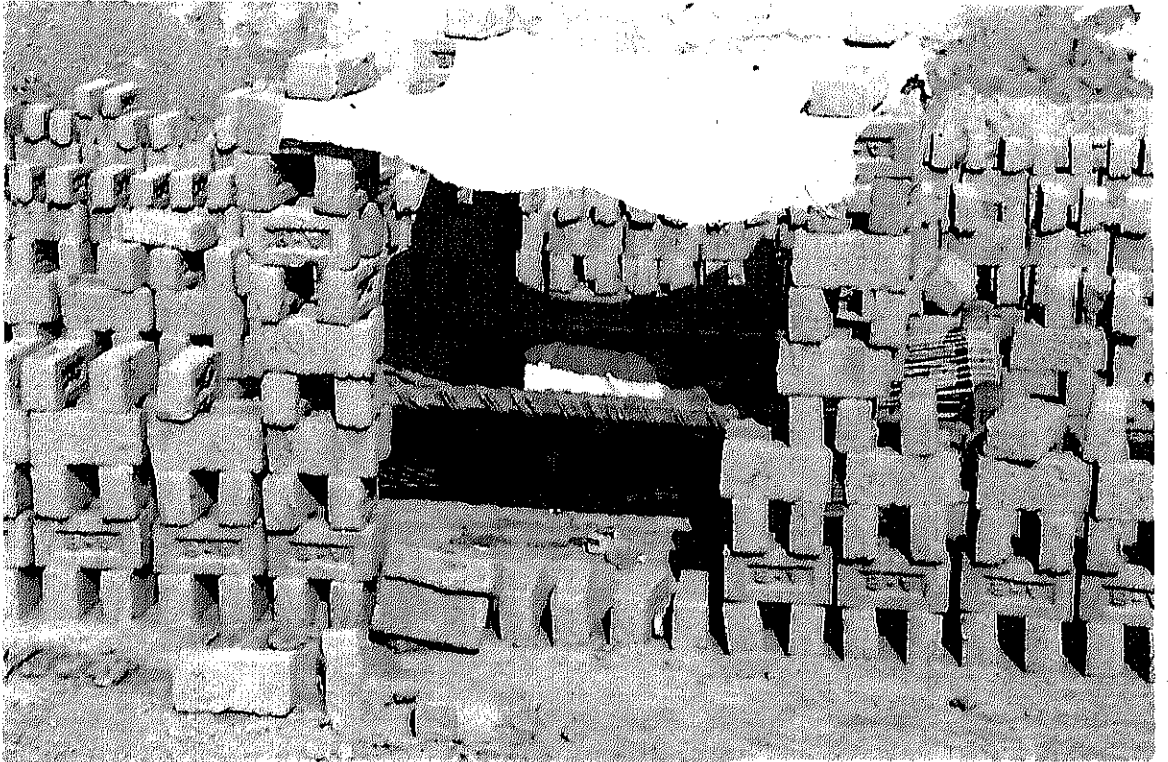
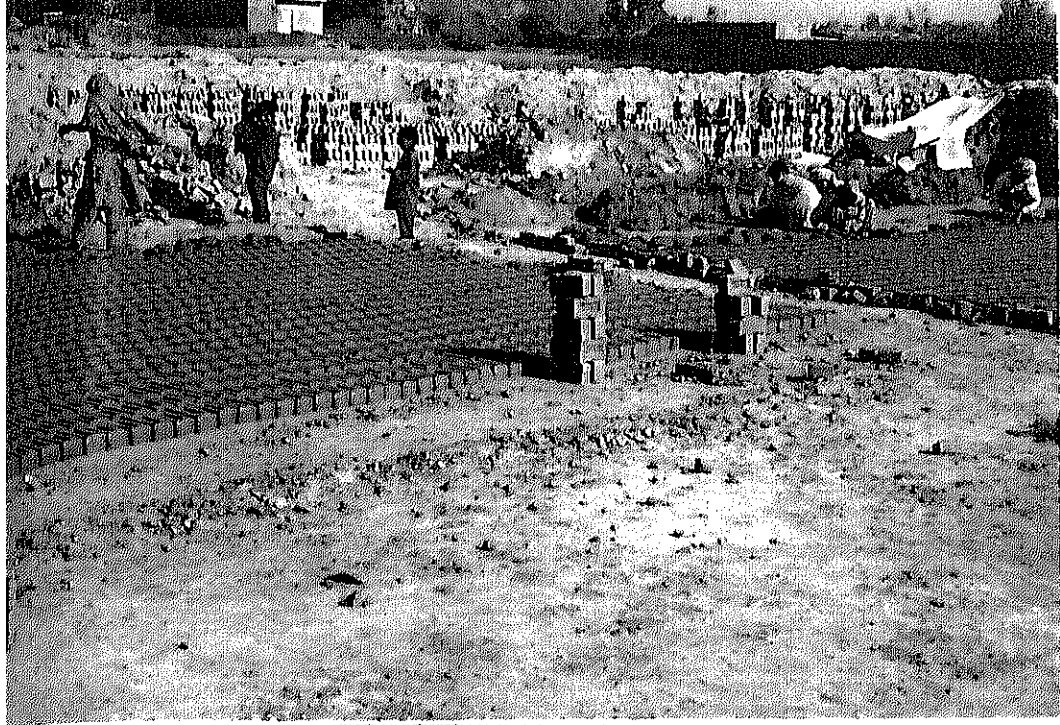
Brick Kilnの年少の子供たちは水溜りの泥水を飲んだり顔を洗ったりしており、衛生面での指導も必要と思われる。

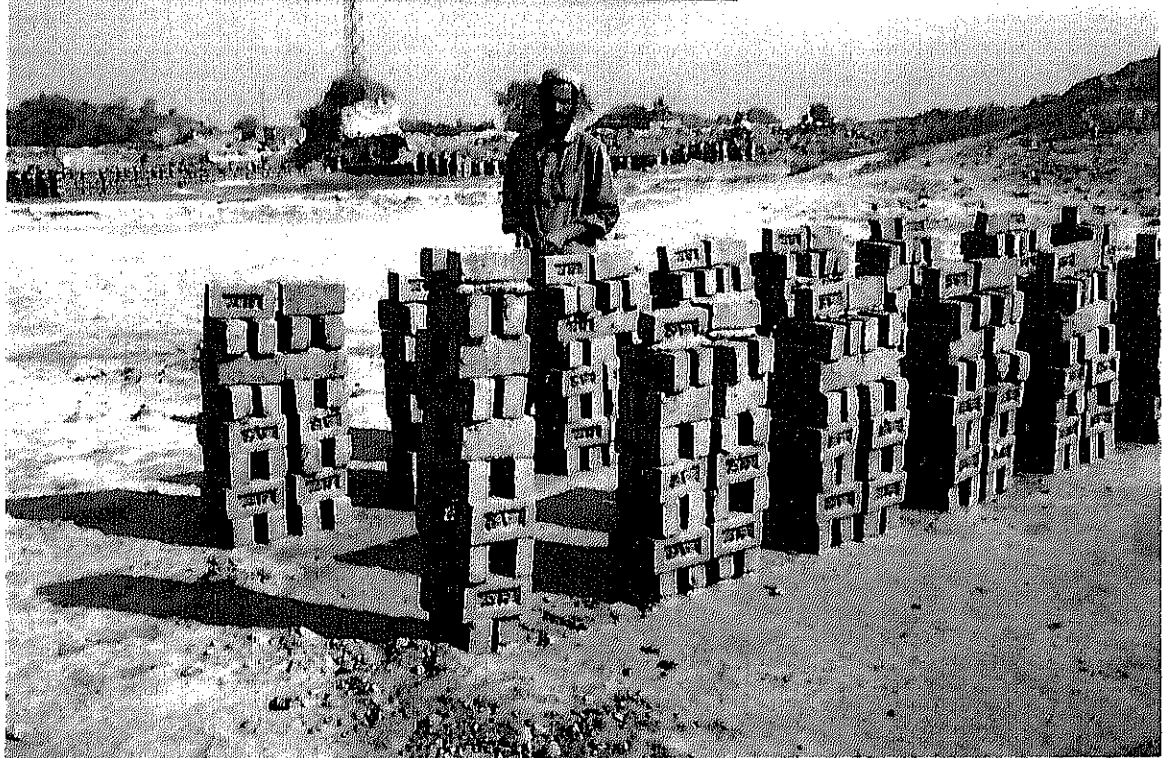
Mrs. KERIMA SHAMAZはJOCVにはいってもらえるならば、子供たちの教育面で協力してほしいという様子であった。



一給与
1000個乾燥させて
100Rs. もらえる。

10個のれんがを乾燥
させて、手のひらにわずかな
ポップコーンが買えるくらい。



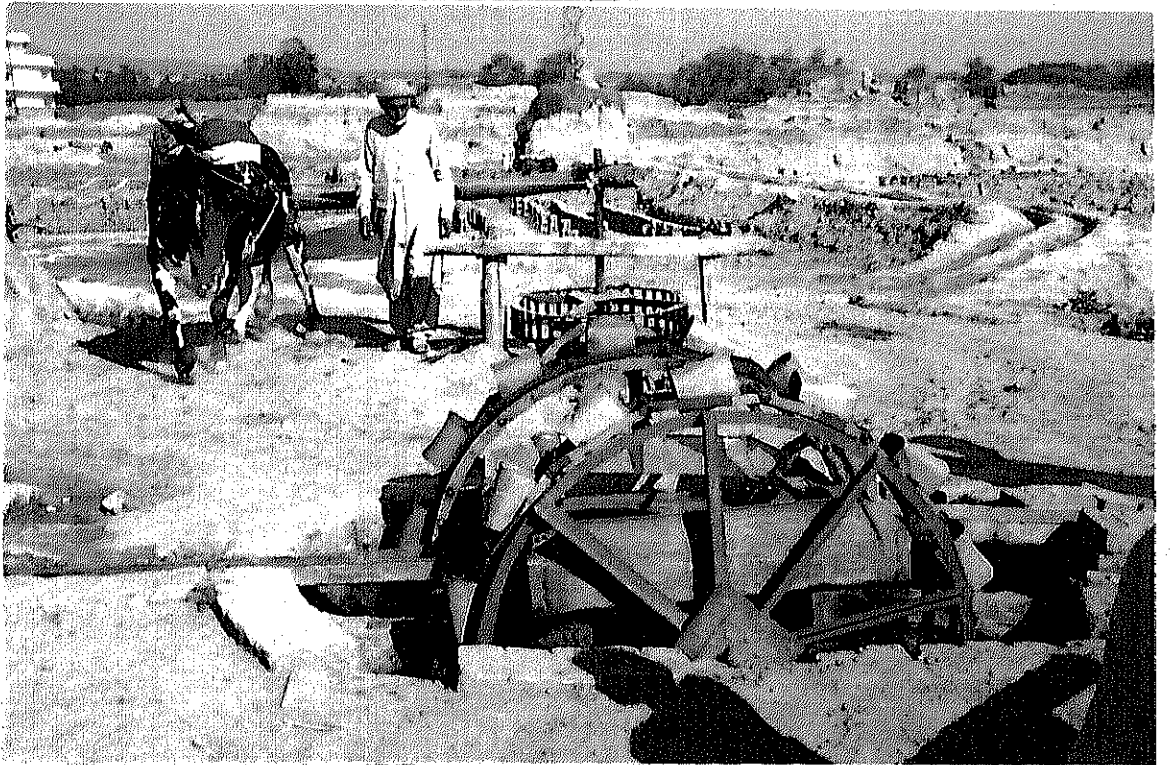


案内をしてくれた
Mr. Yusaf
Brick Kiln労働者





水たばこをのむ婦人



井戸
飲料水と
作業用の水を
汲み上げる。



Brick用の土を
掘っているところ



Brick Kilnに住む
家族
北西辺境州出身

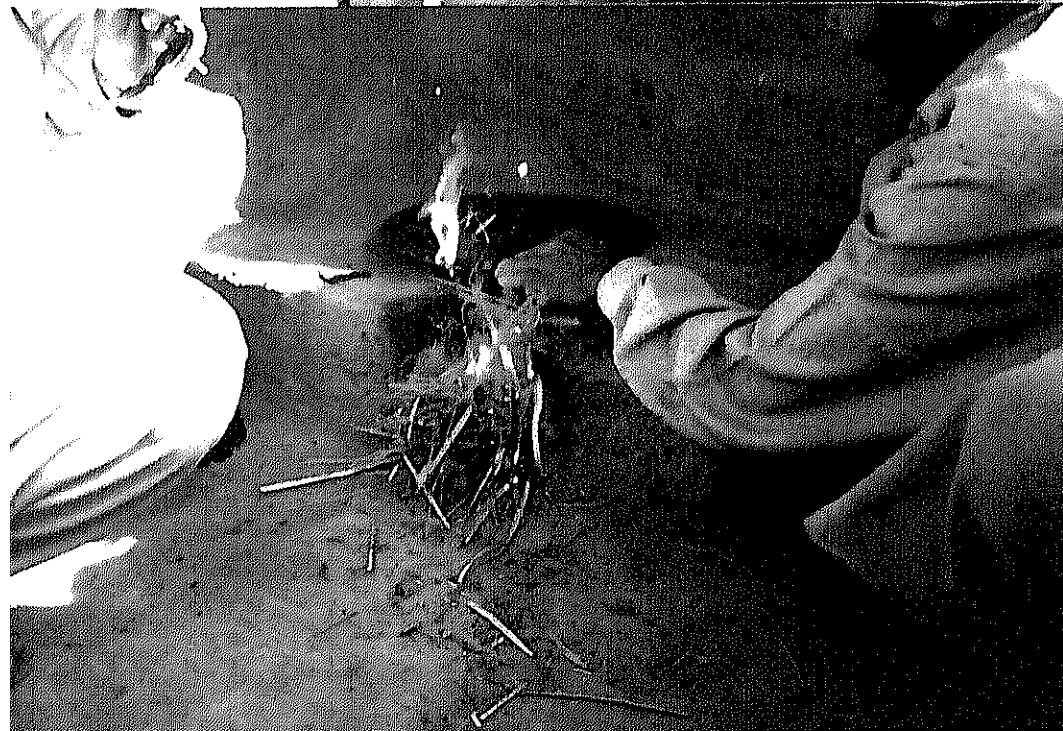
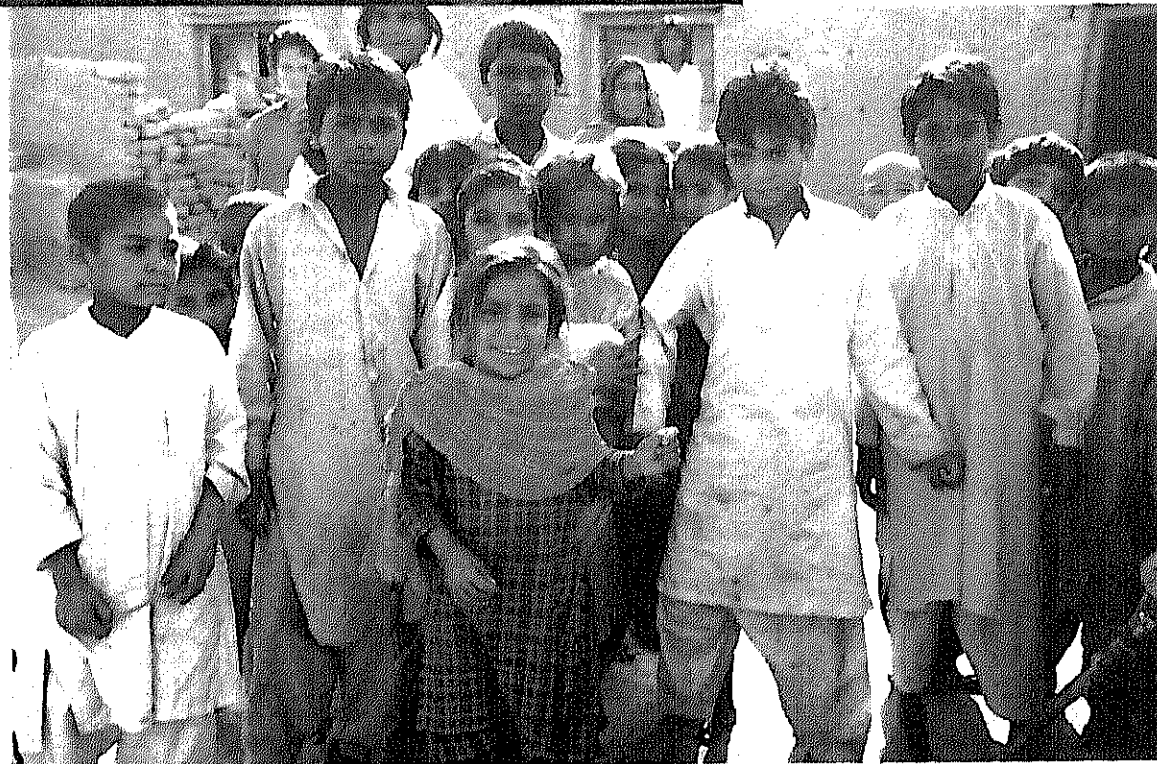




Brick Kilnの

一画

ここに住みながら
働いている。



燃料は

バッファローの糞を

乾燥させたもの



屋内



労働者の住居





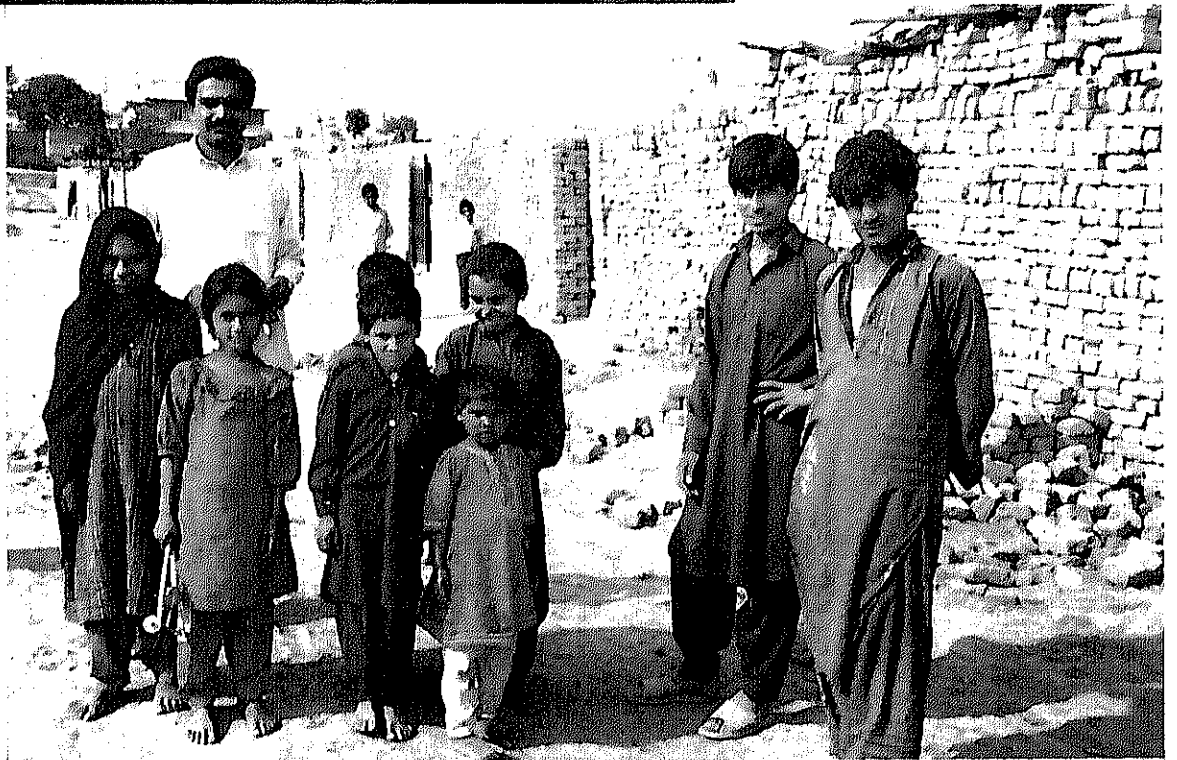
衛生指導も
必要である。





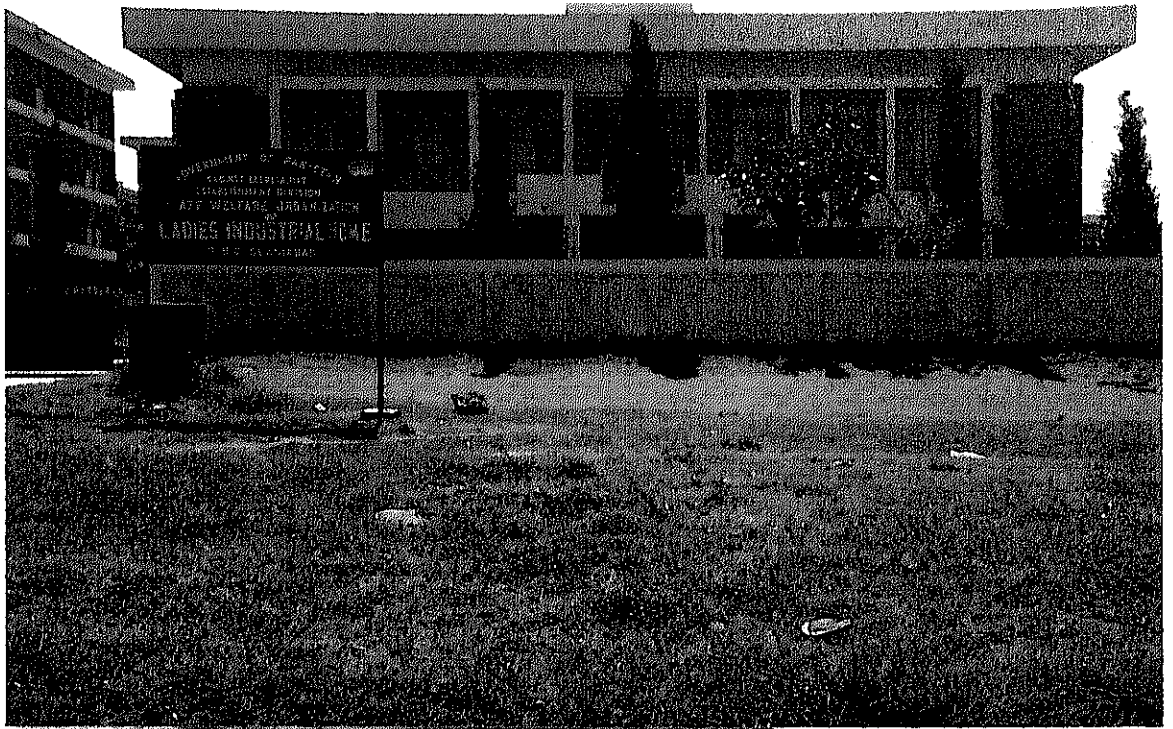
Brick Kilnの
子供達

左後ろの人物は
SWTIの
Mr. RANA TARIQ ALI



働く子供たちの為の
野外授業
午後3時ごろはじまる
ウルドゥ、算数、宗教
レクリエーションなど

参考
Establishment
Divisionの
Industrial Home
公務員の家族
(妹、娘、など)
が学んでいる
職業訓練校



生徒の作品の一部

生徒150人
1年Certificate
2年Diploma
のコースがある。



生活事情

本文のほか、専門家赴任オリエンテーション用「任国情報」を参照のこと。

[1] 気 候

[イスラマバードの気温]

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	22	24	31	36	42	45	43	38	37	35	29	24
最低	1	1	4	10	15	20	21	20	16	9	2	0

雨期は7月、8月である。雨期前の5月、6月は本当に暑く、ある在イスラマバード日本人は“ボーとしてしまう”とのことだった。この5月、6月をいかに乗り切るかがイスラマバード滞りのポイント。7月、8月も暑いことは暑い雨が降るため、いくらか暑さも和らぐ。11月、12月、1月、2月、3月はすがすがしくていい気候とのこと。私達調査団は4月にイスラマバードに滞在したのだが例年よりも涼しい気候で、最高気温は30℃くらいであった。たしかに日中、外を歩けば暑い、日陰に入れば涼しく、また、午前中などはまだ明け方の涼しさが残っており、すがすがしかった。日本のようにジメジメとした暑さではなかった。

また、ラワルピンディーなどを歩く時は暑さと砂ほこり、車の排気ガスなどで大変なのでサングラスを持参した方がよい。

[2] 宗 教

宗教はイスラム教を国教とすることから、国民の大半はイスラム教徒であるが、ほかに、全国に分布しているキリスト教徒（約2%）、シンド州の大土地所有者に多いヒンズー教徒（約1.5%）、その他仏教徒などの少数グループがある。

イスラム教も、主力のスニー派のほか、シーア派、アハアディア派があり、宗教間の摩擦は時に大きな政治問題となる。政党の中にもイスラム教色を強く出している党がいくつかあり、それぞれ有力な勢力を形成している。

[3] 衣料品

気温は年間を通じて10～34℃であり、ほとんど夏物で間に合うが、12月～2月はかなり冷え込むので、セータ、カーディガンなどが必要である。

	最高気温	最低気温
夏季	40℃	24℃
冬季	16℃	3℃

又、旅行で寒い地方へ行く場合には、特に防寒に対する準備が大切である。現地生産品及び輸入衣料品もあるが、仕立てが日本人の体形に合わないの、日本から必要な量だけ持参することが望ましい。

パーティでは、男性は背広を着用し、女性はワンピース、又はツーピースを着用している。パキスタンの風潮として華美なものを好まないのあまり気を使う必要はない。

- ・洗濯 — パキスタンは砂漠、土漠が多い為か、砂ぼこりの多い国である。当地には洗濯屋がたくさんあるが、その技術はあまり期待できない。一般の家庭では、洗濯はパートタイマーの洗濯夫を雇っている。パートタイマーのアイロン仕上がりなどはまあまあであるが、背広など上等な衣類はホテルのドライ・クリーニングに出す方が良い。
- ・仕立て・修繕 — 仕立て・修繕はイスラマバッド市内のテーラーにオーダーできる。しかしながら、日本人の体形に合わせた着心地の良い洋服を期待することは、少し難しいようである。自分の気に入った服をサンプルとして持参し、コピーして欲しい旨依頼すると、そっくりに作ってくれる。

[男性]

パキスタンで調達した方が良い衣料として、独自の服であるシャルワールカミーズは暑い国に合った服装で、レディメイドもたくさんあり、オーダーもできる。現地の人々はこれを常用している。

[女性]

現地の女性は皆、シャルワールカミーズとよばれる民族衣装を着ている。

イスラム教のため皮膚を出さない習慣なので、シャルワールカミーズで手足がかくれるようにしている。

祈りの時、モスクで、あらたまったときは必ず女性はドゥバタ（ショール）で頭をおおう。イスラマバードではそれ以外のときはドゥバタを肩にかけるだけにしていることも多いけれども、例えばNWF Pペシャワールでは頭を出した女性は一人も見かけない。顔もマントのような布をかぶるようにしてかくしている女性が多い。

隊員はスカートを持参する必要はない。スラックスを持参するかあるいはシャルワールカミーズを現地で調達するほうがよい。シャルワールカミーズは既製品を買うこともできるが作ってもらうほうが安い。

布地は素材も柄もたいへん豊富で見ているだけでも楽しい。1メートル20～60Rsくらい。値段は交渉可。シャルワール（ズボン）とカミーズ（上着）で5メートル、ドゥバタ（ショール）2～2.5 mくらいを買い、テーラーにたのんで100～150Rs。3～5日でできあがる。

慣れてきたらチロリアンテープ、ボタン、ビーズ、ネック（胸元のデザインされた布）などそろえて自分のオリジナルでつくるのも楽しいもの。

ブレスレット、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪類も豊富。

[その他の女性用品]

- ・下着 — シュミーズと呼ばれるシャルワールカミーズの下に着るスリップのようなものがある（60ルピーくらい）。ブラジャーは日曜マーケットにブラジャーコーナーがあったり、婦人服店の店頭にもある。サイズは見るかぎり大きそうである。
- ・生理用品 — 薬局の店頭にならべられており、台湾製のナプキンは、かなりこちらにしては価格の高いものの日本同等の使いやすさ（テープ、翼つき）のものが手に入る。タンポンも手に入る。

- ・化粧品 — スキンケアのクリームローション類は、日本でみかけるようなものも薬局で売られている。
- ・くすり — 薬局はあちこちにあり、日本の薬局のように薬の他にシャンプー、化粧品、雑貨も売られている。日本の薬局では手に入らないような、抗生物質やペンタジンのような準麻薬のような痛み止めのくすりも手に入ってしまう。
マラリヤ予防薬や、パキスタン腹に有効なフラジール（1シート10ルピーくらい）も販売されている。中国製の漢方薬もあった。

[4] 理容

[美容院]

カット50RS、パーマ400~500Rs(?)。庶民の収入が月2000~2500Rsであるので、大変高い。

[理髪店]

イスラマバード市内には露天散髪屋からホテル内にある立派な理容店まで幅広くある。したがって料金も15ルピー~100ルピーまで幅がある。('94・3月現在1ルピー=4円)

ある床屋にはシャワーの設備があったがヘアカットのみで30ルピーであった。

シャンプー、リンス、ポマード、ヘアトニックの類は現地のマーケットでも売っている。

[5] 食生活

主食はチャパティ、ナンなど小麦を使ったものが、各家庭で作られる。イスラム教のため、豚肉は食べない。とり、羊、牛などと野菜のスパイスを利かせた料理が多い。米は細長いもので、油でいためて副食として食べる。ダルなどの豆もよく食べられている。主な飲物は、紅茶（濃くいれてミルクを加える）、グリーンティなど。ビスケットの種類は多い。サモサ、パエラなど野菜入りのスナックもある。パキスタンはおいしいものが多いという印象である。。

食料品はデューマバザール（フライデーマーケット）、サンデーマーケット、イスラマバードでは各セクターのマーケットでととのえることができる。

野菜はトマト・きゅうり・たまねぎ・じゃがいも・大根・なす・コリアンダー・ラディシュ・砂糖大根・グリーンピース・にんじん・ブロッコリー・キャベツ・カリフラワー・ほうれんそう・しょうが・レタス etc.

ナッツ類 くるみ・アーモンド・ピスタチオ・カシューナッツ etc.

スパイス クミン・ナツメグ・カルダモン・クローブ・黒こしょう… etc.

ソフトドリンク 7up・コーラ etc.

水道水は飲めないのでミネラルウォーターを買うことになる。

外食の場合 バンバーガーとのみもので約20Rs、サモサ2Rs、一食30~50Rs。レストランで100Rsくらい、ホテルで100~200Rsくらいである。

[6] 住宅

イスラマバードの中心は高級住宅地で、お金持ちや外国人が多く居住している。

日本では考えられないくらい大きな家で（4ベッドルーム・居間・応接間・キッチンなど）ある。

しかしなかなかそういった所では、住宅難でよい住宅をみうけるのはむずかしい。

イスラマバードの中心から少し離れた地区か周辺なら、少々不便だが、まだ見つけやすい。家賃も安くなる。イスラマバードで働く多くのパキスタン人はとなりのピンディーから通っている。

[ホテル]

各地に一流ホテルから安宿に至るまで多くある。

イスラマバードはビジネスマンが多く、現地の人たちもそれぞれにあわせて、よくホテルを利用している。一流ホテルとしては、イスラマバードにマリオットホテル、ラーワルピンディにはパールコンチネンタルがあり、各地に支店もある。それなりに設備やサービスも良く、きちりしている。(2000~4000ルピー、朝食つき)

その下になると500~1000ルピーくらいでとまれる。わりときれいなとまりごこちの良いホテルがある。一流ホテルなみとは言えないが、お湯も出るし、エアコンも使える。

さらにその下だと100~200ルピー、中には20~50ルピーで泊まれる安宿もある。

一流ホテル以外は、だいたい予約なしで泊まれるようである。(長期滞在になると割引などもある。朝食つき)

[ゲストハウスとホステル]

一般家庭の一室や2階のへやを借りて住むゲストハウスがあり、家具つき、へやにはバス・トイレがあり、食事込みで洗濯なども頼めばやってくれる。イスラマバード市内で1ヵ月20,000ルピーくらいで前払いが標準のようである。

国の建てたホステルが数カ所ある。個室と10人前後の入れるドミトリーに分れており、女性専用である。遠くから来て、イスラマバードに住んで働いている人や、研修にきて一時的に住んでいる人もいる。個室はバス・トイレ付きで1ヵ月3000ルピー、食堂・キッチンがあり、頼めば食事も作ってくれるし、自炊も可能である。時々ホステルの住人が集まって催しがあったりする。3000ルピーはこちらではかなりの高額で2人で1部屋を借りたり補助がもらえたりするか、お金をもった人しか利用しにくいところでもある。

[部屋・家を借りる]

家を1軒借りるまではいかなくても、一軒家の2階を借りて住むこともできる。イスラマバード中心になると1ヵ月8000~10000ルピー。少し中心からはずれると6000ルピーから。その周辺になると3000ルピーで、2ベッドルームくらいのへやがある。

村に入る場合も、適当な家を見つけて2階などを借りて住むのが安全で便利である。

または、隊員同士で大きな一軒家を借りて住むのも一法である。4つくらいのベッドルームはあり、それぞれにトイレ・バスもついているので、共同生活もある程度のプライバシーは守れる。

ホステルも時に個室が満室になることもあるので、あらかじめ予約しておく方がよい。一応外壁もあり、門番もあり、男性は入口付近までしか入れないので安全ではある。

部屋や家を借りる場合はなかなか適当なものが適当な場所に見つからないことが多く、根気強さがすことが必要である。

農村では、地域にもよるが、自宅の一部の提供を申し出してくれる所もある。村にとけこんで生活するのも、通勤の不便さを考えるとよいかもしれない。

[7] 使用人

一般にパキスタン人の上層階級及び外国人は門番（チョキダール）、庭師（マリ）、料理人兼給仕（コック、ベアラー）、掃除夫（スイーパー）、洗濯人（ドビー）、子守（アヤ）、運転手を必要に応じて雇っている。

この様に、使用人の仕事は数種類に分かれているが、独身生活者でひとりの使用人を雇い、運転手以外のほとんどの仕事を上手にやらせている例もある。

一般的に、この国にはインドのカースト制の名残があり、掃除は最下層の人間のすることと理解している人が多い。人を使う立場として、知っておく必要がある。

使用人に対する注意事項としては、目の前で大金を見せないこと。パスポートや貴重品は厳重に保管しておくこと。給料の前渡しなどはできるだけ避ける事。やむを得ない場合は少額とし、返済しやすい様に配慮すること。

清潔・不潔についての感覚は、根気よく注意して修得してもらうことが必要である。

[8] 医療事情

[医療機関]

イスラマバードには、大きな3つの公立（国立）の総合病院があり、ある程度の設備などはととのっているが、日本・欧米並みとまではいかない。海外留学して経験豊富な医師もおり、優秀な医師もいる。外来などで診療を受けたり、簡単な処置・処方を受けるなら問題はない。

歯科は、開業医がイスラマバード内にいくつかあり、日本人等が受診しているところがあり、まず安心して治療を受けることができる。

[病 気]

パキスタンでよく罹患する病気や風土病・伝染病がいくつかある。日本人もよくかかる病気もあるので注意が必要である。こちらに多い病気は、結核・マラリア・腸チフスがある。

- ・下痢 — いろんな原因で起こるが、比較的日本人がよくかかる。ミネラル分の多い硬水のせいなのか、ふだん食べつけないとうがらしを多量に含む食事をとるためなのか、雑菌によるものなのか、下痢に悩まされることが多い。いわゆるパキスタン腹（ジラルジア）といわれる、ときに発熱・腹痛をともなう下痢がある。これにかかったらフラジールをのむとよい。いずれにしても軽い下痢症状をおこすことはよくあるが、しだいに慣れてくる。他に細菌・ウイルス・アメーバなどの原因によって、下痢をおこすことがある。ひどく長引くようなら早めに受診した方がよい。下痢による脱水をおこさないように、水分はできるだけ多めにとるようにした方がよい。手洗いは十分に頻回に行なう。
- ・肝炎 — A～E型までであるが、経口（生水や生ものによって口から入る）感染するのがA型とE型である。魚貝類や、飲料水から感染するもので、特に飲料水の事情の悪いパキスタンでは、生水から感染することが多い。我々が滞在中もある地域で水道水が原因でE型肝炎が集団発生したことがあるので、生水の飲用はさけ、生ものにも気をつける。魚貝類は必ず火を通すか、生水は十分煮沸させてから飲めば問題ない。ミネラルウォーターも数多く市販されている。
- ・マラリア — パキスタン全域がほぼ汚染地域であるが、高度汚染地域というわけではない。冬に

なればぐっと気温もさがるので蚊の発生も少なくなる。イスラマバード内であればさほど心配はないし、日本人でも予防薬を服用している人はいない。ただし南部地方や、蚊の発生する夏季（5～9月）は蚊にさされる機械を極力へらす工夫が必要である。予防薬は薬局で簡単に手に入る。

・その他 — 結核は患者も野放しの状態で、接触の機会が多い。

腸チフス、コレラ、狂犬病もある。

いろいろな病気はあるが、規則的な生活と食事に注意して生活すれば、さほど心配はない。下痢や、乾燥しほこりの多い土地なのでカゼなど上気道炎に気をつけ、体調をととのえ、うがいの習慣をつけるなど日常的な注意をおこたらないようにする。

[エイズについて]

1988年の調査では、エイズはまだ確認されていないという報告であったが、1994年現在、他国から比較すると少ないがエイズはある。また、血液検査など始まったばかりで十分調査されていないが、1000人以上はいるとされている。

1994年から、計画的にWHOなど他国の援助でエイズコントロールプログラムが開始されたばかりである。テレビや新聞でエイズについてインフォメーションを流したり、エイズ検査のためのセンターを地域にそなえたりしているが、予算も乏しく、この先どうなるのかわからない状態である。この国でもかくれては売春があったり（ラホールに最大の売春宿があり、その他でも電話で呼び出すなどで売春はあるらしい）売血制度もあるので安心はできない。

[9] パキスタンの医療従事者のための医療事情

[医療の実際]

イスラマバードには3つの大きな国立の病院がある。1つはパキスタン医科学研究所（P. I. M. S. こちらではホスピタルコンプレックスと呼んでいる）、2つ目はポリクリニック（Federal Government Service Hospital）ともう1つはキャピタル病院である。

いずれの病院も24時間体制をとっているが、外来は診察の始まる8時前から多くの患者が待っており、昼すぎには終わる。公立であれば、貧困層に対しては治療費はほとんどいらず、薬代のみで治療をうけることはできる。入院も治療にかかわらず50ルピーほどでよい。ただし、お金があれば個室希望もでき、良い薬、医師の診察も1日数回と待遇はかなり差がある。経済的に恵まれているかどうかで受ける医療も違ってくるようである。

開業医（プライベートドクター）は日中はどこかの公的病院で勤務して、夜開業医として働く場合もある。1回の診察で100～300ルピーとかなり高い。

都市部の病院には、比較的名の知れた医師や、外国で勉強、経験を積んだ医師もおり、まずまず信頼はできるが、全体のレベルとしては、地域医療とのつながりがうすく、その格差が大きい。

地域医療についてはICTAの項で若干くわしく記述してある。

保健指標

	1990年	1988年	日本1988年
平均寿命(歳)	48	57	男76.2 女82.5
乳児死亡率(出生1,000あたり)	168	108	4.8
5歳未満死亡率(人口1,000あたり)	277	166	0.4
妊産婦死亡率(出生1,000あたり)		500	9.6
粗出生率(人口1,000あたり)	49	47	10.8
粗死亡率(人口1,000あたり)	23	12	6.5
年平均人口増加率(%)	3.1	3.7	0.52*
合計特殊出生率(%)		6.4	1.57**

*1986. **1989

死因(%) (1988年)

感染症・寄生虫症	82.2	乳幼児の高罹患率の病気 (死因ともなる病気)
マラリア	(10.4)	
肺結核	(5.5)	
細菌性・アメーバ性赤痢	(2.5)	
先天異常・出産時外傷ほか	7.4	
事故・中毒死・暴力	1.9	1. 下痢
循環器疾患	1.8	2. 急性呼吸器疾患
消化器疾患	1.2	3. 低体重出生
妊娠・出産時の疾患	1.1	
糖尿病・腫瘍・その他	4.3	

医療従事者(1988年)

		教育年限	学校数
医師	36,000	5年+1年(インターン)	17
看護婦	10,000	3年	850
歯科医師	1,700	4年	120
薬剤師	5,000		
医療技師	65,000	理学療法士は3年	6
助産婦	45,000	4年(看護婦3年+助産婦1年)	

〔病院組織〕

院長にあたるDirector（医師）がおり、その下に看護部門をはじめ、検査・薬局などに分かれる。業務は細分化されており、役職をもった人には、1～2人の秘書のような住人がおり、ベル（机の下や足元にベルがある）によって訪問者や患者を通したり、書類の受け渡し、お茶の手配（お茶はよく飲む、お茶をもって来る人は別にいる）など身の回りのことをする。

病棟にもカルテ書類をとりまとめる人、患者を運ぶ人、床をふく人、その他の掃除をする人等々、こまかく分かれてそれぞれの仕事をする。1ヵ月1000ルピー以下の安い給料でやとわれている。そのためか院内には、人があふれている印象を受ける。

〔病院職員〕

1) 医師

首都や都市部には医師があつまっている。職のない医師も多い。待遇面を考えると、政府の役人になる人もいる。社会的に認められた職業であり、金持ちなど社会的レベルの高いひとが、なりたがるようで過剰みである。

しかし、都市部をはずれると無医村はざらで、そのかわりにメディカルアシスタントといわれる3年くらいの教育を受けた人がそのかわりをつとめたり、クエークスと呼ばれる昔ながらの漢方のようなものを使った経験的な素人療法を行うひとがいたり、昔に病院で働いていたからと見よう見まねで治療する人もいるらしい。

地方へ医師が行きたがらない理由として、給料が少ない、電気・水道などの施設がととのっていない、医療設備がととのっていない等、多くの理由がある。医師が余っている一方で無医村がいたる所にある。学歴重視でイギリスやアメリカの大学院で勉強する人も多く、病院医師のレベルは低くはない。

2) 看護婦

都市部の大病院では、比較的不足していないというものの、絶対数は不足している。

看護婦は医師の補佐役にとどまっており、看護レベルも低い。また社会的地位は低く、看護婦には社会的地位の低いとされるキリスト教徒（クリスチャン）が多い。ただ、最近では他職種に比較して給料が高く、イスラム教徒（モスリム）の中でも看護婦になる人が増えつつあり、社会的地位も良くなりつつある。モスリム・クリスチャンの割合が半数ずつになっているということである。

① 看護学校は、日本の援助で建てられた看護大学（College of Nursing）をはじめとして、大きな病院には、看護学校がある。日本と同じように3年のコースであるが、ほとんどの学生は4年目に助産婦コースにも行くので看護婦のほとんどは助産婦の免許ももっている。

授業内容は、1年生の5ヵ月目から実習がはじまり、学校の授業と実習が並行して行なわれ学年が進むにつれて実習時間が多くなり、病院でもマンパワーの1人としてあつかわれている。看護に関する内容に乏しく医師介助、処置中心の内容となっている。

② 看護婦の勤務

勤務体制は

〔	日勤	8:00～14:30	〕	病院により30分前後の違いはある。
	準夜	14:00～20:00		
	深夜	19:30～8:00		

婦長クラスは、夏8:00～14:30、冬8:30～15:00の勤務である。同一シフトが一週間連続であるた

め、勤務体制はハードである。勤務表は日本のように1ヵ月ごとではなく1週間ごとに作成される。

③ 看護婦の制服

白衣は自分で布を買って作る。国からは300ルピーほど支給されるが、白衣や靴などそろえるには700ルピーほど必要なので、あとは自己負担となるらしい。服装はキャップはかぶらずドバタ（白いベールのようなもの）をかぶる。白衣はこちらの一般的な服であるシャルワールカミーズ（だぼっとしたスラックスにすそのひらいたワンピースのようなもの）の白を着る。それに、白い靴下、白い靴が看護婦の制服になる。

3) 理学療法士

学校は数カ所あるらしいが、卒業とともに給料など条件のよいアメリカなどに出てしまうケースもあり、実際に仕事のできる資格をもった人は少ない。

作業療法士はなく、理学療法の仕事も医師が代行したりしている。障害を持って生まれる児は日本と比較にならないほど多く、医療を受けられなかったり、社会に出ることもまして学校へ行く機会もない。リハビリをする施設も少なく、地方であればなおさら医療を受ける機会も極端に少ない。病院など訪問するなかで、一度は要望の中にあがってくる職種で、興味をもたれている。今後、要請が増えそうな職種である。

[10] 交通事情

[バ ス]

ラワルピンディーからのバスが市内を大きくまわっており、またミニバスなどが頻繁に走っている。バスやミニバスの拠点はF-7、G-9、F-4、Golra Sharif (F-10よりもずっと東の村)、Secretarie などである。このバス網を乗り継げば市内どこでも行ける。料金は1ルピーから始まって、距離によって1ルピーずつ増えていく。3ルピーもあればかなり速くまで行ける。ただし女性は前の席に座ることになっているので注意が必要である。市外へのバスだが、ラワルピンディーへのバスはアップラマーケットのバス停で拾えるし、街中を走っているバス（大型バス）のかなりのがラワルピンディーへ行くものなので、確かめて乗ればいい。ラホールへはF-8のマーケット近くのCity linkers という会社のベンツの豪華バスで行ける。その他の都市へはG-9のバス停よりバスが出ている。ペシャワール行きは毎日13本、カラチへは毎日1本である。

パキスタンではよく道が舗装されており、またバスの本数も多いので、バスは何かと便利なのだが、事故が多いので要注意である。事故が多い理由は、片側一車線の道路にトラックなどの遅い車、バスなどの中程度の速さの車、乗用車などの速い車が混在するため、追い越しを余儀なくされるためだ。同車線、反対車線とも交通量が多いため、追い越しは頻繁に起きるし、また、反対車線の流れが切れた一瞬について、同車線の前の車、反対車線の前方の車が速度を落としてくれることを前提とした追い越しなので本当にヒヤヒヤする。できれば速出するときはバスを使わないほうが無難である。

[列 車]

イスラマバードには駅はないので、ラワルピンディーの駅を使うことになる。イスラマバードでの予約はG-6のCivic CenterのHabib Bankの裏手にあるBooking officeでできる。15日前までの列車の予約ができる。

調査団パキスタン滞在中に大きな列車事故が起き、死傷者が多数出た。ただ線路や列車を見ると、一応は整備されている感じで、バスよりはまだ安全だと思うのだが…。

[飛行機]

主要都市間には1日に数本便がある。イスラマバード←→ラホール(300km)往復で3200ルピー(9500円)と日本に比べたらはるかに安い。イスラマバード空港も比較的、街の近くにあるので使いやすい。

[タクシー]

マーケットやホテルの前に黄色い軽自動車と黒い普通車の2種類のタクシーがとまっている。黄色い方のタクシーにメーターが付いていて1キロ5ルピー。交渉で料金を決めることも可能だが、メーターで払った時の料金とほとんど変わらない。黒い方のタクシーも同じくらいの料金である。イスラマバードに限っていえば悪質なドライバーはあまりいないようで、外国人だからといって法外な値をとられることはほとんどない。ただし地方都市は注意が必要である。また、流しのタクシーはなかなかつかまえない。

[11] 通信

[電話]

・国際電話 — International Subscribers Dialling (ISD) というダイヤル即時国際電話システムが完成し、日本へもダイヤル通話ができるようになった。日中よりも、回線のあいている深夜または早朝にかけると効率よくつながる。料金は1分間で40ルピー('92・3月)である。

日本へのコードは0081である。例えば0081-3-3400-7261と回すとJOCV事務局につながる。

ISDに加入していない電話機からだと、まず0102で交換手呼び出し、国名、相手の電話番号、こちらの電話番号、指名コールかどうか、通話時間を伝えてつながるのを待つ、だいたい10~30分でつながるが、2~3時間待ってもダメな時がある。近くイスラマバード近郊に第二地上局が開設されると当地の国際電話事情も改善されると思われる。('92・3月現在)

・国内電話 — イスラマバードの古い地区や田舎の通信回線は質が悪く、雨天にトラブルが多い。まちがい電話といたずら電話が多い。

[その他]

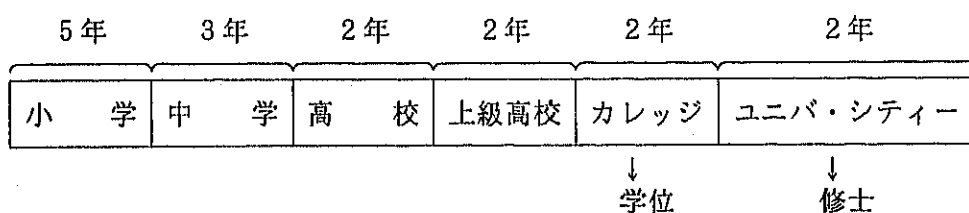
・テレックス — 回線の状況は良好であり、特に問題はない。テレックスは自動化されており、Telephone&Telegraph (T&T) 事務所にあるテレックスブースから発信もできる。

・ファクシミリ — ファクシミリのエージェントより端末を購入し、個々に認可を受ける必要がある。端末の数はまだ少ない。

・電報 — 郵便局および郵便局より委託を受けた駅や港から打電できる。

・郵便 — 日本・パキスタン間は、通常航空郵便で5~7日かかる。紛失しては困る様な場合は書留にすると良い。最近DHLやOCSなどのメールサービスもあるが、高くつく。外国からの小包郵便は税関で検査を受けた後、配達または局止めとされる。中身によっては輸入許可証、又は免税証明書を提出しなければならない。

[1 2] 教育制度



義務教育は小学校の5年のみ。高校への進学率は全体の20%（男26%、女13%）。高校まではある程度、大衆的になっている。

パキスタン滞在中に時々、“What is your qualification?” とかかれる。学歴をきいているのだが、結構、この学歴がパキスタンの社会では重く見られているようである。特筆すべきことは都市部の小学校を除いて、基本的にすべての学校で男女別学になっているということである。教員もそれに合わせて、男女別になっている。また言葉は基本的にはウルドゥ語（州によっては部族語）を使っているので、普通の人には英語はほとんど通じない。

（この他、[1] 教育省の項参照）

[1 3] 書 籍

新聞は英語、ウルドゥ語の地元の新聞からU. S. A. Todayなどの外国の新聞も一部売っている。日本の新聞は売っていない。ただ、パキスタンの英字新聞には結構、日本の記事が載っているの、ある程度、日本のことはわかる。雑誌ではNewsweekとTimeが入手可能。本は洋書かパキスタンの本しかない。英語↔ウルドゥ語の辞書はハンディーなものから机上版までたくさんの種類を売っていて安い。また、文房具はファイルなどほとんどのものを売っているので、日本から持ってくる必要はない。

[写 真]

フィルムはフジやコダックのプリント用、スライド用両方手に入る。プリント用はASA100、200、400がある。イスラマバードでの現像、プリントは安価できれいである。

[1 4] 娯 楽

官公庁の休みは、週1回の金曜日のみであるが、朝は8時ごろから始まり昼2時か3時には仕事が終わってしまうため余暇の過ごし方を考えておく必要があると思われる。

旅行好きな人にはパキスタンはいいところである。モヘンジョダロやガンダーラ遺跡、北部の山岳地帯などいろいろ見るところがある。

休みがつづけば少し足をのばして、観光に出かけいろいろパキスタンをみてもよい。ただし、アフガニスタン・イラン国境へは立ち入り禁止となっている。

また、シンド州内陸部は治安が悪化しており立ち入りを自粛されている。地方における治安はイスラマバードより悪く、北部地域には警察さえも力がおよばない無法地帯もあるので、気をつける必要がある。地方へ行くほど封建的でイスラム教の戒律をきびしく守っているので、行動は慎重にする必要がある。

イスラマバードにいる限り、これといった娯楽はない。特にアルコールは全く手に入らない。アメリカン・クラブのパスを取得すればバーで酒が飲める、ということだがパスの取得は難しそうである。日本から酒を持ち込もうとしても空港で見つかり没収される。とにかく、パキスタンでは酒は飲めない、と覚悟した方がよい。ディスコもない。映画館はCivic Hotelの道の向い側にNAFDECという映画館があり、洋画を上映している。ウルドゥ語の映画館は他に市内に2つある。

また、スポーツはマリオットホテルで水泳、日本大使館で水泳とテニスができる他、乗馬、ゴルフをすることもできる。クリケットやホッケーはここでは盛んで、市のグラウンドでパキスタン人がよくやっている。

娯楽は明日の仕事につなげる大事な過程なのでパキスタンでもできる趣味があれば、日本から準備して持ってきた方がよいであろう。

〔リゾート地と観光〕

パキスタンにはK2をはじめとする世界的に有名な山々や秘境といわれる地方や数々の文化的な遺産があり、見どころも多い。

〈イスラマバード周辺〉

イスラマバードの北東にはマリ－MURREEといわれるリゾート地がある。イスラマバード市内より車で1時間のところにあり、夏は涼しく地元の多くの避暑客でにぎわう。リフトやケーブルカーがあったり遠くにカシミールの山脈をながめることもでき、楽しむことができる。

イスラマバードの北部、市内から車で15～30分のところにあるマルガラヒル、またその中腹にあるタマン・コー展望台は、イスラマバード、そのとなりのラワールピンディの市街が一望できる。

〈北部、北西辺境州、自然美〉

ペシャワールからさらに北へアフガニスタン、中国の国境に近いところには、高い山々や氷河、美しい渓谷など自然に恵まれている。チトラール地方、ギルギット、フンザからクンジュラブ峠までのカラコルム一帯は見どころがある。イスラマバードからペシャワール、ギルギット、チトラールには飛行機の国内の路線もある。

〈パンジャブ州〉

ラワールピンディはイスラマバードのすぐ南にあり、車で30分以内のところにあり、国際空港のある街でもある。イスラマバードがきちんと都市計画されたパキスタンのよそゆきの顔とするなら、このラワールピンディはパキスタンの一般庶民の凝縮された生活感、活気がただようもう一つの庶民の顔である。オートリキシャーや馬車（タンガー）が行きかい、にぎやかに店が立ち並び、出店もあり、みるだけでもあきない。

タキシラはイスラマバードの北西に車で約1時間のところにあり、ペシャワール地域とともにガンダーラ最大の遺跡がある。数多くの仏教遺跡や都市遺跡があたりに広がり、博物館をはじめ地元の人々も多くおとずれている。

ラホールはイスラマバードの東南にあり車で約5～6時間、飛行機で1時間のところにあり、カラチにつき第2位の大都市である。中世からのイスラム文化をつたえるムガール朝時代の建物が多く残されている。巨大なバードシャーヒーモスクや壮大な城砦のあるラホールホートジャハーンギール廟などが有名で多くの国々からの観光客でにぎわっている。

〈シンド州〉

カラチはパキスタン最大の都市で、商業都市として多くの国々からの企業の拠点で、アジアと中東の中継地である。

唯一、海に面した地域でもある。また、ここから北へ飛行機で1時間のところには、古代インダス文明のモヘンジョダロ遺跡がある。

[パキスタン人の家に招待される]

パキスタン人と少し仲良くなるとパキスタン人のしきたりということで、よく夕食などに招待される。調査団員の1ヵ月の滞在中にも、何度となく招待を受けた。昼食、夕食ともに遅く、昼食は2時とか夕食は早くても7時30分ごろ、たいてい8時すぎになる。

招待客が男女の場合は、その家の女性も同席するが男性だけの場合は女性は同席しない。家によっては男女別々なへやに通されて、食事までは男女それぞれ同性の家人が対応するというようなこともある。大皿に盛ったいろいろなパキスタン料理がでてくるので、それを自分の皿に取り分けて食べる。とくにお祈りなどはなく、客人が手をつけてから皆で食事を食べはじめる。手みやげには、くだものや菓子などが適当と思われる。

[15] パキスタンの女性

“開発と女性(WID-Women in Development)”ということで、性別による格差をなくし、女性と男性が同等のパートナーとして開発過程に参加できるようにする目的でJICAをはじめ、推進されているが、この国の女性に関与する問題をぬきにしては語れない。

わずか1ヵ月余りの滞在であったので、多くをここに記すことはできないが、JICA調査員の報告書や調査団が見聞きした範囲で少しでも知っていただければと思う。

[パキスタンの女性の状況]

バルタと言われる女性の衣装から行動までにおよぶ社会的規範があり、女性を社会的に隔離する思想である。バルタの規範により、女性の行動が著しく制限されている。女性は大勢の男性がいる市場のような場所には出来るだけ行かない方が望ましく、出かける時はドバタ(髪をおおうショール)やブルカ(マント状の衣装で目だけを出したり、頭からスッポリかぶり目の部分がネット状になって、外からは全く顔もみることがきないものもある)などで身を隠すことがよいとされる。

公共の交通機関も女性席がもうけられており、そのわずかな女性席がふさがってれば乗れない。老人以外は男女がとなり合ってすわることはない(夫婦でも)。

男性の医師に診察を受けることはできるだけさける方がよいとか、教育についても女子の学校がない(女子校は男子校の38%、女子校は高い壁で囲まれている)、あっても女性の教員がいない、女性の教育を重要視していないなど、教育、医療においても規制がある。

このバルタは、歴史的にも変化しているが、地域民族、社会的階層、都市と農村による差が大きい。

パキスタンの女性が一生に出産する子供の数は5.7人(農村>都市)で、バングラディシュ4.4人、インド3.9人と比べても多い。多産の原因として労働力になること、男子の出産で老後の保障を得ること、家族計画の必要性を認識していないこと、アクセスがないことなどがある。

人口は、男性の人口が女性人口を上回っている世界でも数少ない国で、平均余命もほぼ男女差がない(通常は女性のほうが高い)。産婦死亡率が高く10万人に500人(日本は9.6人)、病院受診の

性差もあり男児の方が明らかに多い、などの報告がある。このことから、女性が軽視されていることがわかる。

〔実際に聞いたり見たりしたこと〕

イスラマバード市内では、女性が1人で歩いている姿や女性を見かけることは比較的多くあり、ベールなどで髪を被っていない人もいた。

反対にペシャワールに行ったときなど、街では女性を見かけるものの、ほぼ全員髪を被い、目だけを出す、すっぽり頭からブルカで被っている人が目立ち、少々異様な感じがした。地域による差が著しい。地方では、頭にかぶっていないと水着で街を歩いているのと同じように見られるとのことである。

街にはやたら男性が多く、店員、客、ホテルで働く人、役所の人、歩いている人など男性が目立つ。

女性の外出について、イスラマバードに住む人々は他に比べて教育を受け、社会的階層も高い人が多いせいか比較的ゆるやかである。

働く女性にも何人か会ったが、彼女らは毎日会社の車が送り迎えしてくれ通勤での心配がない。オフィスで明るく仕事をしていた。訪問者があると、知らない人ならベールをかぶるようにしているとのこと。けっして、このバルタを歓迎しているわけではなく不満はあるようだったが、“しきたり”だからと受け止めている。

地方から出てきている女性は、イスラマバードではラフにしているが、地元にもどればブルカまではいかないが、そちらでの風習に合わせるという。

一方、イスラマバードを少し離れたり、社会的階層が低い場合については、主人も女性が外に出歩くのはよいと思ってないし、女性たちも少し家の回りを歩こうと言っても外には出ようとしなかった。家の中では、女性たちはとてもおしゃべりだった。

公共の交通機関では、小さいバンなどは、女性席（運転手の横）が少ないので、ずっと1時間も待っている人がいた。

しかし、つめて乗せているときもあるし、大きなバスなどは、前半分は女性で埋まっていた。女性が立っていると必ず席をあけて座らせてくれるようで、さほど乗りにくいとは思えなかった。しかし、込み合うことが多いので、女性には不利と思われた。

パキスタンの男性はパキスタンの女性に対しては一目置いていて、むやみに話しかけたりしないが、外国人には少し気安くなると慣々しくなったり、ちょっと誤解されてしまったり、付かず離れずの接し方が難しいと感じた。

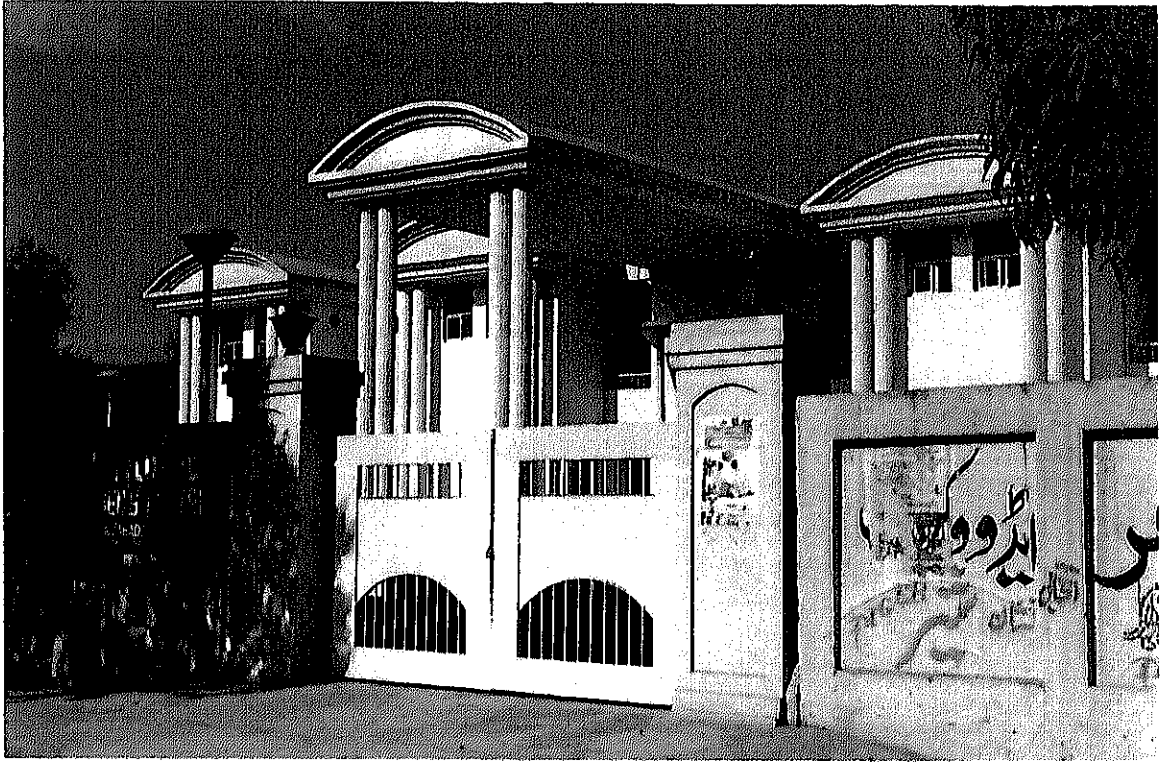
女性が仕事をするということについては、外出するということにも通じるので、歓迎はされていない。しかし、キャリアウーマン的に働く役人や医師、教師、看護婦なども多く見かけた。

ただ、女性が働いていることを労力としては見なさないことが多い。

大項目	小項目	内容明細	単価	単位	数量	RS	US
《被服費》	下着類	年に4枚新規購入	50	枚	1/3	17	0.57
	シャツ	Tシャツ程度を年に2枚新規購入	315	枚	1/6	53	1.77
	靴下	年に4枚新規購入	48	枚	1/3	16	0.53
	靴	運動靴1足	1050	足	1/12	88	2.93
《光熱費》	電気・水道等	実費	150	月		150	5.00
《日用品代》	トイレトペーパー	1ヶ月に1巻	12	巻	2	24	0.80
	歯磨	2ヶ月に1本	43	本	1/2	22	0.73
	石鹸	1ヶ月に1個	22	個	1	22	0.73
	洗剤	1ヶ月に1箱	25	箱	1	25	0.83
	シャンプー	1ヶ月に1本	150	本	1	150	5.00
	タオル	2ヶ月に1本	100	本	1/2	50	1.67
	殺虫剤	1ヶ月に1本	80	本	1	80	2.67
《交通費》	バス代	通勤代(1日1往復)	6	回	60	360	12.00
	タクシー代	1週間に1回程度(往復)	100	回	8	800	26.67
	ガソリン代	1日15km程度(2日1リットル)	14	1	15	210	7.00
《通信運搬費》	手紙代(国内)	1ヶ月に4通程度	0.5	通	4	2	0.07
	手紙代(海外)	1ヶ月に3通程度	11	通	3	33	1.10
	電話代(国内)	5分間に4回程度	25unit Rs 11	5分	4	44	1.47
	電話代(海外)	10分間に年2回程度	500	10分	1/6	83	2.77
《教養費》	現地新聞購読料	代表的現地新聞を毎日1部	6	部	30	180	6.00
	書籍購入	週刊誌を1部(ニューズウィーク等)	40	1冊	4	160	5.33
	語学授業料補助				定額	300	10.00
	ノート	1ヶ月に1冊程度	18	冊	1	18	0.60
	その他文具	鉛筆2本、消しゴム1/2			定額	90	3.00
《余暇活動費》	奉仕活動	日本文化紹介(紙芝居)			定額	150	5.00
	国内旅行	現行健康管理手当350ドルの1/12			定額	870	29.00
	フィルム	年に6本程度(36枚撮り)	85	本	1/2	43	1.43
	プリント代	上記のプリント代	5	枚	18	90	3.00
《娯楽費》	映画	1ヶ月に1回程度	16	回	1	16	0.53
《嗜好品代》	コーヒー(紅茶)	1ヶ月に1本程度	170	本	1	170	5.67
	ジュース	毎日1本程度	6	杯	30	180	6.00
	ビール	毎日1本程度		本	30		
《交際費》	慶弔費1	結婚式・同僚のホームパーティ等に招待される	100	回	1	100	3.33
	慶弔費2	誕生日・着任後と帰国前に同僚等を招待する	1000	回	1/6	167	5.57
《その他》	散髪代	1ヶ月に1回程度	20	回	1	20	0.67
	スポーツ	施設利用料等		回	定額	300	10.00
《業務費》					定額	300	10.00
小計1							179.44
《予備費》		小計の5%程度					8.97
小計2							188.41
《食費》						3000	100.00
合計							288.41

US 1 = RS 30

↑
1ヶ月当り換算



国立の女性用のホステル（長期滞在用）

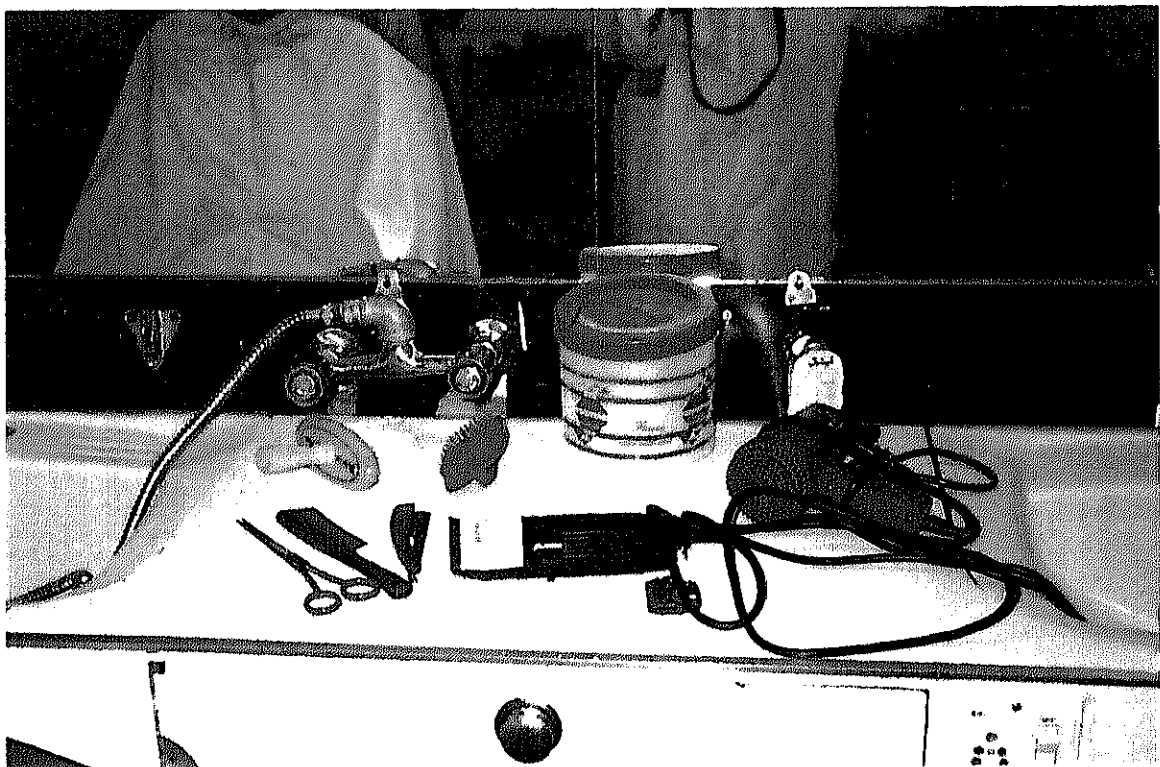


1～2人用の部屋（バス、トイレ付）月3000ルピー
看護婦寮はこれよりやや小さめだが同じ雰囲気ですみごちはよさそう。

美容院 Sector 18 にて

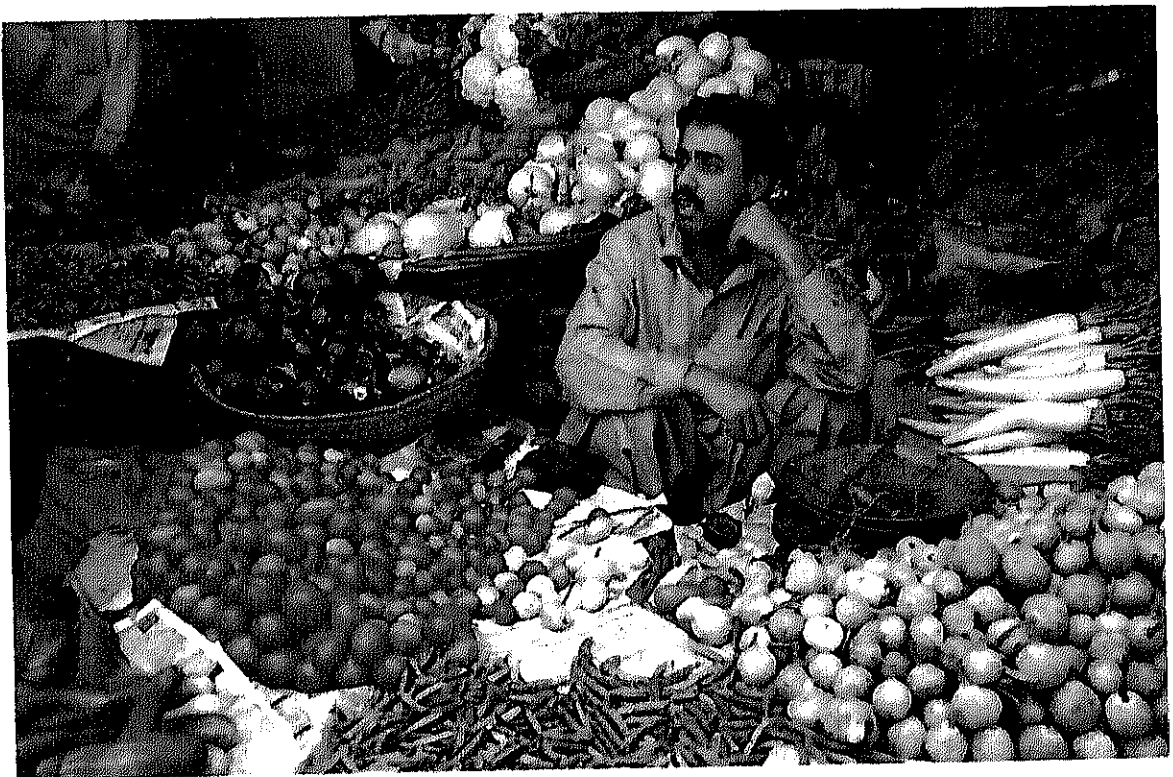


理容室

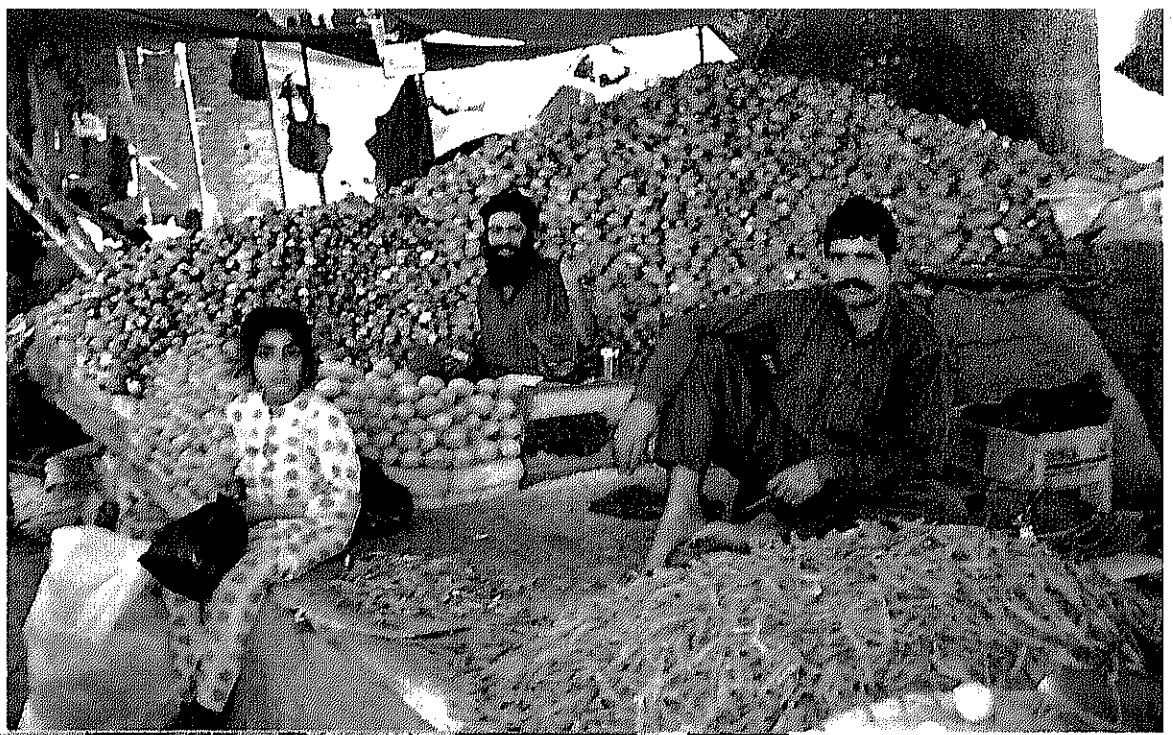




スパイスは豊富 — デュマバザール in Islamabad —



Rawalpindi のマーケットで

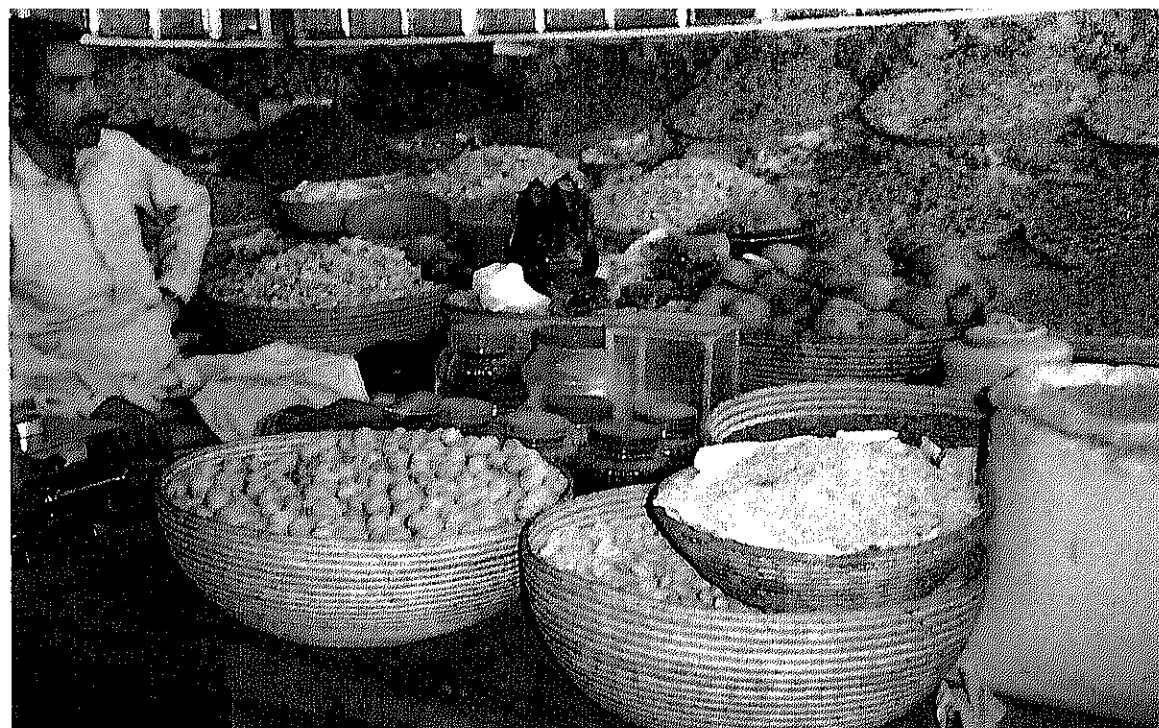


← Rawalpindi

マーケットにて

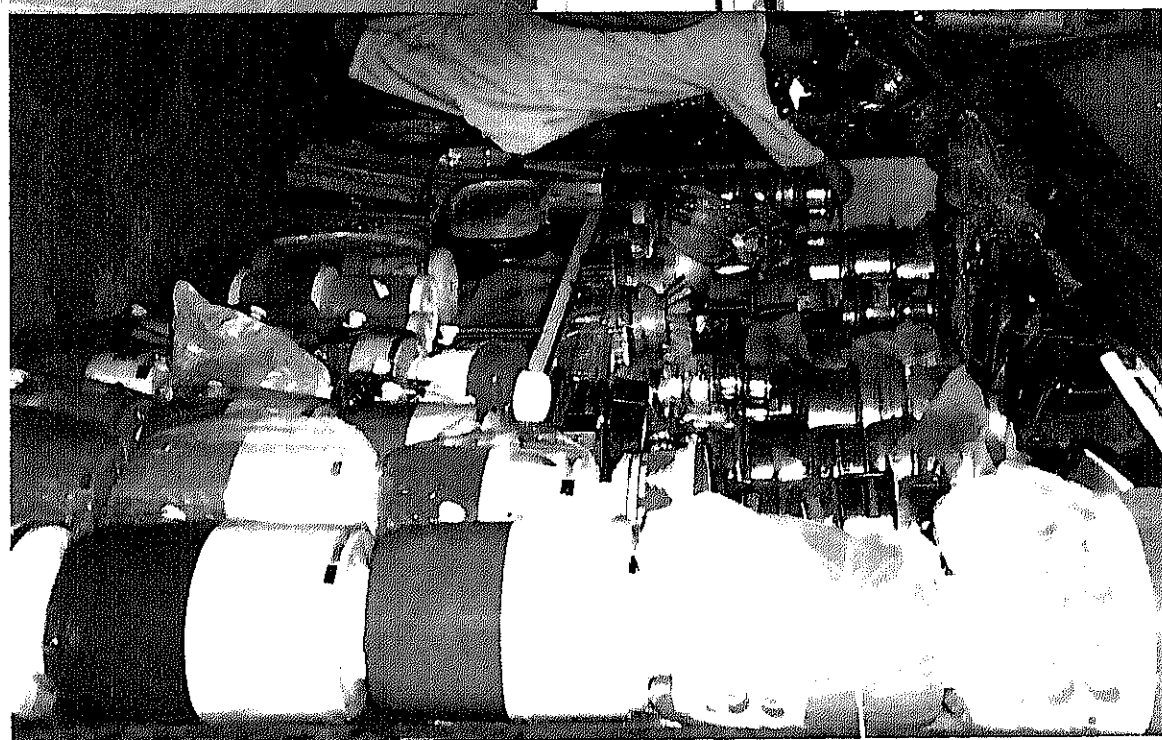


Rawalpindi
マーケットにて



Super Market にて

アッパラマーケットにて



メロディ
マーケット

ナンを作っている
ところ



← パキスタン料理



デザート

牛乳とにんじんを
煮つめたもの



Snack

Snack
Murree にて



一般的な飲みもの
である紅茶

ビスケット類は豊富



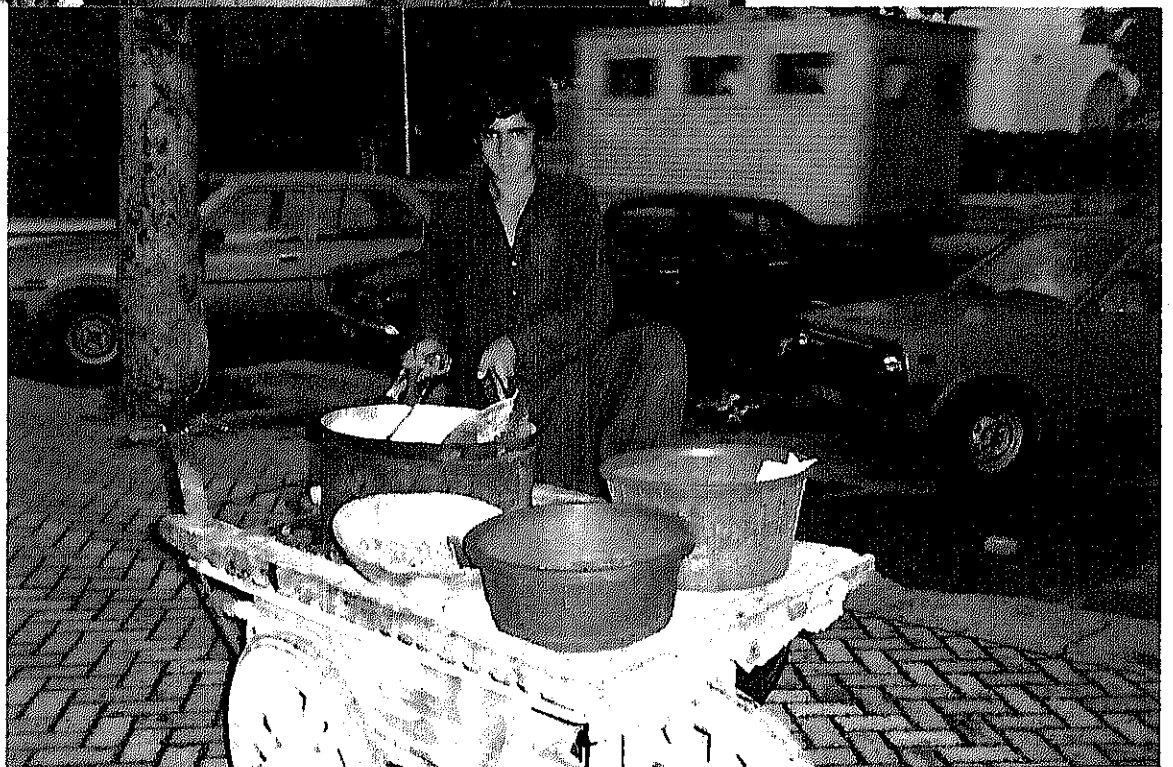
さとうきびジュース

デュマバザールにて

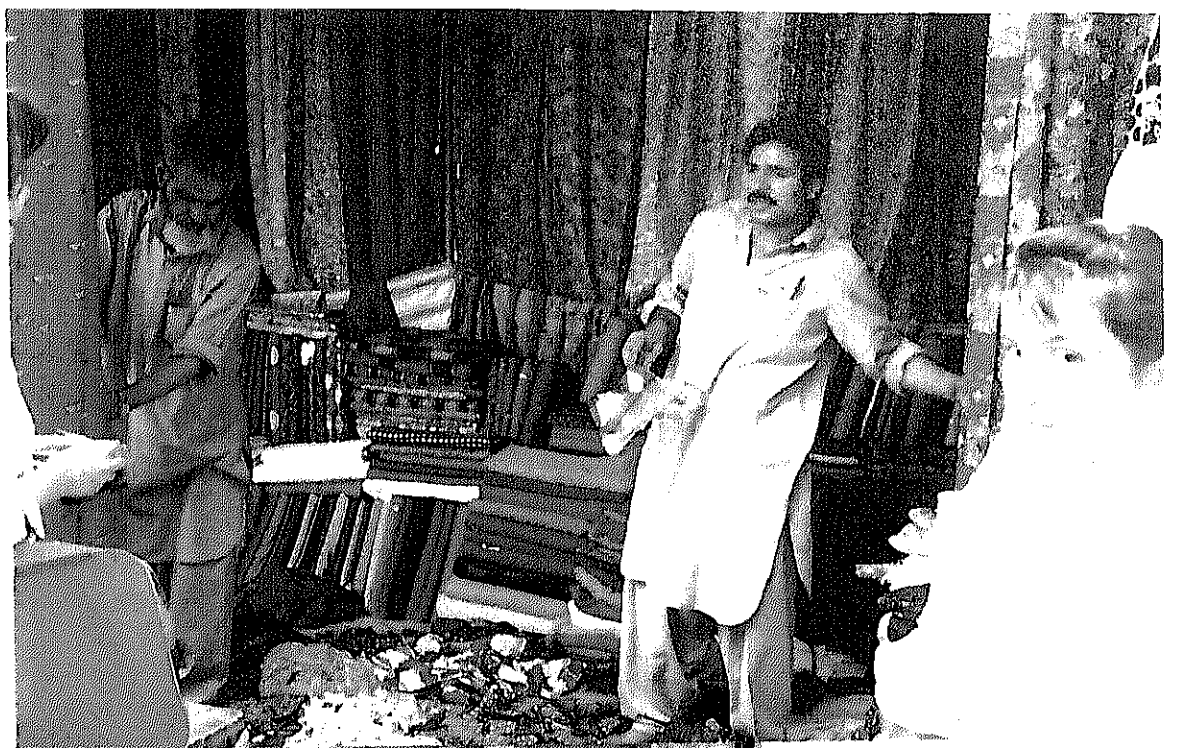
Islamabad

ポップコーン

アッパラマーケット
にて



Sunday Market にて



ジンナーマーケットの
手芸品店



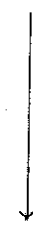
アッパラマーケットの
テイラー



アッパラマーケット
のテイラー



← Rawalpindi にて

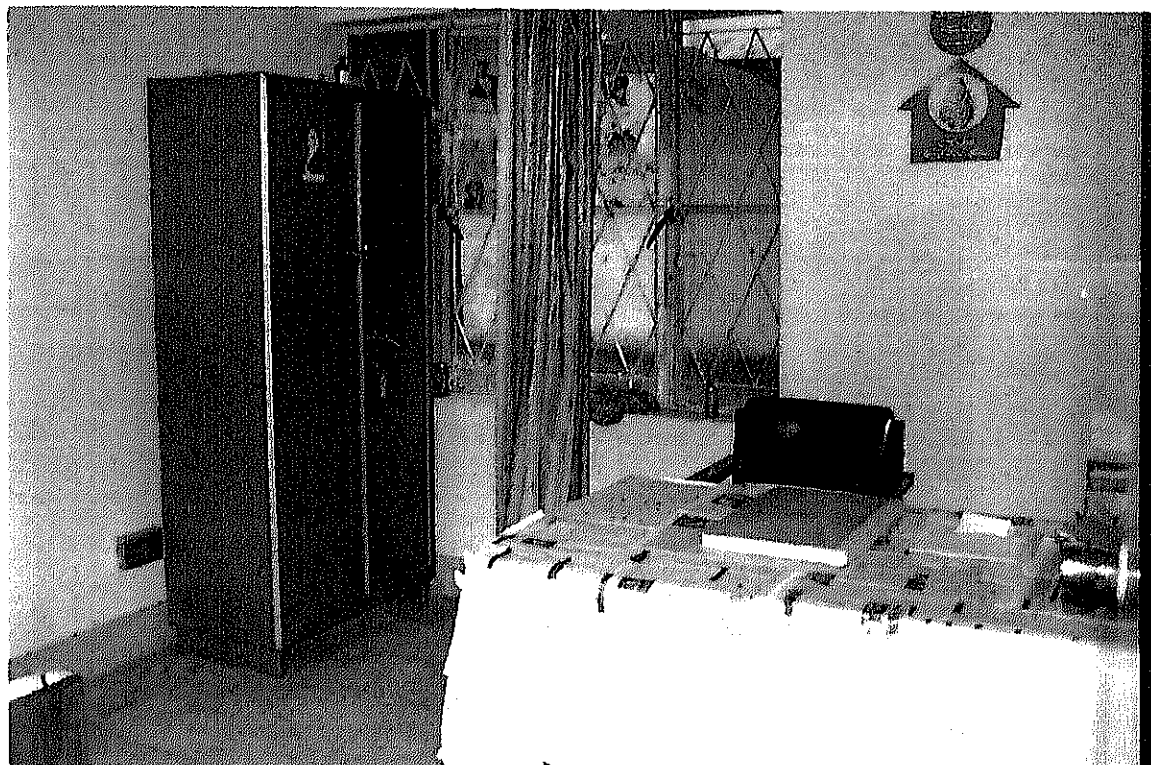




婚礼にて 中央が花嫁



Sunday Market にて

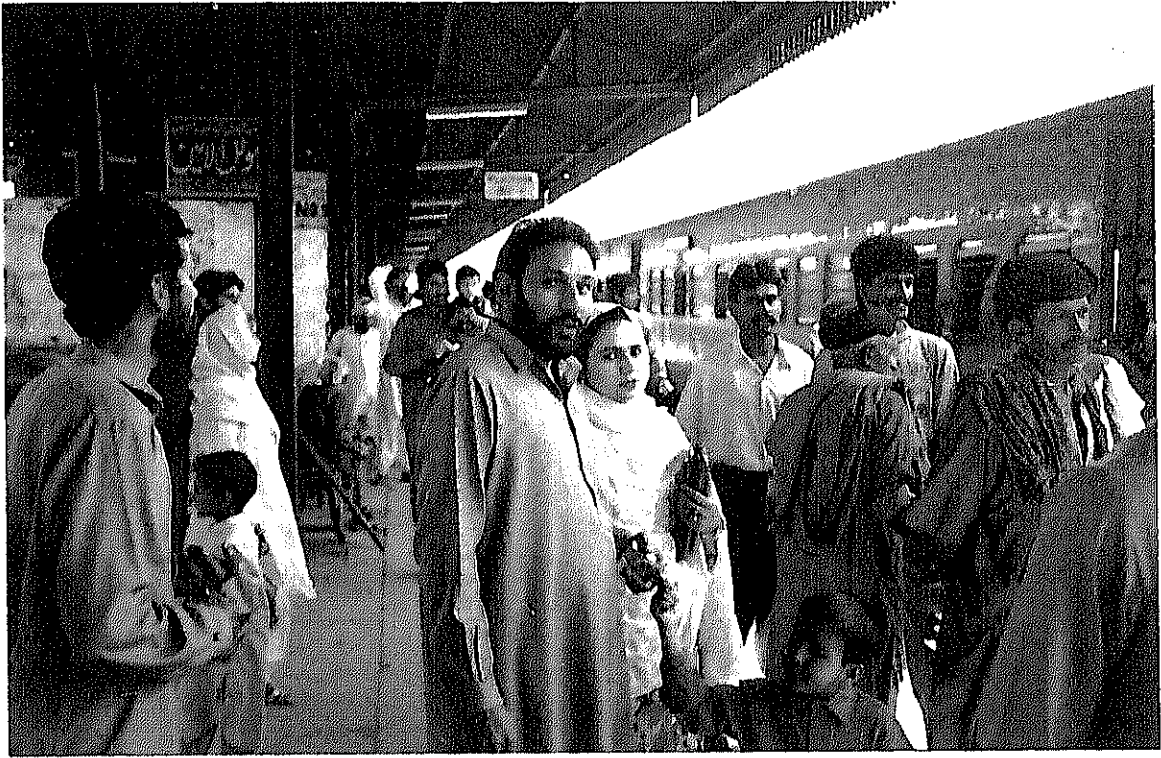


ヘルスセンターの一室

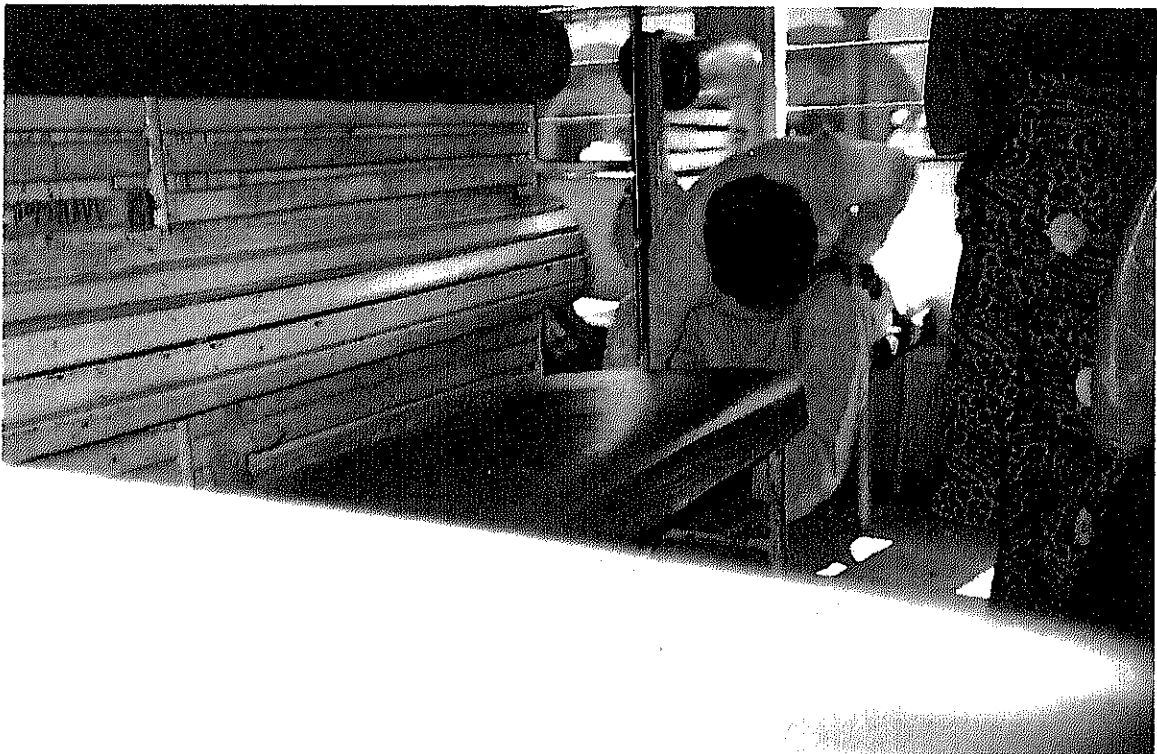


ヘルスセンターにて

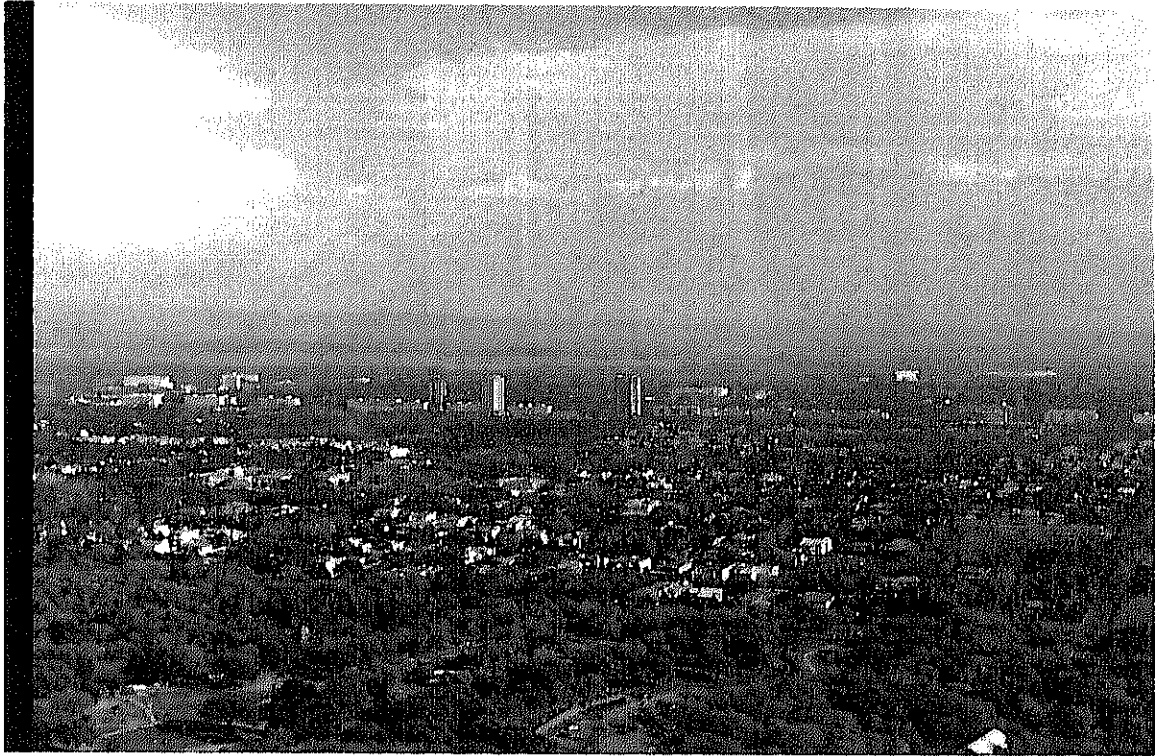
左 医療ドクター 真ん中 医療アシスタント 右 患者



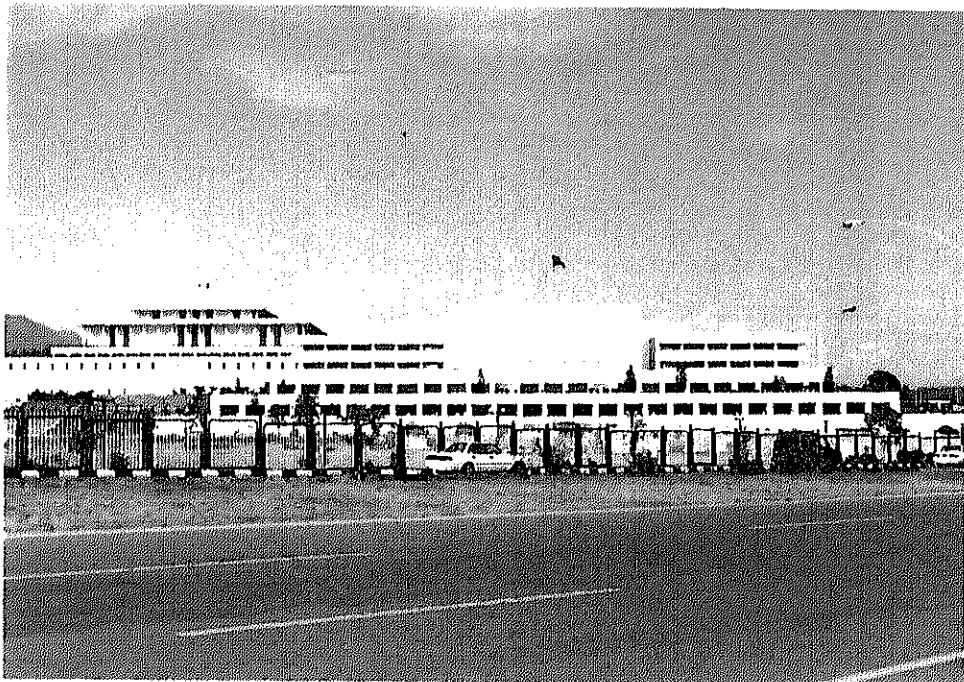
ラワルピンディー駅 プラットホーム



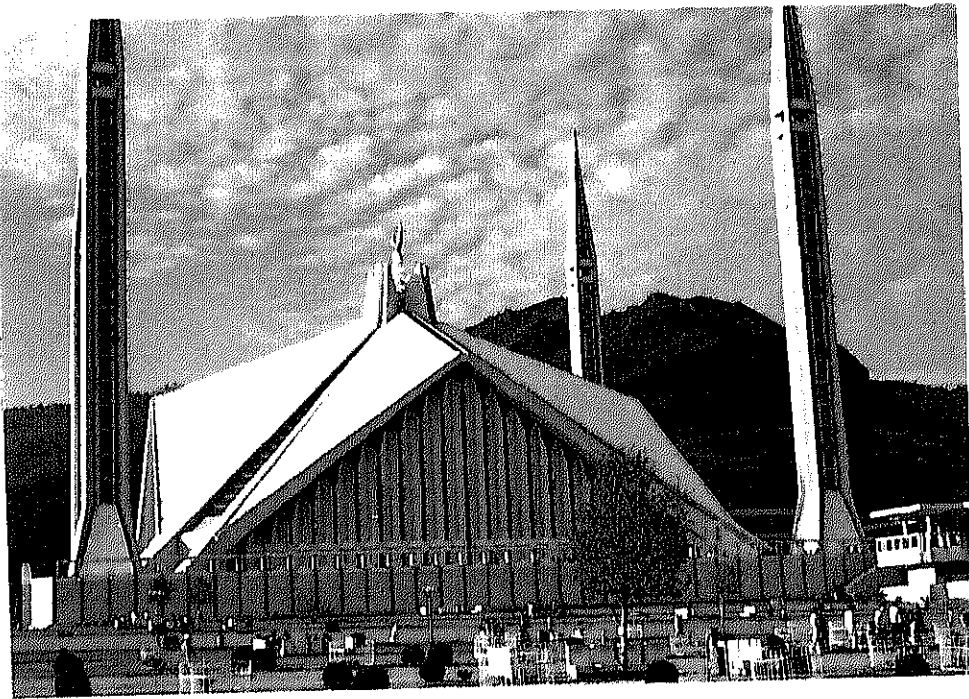
列車内



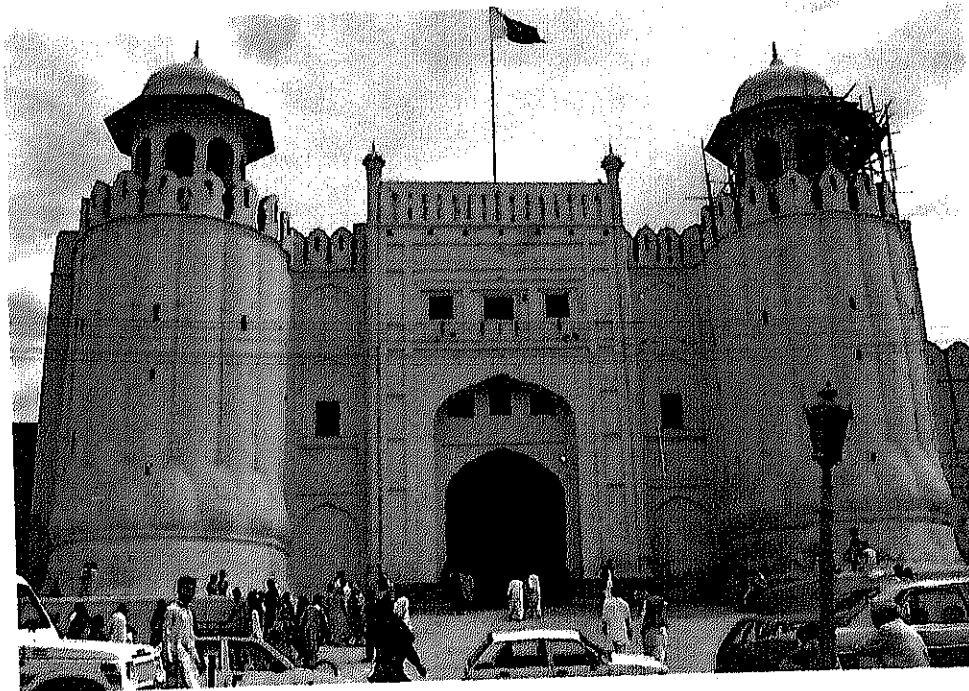
Daman-e-koh展望台よりイスラマバード市内を見おろした風景



PARLIAMENT HOUSE イスラマバードの顔 りっぱな建物



Faisal Mosque
ファイサルモスク
イスラマバードに
そびえる世界一の
モスク



ムガル王朝時代の城砦
ラホールにある巨大な
Almgiri Gate
アラーム・ギーリゲー
(ラホール・フォト)

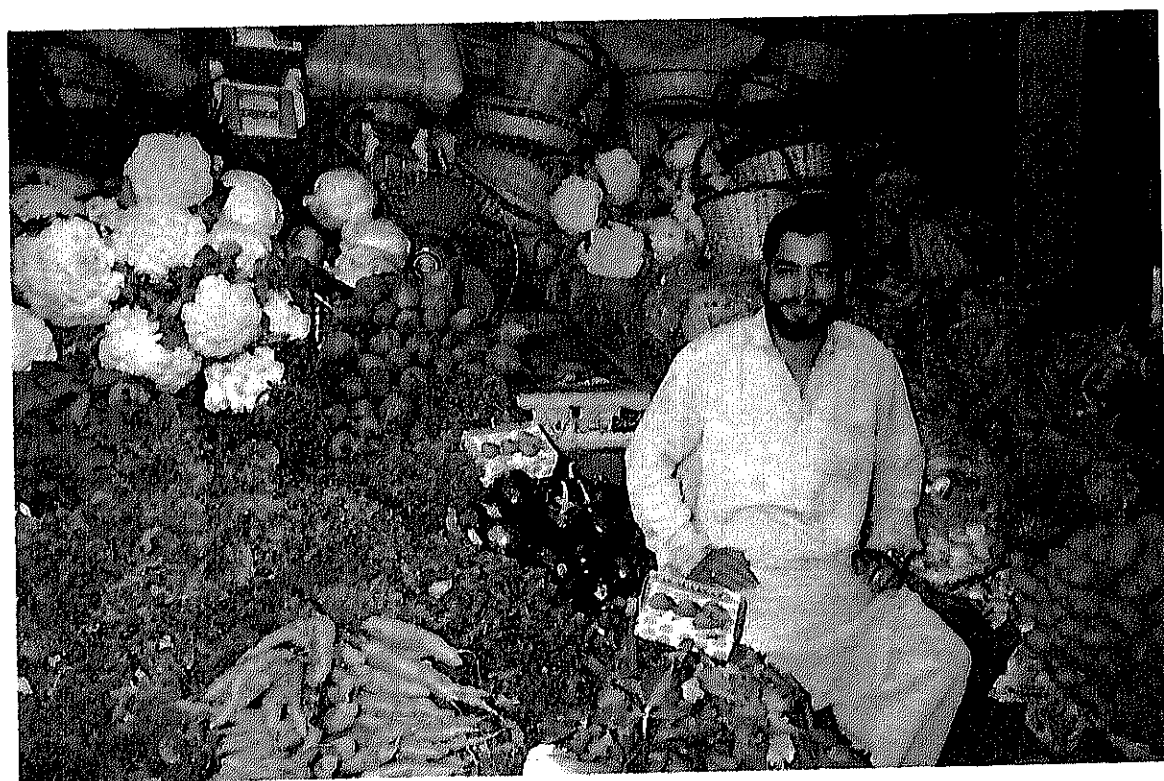


TAXILA タキシラ
仏教遺跡

この地帯には数多く
の仏教遺跡が多く残
っている



イスラマバード マーケット



イスラマバード カバー・マーケット



ラウルピンディー市内



イスラマバード市内



イスラマバードのとなりにある庶民の街
RAWAL PINDI
ラワールピンディ



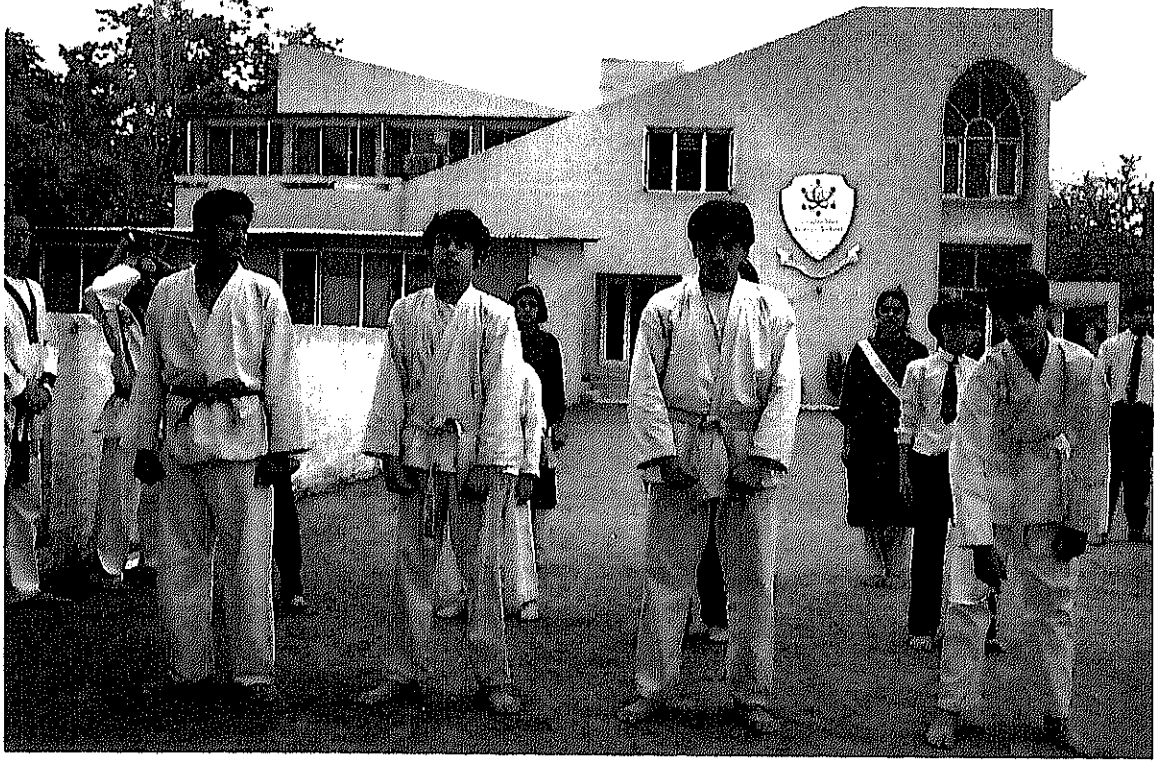
イスラマバードに比較的近いリゾート地 Murree (マリー)
むこうに見えるのがカシミール山脈



おやつ



田舎の小学校の子供



私立中学校の生徒による空手のデモンストレーション



街中のカード式
電話ボックス

添付資料

女子専門学校（P I W）パンフレット（2種）

イスラマバード農村総合開発計画（M I R A D）概要（I C T A組織図、工事計画位置図含む）

Relevant job-descriptions Punjab（I C T A Rural Health Office資料）

首都圏庁（I C T A）組織図

イスラマバードスポーツ委員会パンフレット（抜粋）

清水正一専門家レポート（2種）

国立身障者センター（N I H）組織図

国立身障者センター（N I H）看護婦任務内容

国立身障者訓練センター（N T C D）パンフレット

国立身障者訓練センター（N T C D）手工芸コースカリキュラム

国立身障者訓練センター（N T C D）紹介新聞記事

国立身障者訓練センター（N T C D）組織図

国立身障者訓練センター（N T C D）スタッフリスト

児童福祉改善委員会（N C C W D）パンフレット

No.	SUBJECTS	PERIOD PER WEEK
1.	English	12
2.	Typewriting on electronic typewriter & Word processor	6
3.	Shorthand	6
4.	Business Mathematics	1
5.	Secretarial Accounting	1
6.	Telecommunication-Multipurpose (Telex.FAX Switchboard, Operator)	3
7.	Office Practice I	6
8.	Personality Development/Crooming	1
9.	Computer Basics & Word processing Software programme	6
10.	Urdu	1
11.	Islamic Studies	1
12.	Pakistan Studies	1
		Total 45
TRIMESTER TERM 11 (4 MONTHS)		
No.	SUBJECTS	PERIOD PER WEEK
1.	English	10
2.	Audiotyping	5
3.	Shorthand/Transcription	5
4.	Business Communication/Correspondence	6
5.	Office Practice II	6
6.	Computer Training (operating Spreadsheets)	6
7.	Business Economics/Commercial Law	4
8.	Urdu	1
9.	Islamic Studies	1
10.	Pakistan Studies	1
		Total 45
TRIMESTER TERM 111 4 MONTHS		
No.	SUBJECTS	PERIOD PER WEEK.
1	English	10
2	Audiotyping/Shorthand/Transcription	6
3	Secretarial Duties	6
4	Human/Public Relations	2
5	Computer training (Data Management)	6
6	Office management	6
7	Simulating Office Practice in a "Model Office"	6
8	Urdu	1



H-8/1, Islamabad

EMERGED WITH THE AIM OF

"WOMEN SUCCESS"

NOW OFFERS

**DIPLOMA IN OFFICE
MANAGEMENT**

The role of women was never so important and demanding in our national economic and social set up and development as it is now. Pakistani women are now successful in every walk of life.

Polytechnic Institute for Women Islamabad has emerged with the aim of women success. For the last 8 years PIW Islamabad has contributed in our society by changing the girls into professional working women in the fields of commerce, electronics and architecture. By the grace of God and with the help and appreciations of the Government & Ministry of Education we have now moved into our own premises. The new campus of the Institute has modern academic & hostel buildings equipped with latest and most modern Teaching & Learning facilities with qualified and learned staff. Considering the scope of women success we have now added new departments to our institution and we will now contribute in the following fields:-

1. Radio & TV Electronics (DAE 3 years)
2. Architecture (DAE 3 years)
3. Commerce (D-Comm.2 years)
4. Dress making and Dress designing (DDM 3years)
5. Computer Technology (DAE 3years)
6. Office Management (Diploma 1years)

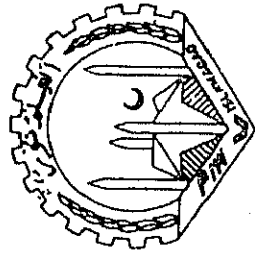
DIPLOMA IN OFFICE MANAGEMENT:

We have launched this programme with the collaboration and support of Ministry of Women Development Govt. of Pakistan, Govt. of Netherland and (ILO) International Labour Organisation. The aim is to enhance the modern skills and knowledge in office management and Secretarial practices to the girls seeking for a respectable and professional career. Extensive training and practical assignment will be imparted on most modern office machines, information management and communication systems by qualified and experienced teaching staff. Trainees shall have to undergo training of 3 terms (1X4 months). At the end of 1st and 2nd term, industrial/business and Govt. Organisations tours shall be arranged to familiarize them with the actual working systems and environment of modern offices. During 3rd term internship in selected firms of repute shall be arranged for 3 to 4 weeks. Individual performance and proficiency will be evaluated and certified throughout the course and final Diploma certificate will be awarded by Punjab Board of Technical Education after successful completion of the course and comprehensive Test.

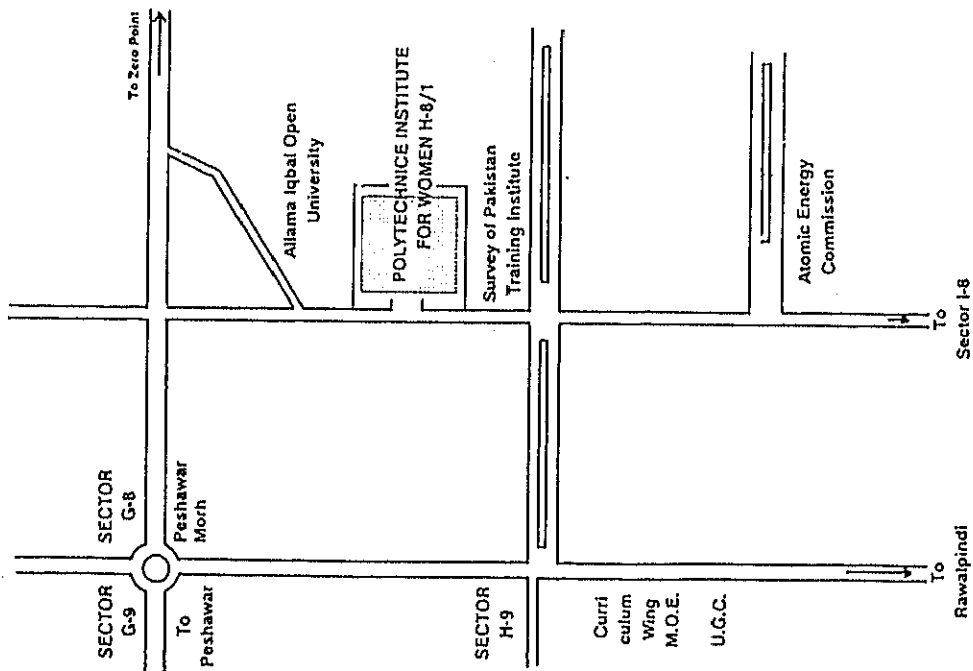
Engr. Farida Javed,
Principal
Polytechnic Instt. For Women,

POLYTECHNIC INSTITUTE FOR WOMEN

H-8/1, ISLAMABAD



LOCATION MAP



INTRODUCTION

The social needs of Pakistan demand a segregated system of education for women. As the need for professional education middle level was felt, many technical institutions were opened in Pakistan exclusively for women.

Polytechnic Institute for Women Islamabad was established in 1984 as an autonomous body under Federal Education Ministry, with the joint efforts of S&T wing and women division and financial assistance of Asian Development Bank. It became operational in Dec. 1984 in a rented building offering Diplomas in Radio, T.V., Electronic and Commerce initially.

OBJECTIVES

- To provide mid-level professional education in specific fields to women.
- To enable women in self employment.
- To utilize the capabilities of 50% population i.e. women, in the development activities.
- To contribute to the economic productivity of women by imparting suitable short and long term courses.
- To provide avenues for experimentation with innovative approaches in technical education.

COURSES

<u>Name of Diploma</u>	<u>Duration</u>	<u>Pre-requisite for Admission</u>
Diploma of Associate Engineer in Electronics Technology	3 Years	Matric with Science
Diploma of Associate Engineer in Architecture	3 Years	Matric with Science
Diploma of Associate Engineer in Computer Technology	3 Years	Matric with Science
Diploma in Commerce	2 Years	Matric with Science or Humanities
Diploma of Dress Making and Dress Designing	3 Year	Matric with Science or humanities

40 Students per batch in each department are admitted after summer vacations every year.

STAFF

Principal
Engr. Farida Javed
B.E. (ELECT), M/E., P.E.

Admin Officer
Mrs. Rukhsana Kazmi
M.A.

Heads of Departments

Dept. of Architecture
Mrs. Tehmina Bokhari
B Arch

Dept. of Commerce
Mrs. Malika Hashmi
M. Com.

Dept. of Electronics
Mrs. Khalida Ijaz
M.Sc. (Physics)

Dept. of Related Studies
Mrs. Sajida Saleem
M. Sc. (Maths) Gold Medalist

Dept. of Computer

Dept. of D.D.M

(70 to 80% foreign qualified)

PHYSICAL FACILITIES

The institute is housed in a 4 acre campus in Sector H-8/1. The location is easily accessible to students from all parts of Rawalpindi and Islamabad. The campus has the following facilities:

- Well furnished, spacious and comfortable classrooms.
- Well equipped laboratories.
- A well stocked library.
- Hostels for 200 students.
- Indoor and outdoor sports facilities.
- Cafeteria
- Transport

TECHNOLOGIES

Technologies offered are listed below

Computer Technology

To compete with the rapid advancement of technologies computer has become a basic necessity in all kinds of professional & industrial fields. To fulfill this aspect this technology offers training in hardware, software, languages etc.

Radio/Television & Electronics Technology

At present the nations possessing electronics technology are amongst the most advanced nations of the world. Pakistan being a developing country needs a large number of engineers, technicians in the field of electronics. In view of this demand a three years course in Electronic Technology leading to a diploma has been introduced in this institute.

Architecture Technology

Architecture technology is becoming popular in every walk of life Pakistani women are now sharing equally along with the men in the field of Architecture. A three years course leading to the Diploma of Associate Engineer has been introduced in this institute.

D.D.M (Dress & Design making)

Dress is one of the basic necessities of human being as such stitching of cloths have become a specialized art in Modern World. A three years course leading to the Diploma in DDM is being held in this institute. It provides designing, cutting and stitching of various dresses with Modern technology.

COMMERCE

Commerce and industry make the back bone of any developed country. Commercial and leading institutions are being operated by those persons who are qualified in the field of commerce. It is such a field where women can participate equally. In order to provide their proper training in the field of commerce a department has been established which provides the facility of certificate and diploma courses.

For further details please contact:

Principal
282962

平成5年11月18日

JICAパキスタン事務所

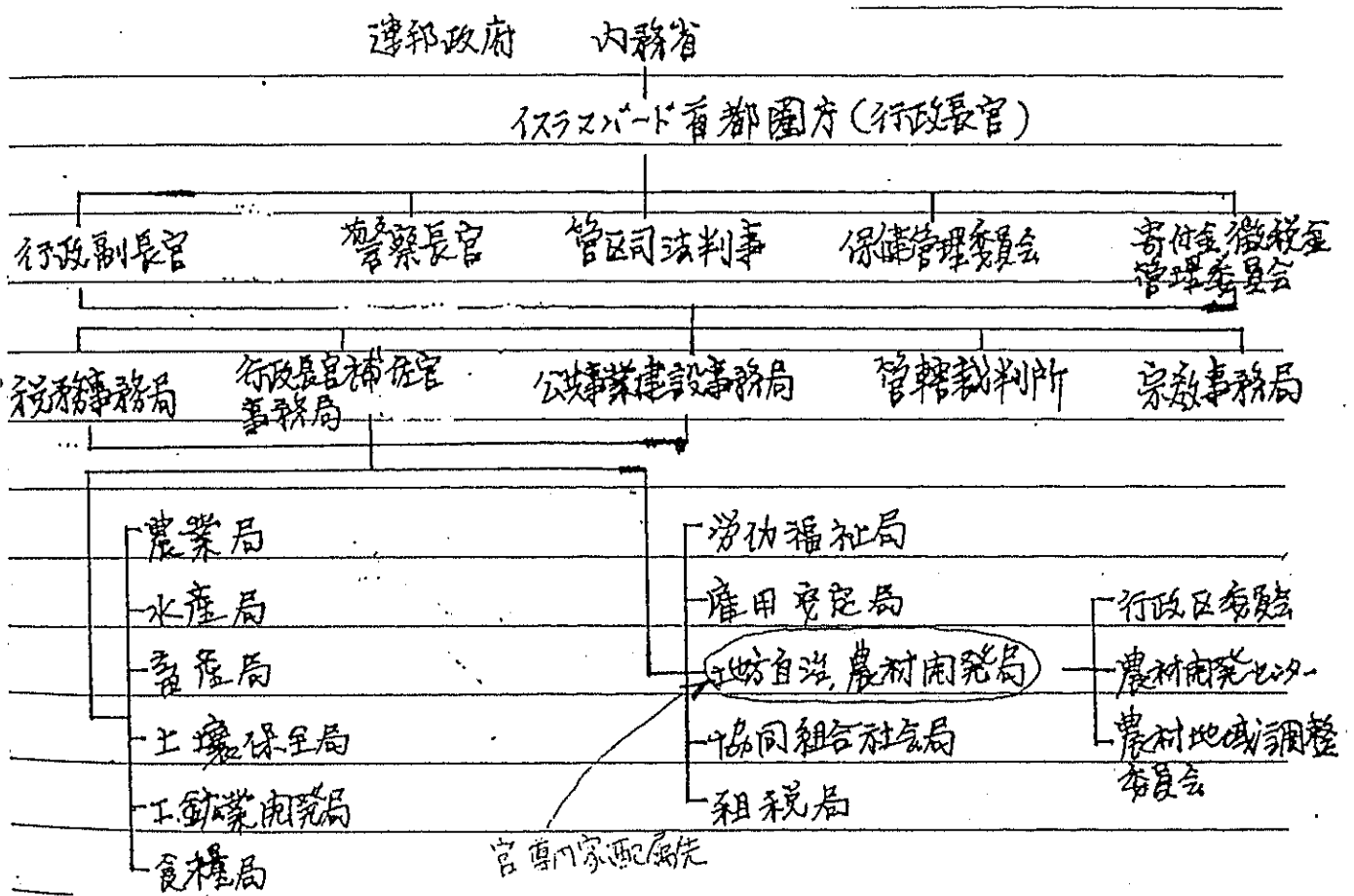
イスラマバード農村総合開発計画 (無償+専門家)
(The Model Integrated Rural Area Development Project)

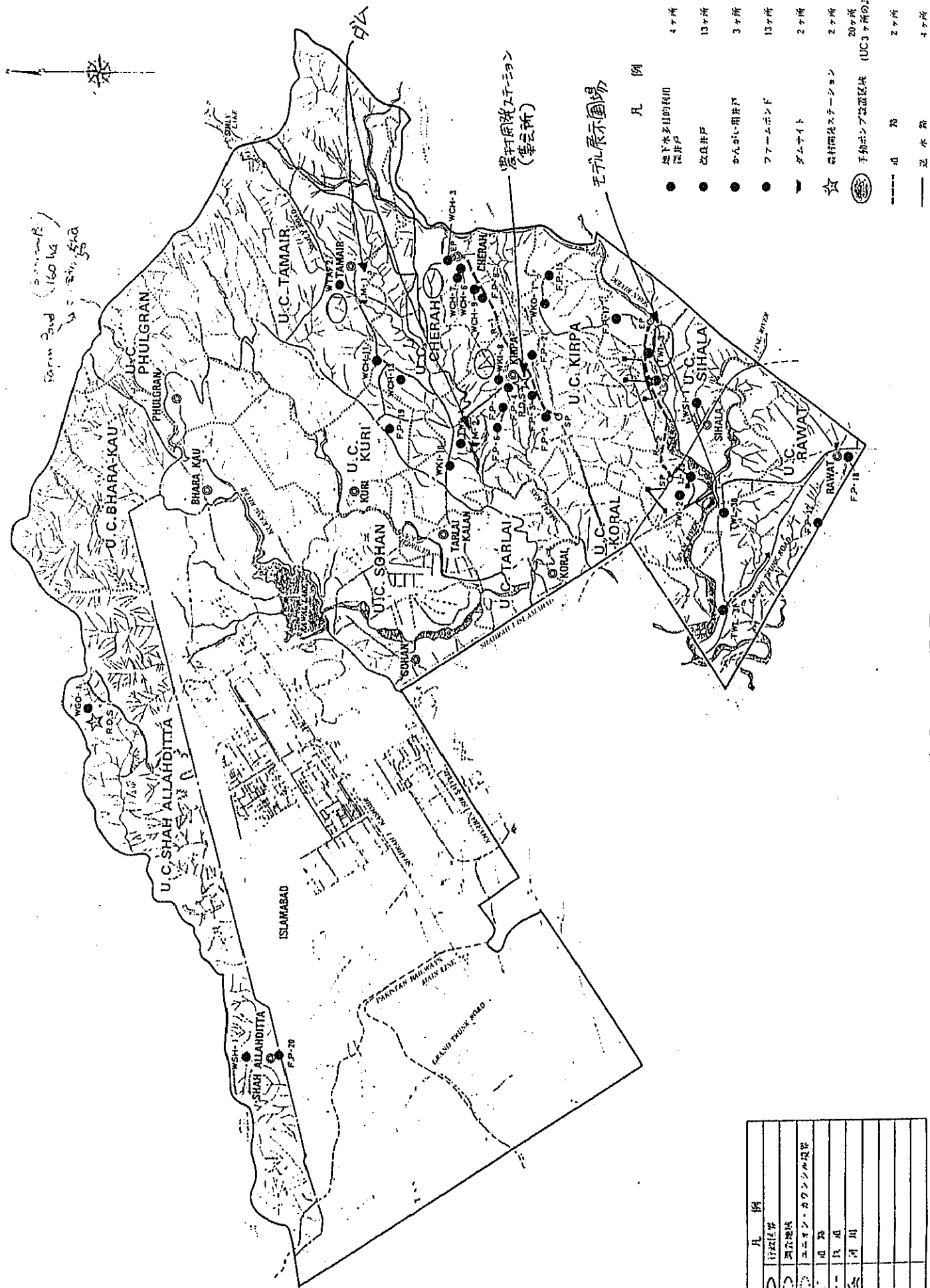
1. 先方関係機関：イスラマバード首都圏庁 (I.C.T.A)
2. プロジェクトの目的：中小規模の農家を対象にした農村地域の総合開発事業として、農業基盤の整備及び灌漑農業の導入、地域農業の生産性を高め農家所得の安定と向上を図り、貧困からの脱出を図る。また、生活改善の一環として、農村部の飲料水の供給施設、農産物の搬出及び村落間の連絡道路の新設、多目的利用の溜め池の改修、農村開発センターの設置などにより、農村地域の生活環境整備改善を行い、都市と農村間の収入及び生活面での格差の解消を図る。さらに、従来の自給農業からの脱出を図り、農業の近代化を推進し、都市近郊農業として、換金作物を中心とした収益性の高い、魅力のある農業経営を目指すとともに、農業従事者の定着を目的とするものである。
3. 協力経緯：

'85年 3月	開発調査 (農村総合開発計画マスタープラン) 実施
～'86年 3月	
'89年 1月	基本設計調査実施
'89年 6月	交換公文署名 (I) (18.58 億円)
'90年 6月	交換公文署名 (II) (12.54 億円)
'92年 3月	工事完了引渡し
4. 協力内容

(1) 灌漑施設 (9.5 億)	(4) 多目的溜池の改修 (0.8億)
ダム 2カ所	12カ所
ファームボンド 2カ所	(5) 農村開発ステーション (0.1億)
深井戸 3カ所	(集会所) の建設 2カ所
(2) 農村間連絡道路 (7 億)	(6) 機材供与他 (2.9億)
道路の新設 延 20.1km	バックホーショベル 1台、ダンプトラック 3台
(3) 飲料水供給施設 (9.8 億)	トラクター 25台等
深井戸、浅井戸、手動ポンプ等	
5. 技術協力との関連
 - (1) 灌漑専門家派遣 ('92年11月～ '94年11月)
 - (2) 営農専門家の派遣 ('94年 3月予定)
 - (3) 協力隊員の派遣 (検討中)
6. 灌漑施設の利用促進対策
 - (1) 本年6月、モデル圃場を新設し (2カ所 1ha)、試験作物としてニンニク、レタス等の高収益野菜を導入し、さらに11月、展示圃場を設置し (7ha)、玉ねぎ、サトウキビ、小麦の試験栽培を実施中である。
 - (2) 上記の成果を普及させるため、来年3月、営農専門家の派遣を予定しており引き続き、将来的には協力隊員の派遣等により面的拡大を図っていく等対策を講じつつある。
7. その他
コミュニティセンターの利用については、婦人開発プログラム (UNICEF支援) 等からの希望に基づき、ICTAでは、具体的申請を待って対処すべく準備中である。

I.C.T.A 組織図





凡例	
	行政境界
	灌漑地域
	コミュニティ・カワシムル提井
	道路
	水路
	河川
	ダム
	井
	送水管

- 凡例
- 地下水多目的利用 4ヶ所
 - 改良井戸 13ヶ所
 - かんがい用井戸 3ヶ所
 - フォームポンド 13ヶ所
 - ダムサイト 2ヶ所
 - ☆ 農村開発ステーション 2ヶ所
 - 手動ポンプ設置区域 (UC3ヶ所の計) 20ヶ所
 - 道 2ヶ所
 - 送水管 4ヶ所

工事計画位置図

Appendix 2: Relevant job-descriptions Punjab

[The following text is heavily obscured by noise and artifacts, making it illegible. It appears to be a list or table of job descriptions.]

JOB DESCRIPTIONS MEDICAL PERSONAL PUNJAB

1. Medical personal of BHU

Medical personal of BHUs

1. Medical Officer
2. Medical technician
3. Lady Health Visitor/Female Medical Technician
4. Dispenser
5. Sanitary Inspector
6. Midwife
-
7. Ward Servant
8. Naib Quaized
9. Chokidar
10. Sanitary Worker

EXTERNAL PERSONAL: TBA
CHW

MEDICAL OFFICER I/C BASIC HEALTH UNIT/CIVIL DISPENSARY

RESPONSIBLE TO:

The Medical Officer I/C Basic Health Unit/Civil Dispensary will be responsible for its smooth and efficient running and perform the following duties and any others assigned to him by the DHO/ADHO to whom he is directly responsible.

GENERAL DUTIES:

1. Supervises the work of his staff and ensures that they have the proper skills, working knowledge and competency.
2. Prepares duty roster for routine and emergency duty and ensure that staff performs emergency duty regularly. Brings any neglect on their part to the notice of DHO/ADHO.
1. Is responsible for the cleanliness of the unit and its residential area.
4. Resides on hospital premises when accommodations are available and leaves written information of, his whereabouts when he leaves the health unit.
5. Supervises Preventive Health Programmes in the area and generates community participation.
6. Reports any outbreak of epidemics in the area served by BHU/Civil Dispensary to the DHO/ADHO. Investigates such outbreaks and adopts control measures as required.

MEDICAL DUTIES:

1. Remains present in dispensary during prescribed duty hours and examines patients, prescribes medication and performs minor surgery. Resuscitates serious patients and refers them to well-equipped units like RHC/THC/DHQ Hospitals.
2. Gives health talks to patients at the hospital on different topics such as immunisation, malaria, ORT, communicable, diseases control, nutrition, environmental sanitation, etc.

ADMINISTRATIVE DUTIES:

1. Ensures that all books, records and accounts prescribed by the rules are kept properly and up-to-date.
2. Acts as the channel for orders and communication from superiors to the staff and from the staff to his superiors.
- 3; Grants up to four days casual leave to staff working in the unit.
4. Is responsible for the care of all machinery, equipment, furniture, instruments and chemicals and ensures that all are in working order.
5. Ensures that all periodic, monthly, quarterly and annual reports are correct and are sent to DHO/ADHO office regularly.

HEALTH TECHNICIAN (MALE/FEMALE) = Medical technician

RESPONSIBLE TO:

The Health Technician (Male/Female) will work under the supervision of the Medical Officer I/C/Senior Health Technician and perform the following duties according to the duty roster and orders.

GENERAL DUTIES:

1. Both will assist and coordinate with other Health Workers (EPI, malaria, family planning, etc.).

MEDICAL DUTIES:

1. Both will work primarily on outreach and field duty to:
 - a. Stimulate formation of a local health committee;
 - b. Plan and manage training of Community Health Workers for identification of community health problems such as unsafe water supply and excrete/refuse disposal, responding to these problems as required;
 - c. Promote Oral Rehydration Therapy through education, actual preparation and motivation of people for its use
 - d. Give health talks to the public on environmental sanitation, hygiene, family planning child spacing, nutrition, weaning, breast-feeding mother and child health, ORT, malaria, communicable disease and infectious disease control, cup and spoon feeding, etc;
 - e. Plan and manage celebration of Health Day/Health Week;
 - f. Perform and supervise all activities of outreach teams under the Primary Health Care Component and ensure 100% immunization of eligible groups.
2. Male Health Technician will be the in charge of BHU when the services of the Medical Officer are not available and perform curative duties such as:
 - a. Treatment of common health problems (e.g. colds, flu, respiratory ailments, anemias, skin disorders, malnutrition, worms, eye and ear infections, diarrhoea);
 - b. First aid treatment and resuscitation of emergency cases (e.g. burns, accidents, PUO, poisoning, dog and snake bites),
 - c. Referral of more serious ailments to established centres for diagnostic and treatment purposes.
3. Female Health Technician will educate females on subjects such as family planning, balanced diet, child spacing, breastfeeding, cup and spoon feeding, weaning, ORT, etc. and motivate them to have regular antenatal visits, safe childbirth in the hands of a midwife, post-natal care, cleanliness, etc.
4. Female Health Technician will assist in training of Traditional Birth Attendants.

According to the pre-appraisal report a mini laboratory will be established in 2398 union councils at the BHU for the diagnosis of malaria, sputum examination for acid fast bacilli and simple blood tests and urine examination to support the MCH services.

(The Male Medical Technician would be trained in simple laboratory procedures to take over this function as part of his routine job while the Female Medical Technician can perform immunizations if it is an EPI center.)

LADY HEALTH VISITOR

RESPONSIBLE TO:

The Lady Health Visitor will perform the following duties and any others assigned by the Incharge of the Unit to whom she is directly responsible.

GENERAL DUTIES:

- 1. Performs her duties according to the duty roster and orders.
- 2. Is responsible for antenatal work; each LHV provides care for a fixed population in a fixed area.
- 3. Assists and cooperates with other health workers.

MEDICAL DUTIES

- 1. Works in the Health Centre daily during morning hours and spends afternoons visiting homes in her area (except on fridays and holidays).
- 2. Assists Woman Medical Officer in the centre in her daily routine duties.
- 3. Assists EPI Technician, especially for T.T. injections to pregnant ladies or when he is on field duty.
- 4. Is responsible for family health and welfare and prepares 700-1400 family folders for her area.
- 5. Is responsible for infant's health and for the health of children up to the age of five.
- 6. Gives health talks to females in the centre and in their homes on family planning, personal hygiene, environmental sanitation, breastfeeding weaning, child spacing, malaria, communicable disease control, cup and spoon feeding and diarrhoea.
- 7. Demonstrates preparation of ORS and motivates females for its proper use.
- 8. Is responsible for the training of DAIs/TBAs under training at her centre. Makes use of models and other media for demonstration and training.
- 9. Monitors confined ladies in her area and teaches related topics to DAIs/TBAs under training.
- 10. Seeks the help of Woman Medical Officer for abnormal antenatal cases or refers them to the nearest Zanana Hospital for further opinion and treatment by Gynaecologist.

ADMINISTRATIVE DUTIES:

- 1. Maintains MCH record, stack register of UNICEF milk, wheat and oil, infants register, toddlers register, antenatal register, confinement register, birth and death register, beneficiaries register and home visits register.
- 2. Submits MCH, WFP, ORS, birth and death reports and other periodical returns to A.I.H.S. correctly and regularly.
- 3. Selects candidates for DAIs training and sends their applications to A.I.H.S. for interviews and proper selection.
- 4. Is responsible for distribution of World Food Programme wheat, milk and oil among beneficiaries regularly.

COMPOUNDER/DISPENSER

RESPONSIBLE TO:

Compounder/Dispenser will perform the following duties and any others, assigned by the Incharge of the Unit to whom he is directly responsible.

GENERAL DUTIES:

1. Performs his duties according to the duty roster and orders.
2. Is responsible for the efficiency of the dispensary.
3. Prepares mixtures, lotions, ointments, powders and other medicines in accordance with prescriptions from Medical Officer using standard physical and chemical procedures.
4. Carries out emergency duty according to the duty roster.

MEDICAL DUTIES:

1. Treats common health problems such as colds, flu, anemia, worms and malaria. Stitches and dresses minor injuries, applies PDP and gives ID, SC, IM and IV therapy as ordered by Incharge of the Unit or consultant.
2. Administers regular first aid treatment to emergency cases such as trauma, dog or snake bites, burns and head injuries. Refers serious cases to well-equipped unit, THQ/DHQ Hospital.
3. Provides adequate nursing care to admitted patients in the unit where no qualified nursing staff is available, such as passing of Ryles tubes, flatus tube, cup feeding, dressing of beds and patients, prevention of bed sores, catheterisation, recording of pulse, temperature and respiration rates, preparation for diagnostic investigations (X-Ray or lab), administering medicines and pre-operative and post-operative care. Carries these duties out under the supervision of the Medical Officer or Senior Health Technician.

ADMINISTRATIVE DUTIES:

1. Maintains Medicines Store properly and up-to-date, using bin cards. Maintains stock register up-to-date, checks all drugs monthly and brings expired drugs to the notice of competent authority for disposal and destruction.
2. Maintains OPD register, abstract register and daily register and in the absence of clerk maintains cash register, admission register, diet register, dispatch register, infectious disease surveillance register, and acquittance rolls register, etc., up-to-date.
3. Ensures regular submission of monthly, quarterly and annual returns of CDC, diseases surveillance, ORS, MCH, etc., to the DHG Office and maintains monthly and quarterly synopsis in centre.
4. Reports condition of buildings and need for repairs.
5. Submits prompt reports on epidemic or disease outbreaks in the locality to DHO/ADHO.
6. Implements directions received from higher authorities advisors or consultants.
7. Prepares annual indent for supplies of drugs, equipment, linen, etc.
8. Prepares statistical displays (synopsis, graphs, charts, tables) of all activities taking place in the unit and displays them prominently in the unit.

9. Obtains contingent items for the unit and maintains their record.

10. Accounts for and collects monthly evolvments of staff, TA, DA and contingent bills from office of DHO/Agency Surgeons/Civil Surgeons, and disburses the same personally or through incharge of the Unit.

SANITARY INSPECTOR/SUPERVISOR.

RESPONSIBLE TO:

The Sanitary Inspector performs the following duties and any other tasks assigned to him by the District Sanitary Director to whom he is directly responsible.

GENERAL DUTIES

1. Supervises and controls the duties and activities of the sanitation staff at the BHU level.
2. Assists health teams dealing with epidemics, emergencies or calamities.

PREVENTIVE/PROMOTIVE DUTIES:

1. Gives health talks to public gatherings and organized groups on personal hygiene, environmental sanitation, safe drinking water supply, disposal of refuse and night soil, anti-fly measures, use of water-closets and protection of water sources from contamination.
2. Demonstrates practically principles of hygiene and public health problems such as construction of drains, water-closets, pit latrines, sanitary wells, disposal of manure and night soil, etc.
3. Prevents and controls epidemic and communicable disease outbreaks through inoculation with TB and cholera vaccines and other control measures.
4. Prevents food adulteration and contamination through food sampling as directed in the Food Adulteration Ordinance.
5. Institutes legal action against food handlers, hotel owners and butchers found to be conducting business detrimental to human health.
6. Prevents and controls rabies through dog-killing campaigns.
7. Assists and cooperates with other health workers.

NEW DUTIES ACCORDING TO PRE-APPRAISAL REPORT:

Reassignment of job and training of preventive staff of BHUs and RHCs (sanitary inspector (SI) of BHU, and rural health inspector (RHI) of RHC) into multipurpose workers. The new job should include:

(a) Immunization of mothers against tetanus and their children against the vaccine preventable diseases of childhood

(b) Surveillance for detection of malaria cases and their radical treatment including other anti-mosquito measures

(c) Follow up of lost cases of tuberculosis until cured

(d) Education for management of diarrhoeal disease through ORS;

(e) Identification and referral of suspected leprosy cases for further action by the leprosy eradication staff;

(f) Liaison with the grass root health workers (TBAs and future CHWs) for collection of basic facts like deaths and births, target population eligible for immunization and to assist them in solving their local problems.

(g) Health and nutrition education.

(h) Training in simple laboratory procedures to take over the diagnosis of malaria, sputum examination for acid fast bacilli, and simple blood tests and urine, and can perform immunizations, if unit is an EPI center.

His potential involvement in population planning education and services needs further consideration and careful study with regard to its social feasibility. Further work will have to be done to finalize a list of tasks to be performed by the multipurpose outreach paramedic and to design the training program during the first phase of the project.

A mini laboratory will be established in 2398 union councils at the BHU for the diagnosis of malaria, sputum examination for acid fast bacilli and simple blood tests and urine examination to support the MCH services.

(The Male Medical Technician would be trained in simple laboratory procedures to take over this function as part of his routine job while the Female Medical Technician can perform immunizations if it is an EPI center.)

TBA

The role of the trained TBAs consists in ante-natal, delivery and post-natal care to women and newborn in order to maintain their health, referral of women and children for treatment exceeding their capacity, promotion of family planning and general preventive action. The tasks of TBAs comprise:

- a. Identifying at-risk pregnancies and obstructed labour and referring patients to the supervising LHV
- b. Counselling pregnant women and mothers of infants, and providing micronutrients and paracetamol
- c. Assuring safe delivery and essential newborn care
- d. Identifying and presenting women and children for immunisation during LHV visits or referral to the BHU
- e. Promotion of oral rehydration therapy (ORT) and nutrition education
- f. Promotion of FP methods and sale of pills and condoms

*conducting labour using resources
practices*

CHW

In addition and as a complement to the TBA it is foreseen that each village will have 2 CHWS, a male and a female. The role of the CHWs consists of health promotion and basic curative health care, promotion of family planning and general preventive action. The tasks of male CHWs comprise:

- a. Providing first aid and referring patients to the BHU
- b. Identifying environmental health hazards amenable to preventive action
- c. Motivating community members for preventive action

and for female CHWS:

- d. Counselling mothers on nutritional issues, and providing micronutrients
- e. Promotion of oral rehydration therapy (ORT) and immunisation of infants and pregnant women
- f. Promotion of FP methods and distribution of pills and condoms.

16. Juni 1992

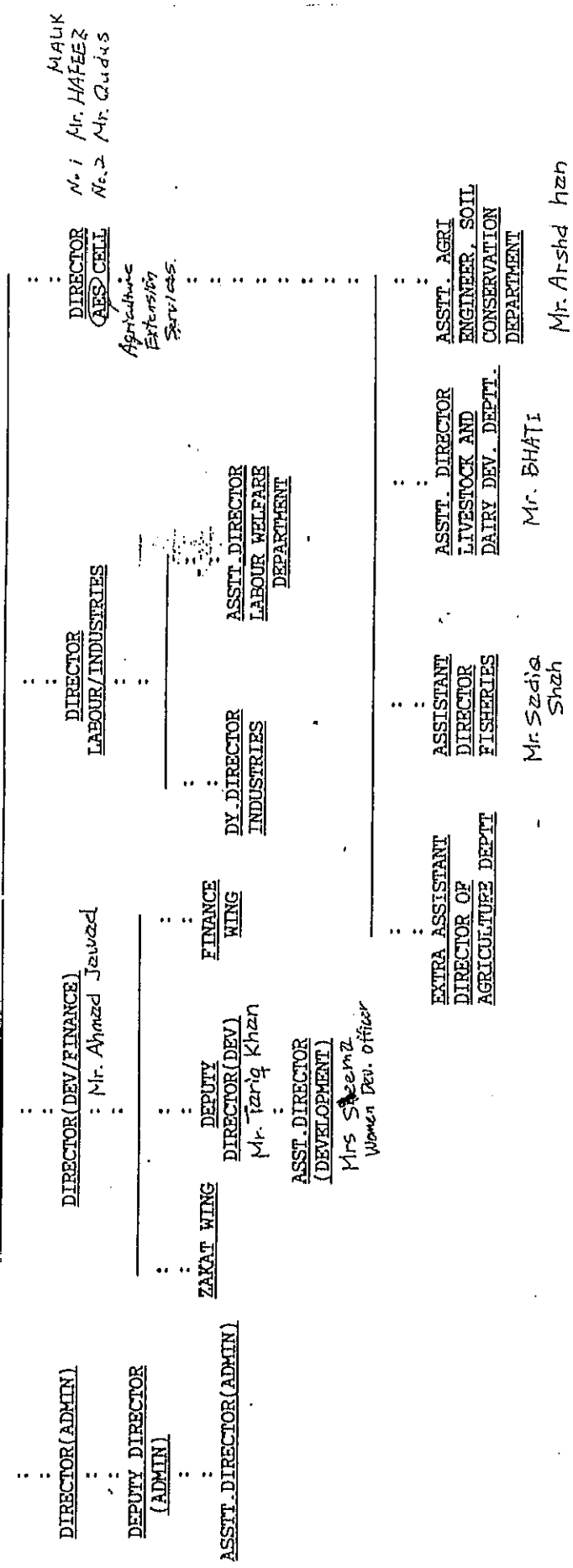
首都圈庁 (ICTA) 組織図

SLIDE VI-A
ANNEXURE-I

ORGANIZATIONAL CHART OF I.C.T.A. ADMINISTRATION

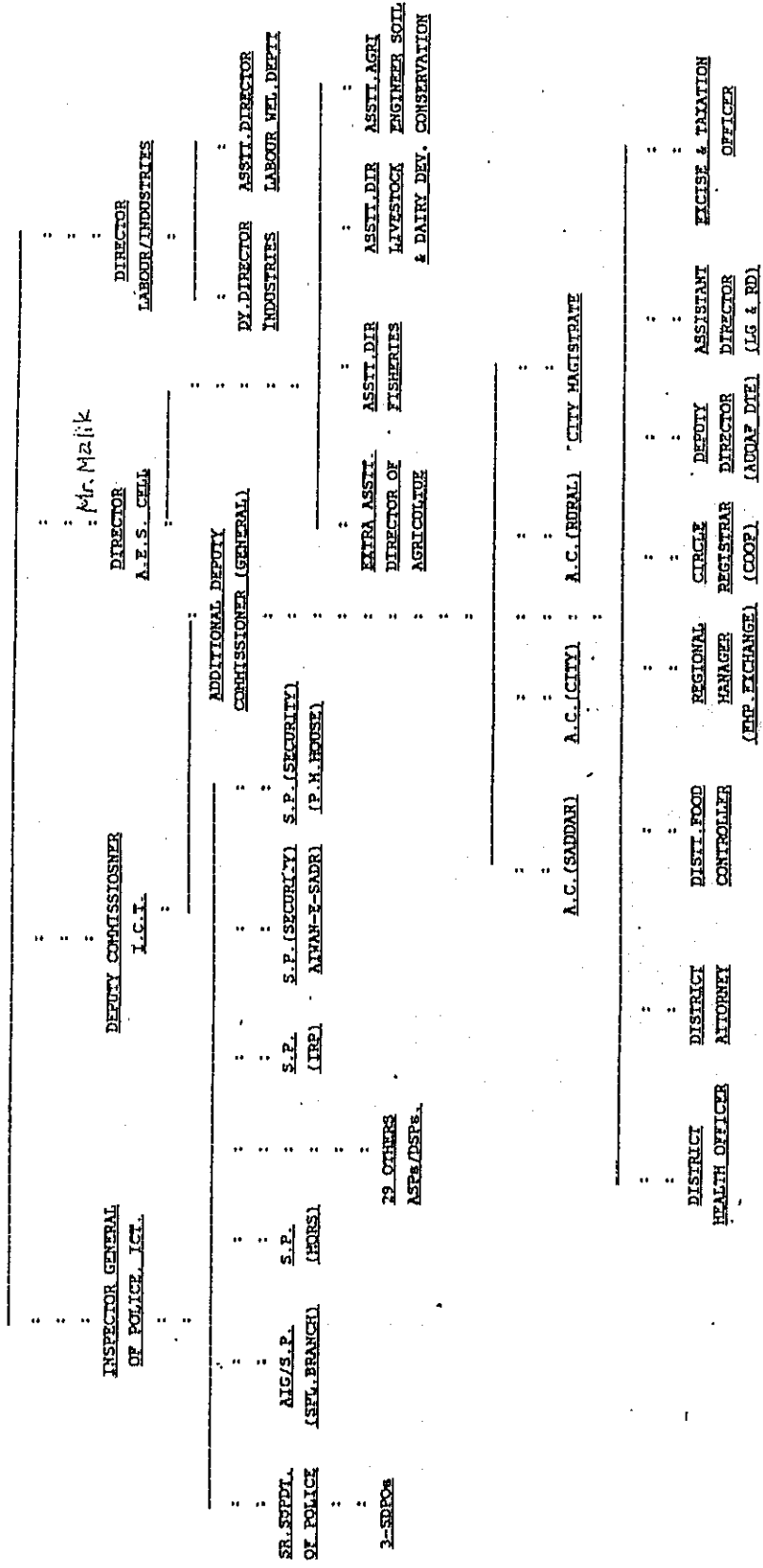
CHIEF COMMISSIONER, I.C.T.A.

STAFF OFFICERS



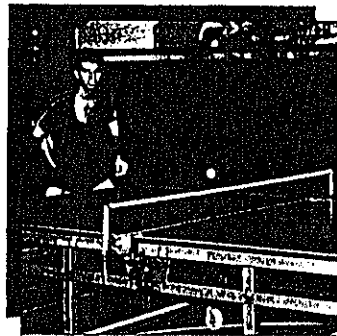
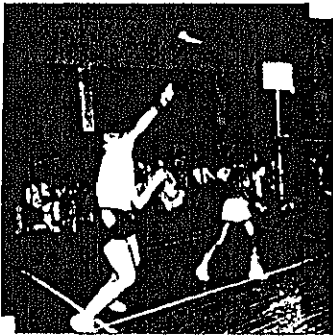
ORGANIZATIONAL CHART OF I.C.T. ADMINISTRATION

CHIEF COMMISSIONER, I.C.T.



P. Najeel Durrani

Islamabad Sports Festival '92



ISLAMABAD SPORTS BOARD



Message

From CH. NISAR ALI KHAN,
MINISTER OF PETROLEUM AND NATURAL RESOURCES AND SPECIAL
ASSISTANT TO THE PRIME MINISTER

It is matter of great pleasure to know that the Capital Territory Administration has organized Islamabad sports Festival with mass participation of 2,500 Sports-men/Women.

The colourful sports event which is the first of its kind in the history of Islamabad has been widely welcomed as a breath of fresh air by both sportsmen and the citizens. In the field of sports cooperation takes the form of healthy competition-competition intended to groom talent, to learn from each other and to move to a higher degree of excellenc, all with a sense of togetherness and in an atmosphere of cordial harmony.

Organization of any major sports event like the Islamabad Sports Festival requires meticulous preparation and team work. I wish to complement Mr. Muhammad Saeed Mehdi, Chief Commissioner, of the Capital Territory, and his associates who have concieved and worked hard to make the Islamabad Sports Festival a great success.

Ch. Nisar Ali Khan
Minister of Petroleum &
Natural Resources & Special
Assistant to the Prime Minister



Message

By the Chief Commissioner

Athletics and Sports are one of the most healthy pursuits which create a spirit of competition as well as inculcate moral and physical disciplines.

In order to promote sports and physical education of the inhabitants of the Capital Territory, Islamabad Sports Festival was organized on the auspicious occasion of Independence Day i.e. 14th August, 1992 which concluded in the last week of September, 1992. In all 8 disciplines were contested by 2500 Sportsmen / women.

Islamabad Sports Festival was indeed a major colorful event in the Federal Capital with its primary objective to achieve higher competitive standards and to create greater public interest in healthier outdoor / indoor activities.

Organization of major sports event require meticulous preparation and team work. Chairman, Capital Development Authority, Inspector-General of Police, Islamabad, Chairman, Oil & Gas Development Corporation, Chairman A.D.B.P., Director General, Education, Deputy Commissioner, Islamabad, Senior Superintendent of Police, Islamabad, Ptv, NTM and various Sports Associations extended their fullest cooperation in this regard.

I would also like to convey my felicitations to the players who contested in various disciplines and exhibited with great sportsman - spirit which is the essence of any game.

MOHAMMAD SAEED MEHDI
CHIEF COMMISSIONER
ISLAMABAD CAPITAL TERRITORY

Report on ISLAMABAD SPORTS FESTIVAL/TOURNAMENT.



By Tariq Khan

Director/Secretary
Islamabad Sports Board

INTRODUCTION.

Islamabad Administration was established in the year 1981 and Chief Commissioner, ICT., was vested with the powers and functions of a Provincial Government. Islamabad Sports Board has been constituted to promote develop and organize sports and physical education in ICT. Under the directions and able guidance of the Chief Commissioner, ICT., Mr. Saeed Mehdli on the auspicious occasion of Independence Day, 14th August, 1992, Islamabad Administration organized extra-vaganza of sports named as "Islamabad Sports Festival/ Tournament" wherein teams from Islamabad, Rawalpindi and Wah participated. In 8 different games, 2500 sportsmen/women participated. Some of the players who participated in the Tournaments are of International repute. The Islamabad Sports Festival/Tournament concluded in the last week of September, 1992.

■ In the Islamabad Sports Festival, the players contested in the following Tournaments:-

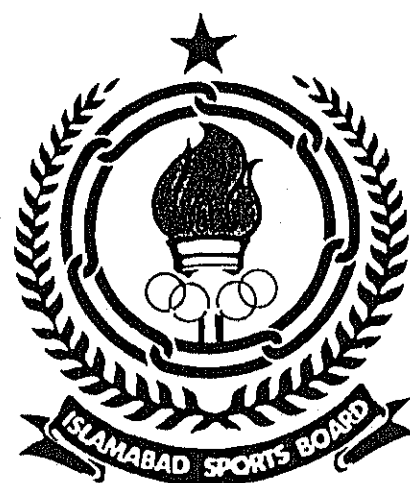
1. Chief Commissioner Running Cup Football Tournament.
2. Chairman, CDA Running Cup Cricket Tournament.
3. I.G. of Police Running Cup Hockey Tournament.
4. Chairman, O.G.D.C. Running Cup Table Tennis Tournament.
5. Chairman, A.D.B. P. Running Cup Badminton Tournament.
6. Deputy Commissioner, Running Cup Basket Ball Tournament.
7. S.S.P. Running Cup Shooting Ball Tournament.
8. Director-General, Pakistan Sports Board Athletic Championship.

■ The above mentioned games were played in various Sports Grounds and Halls of Islamabad i.e. Liaqat Gymnasium, Pakistan Sports Complex, Ch. Rehmat Ali Community Centre, I-8, Lal Quarter, Aabpara, Margazar and G-7/4 Grounds.

■ In order to organize the Islamabad Sports Festival/Tournaments successfully and in a befitting manner, Chairman, CDA., Inspector-General of Police, Islamabad, Chairman, O.G.D.C., Chairman, A.D.B.P., Deputy Commissioner, ICT and Chairman, ADBP extended their full cooperation and support.

■ Due to these sports activities generated through colourful and lively events of Islamabad Sports Festival/ Tournaments in the calm atmosphere.

Islamabad Sports Festival 1992



ICT ADMINISTRATION

of Islamabad, great enthusiasm was prevailing and citizens generally and youngsters particularly closely watched and enjoyed this extravaganza of sports.

■ Brief details of various games played in the Islamabad Sports Festival/Tournaments and their results are given below:-



1. CHIEF COMMISSIONER RUNNING CUP FOOTBALL TOURNAMENT.

In this Tournament leading teams of Rawalpindi, Islamabad and Wah participated and matches were played on I-8 Football Ground, Islamabad. Mr. Hamayun Shaffi Khan and Rana Muhammad Ashraf Khan were the Chairman and Secretary of the Organizing Committee of the Tournament. The Tournament was inaugurated by Mr. Jahan-zeb Burki, I.G. of Police, Islamabad on 23rd August, 1992, in which Islamabad Football Club team and P.O.F. Wah team took part. Twelve leading clubs participated in the Tournament.

Final of the Tournament was played between Youngman Football Club, Rawalpindi and CDA Football Club, Islamabad on 2-9-92. The Youngman Football club defeated CDA Football Club by 2-0. Mr. Muhammad Nawaz Khokhar, Deputy Speaker National Assembly was the Chief Guest who due to some urgent matter could not turn up and Mr. Muhammad Ali, Assistant Commissioner (Sadar) gave away the prizes to successful teams and players. About two thousand people enjoyed the nail biting final.

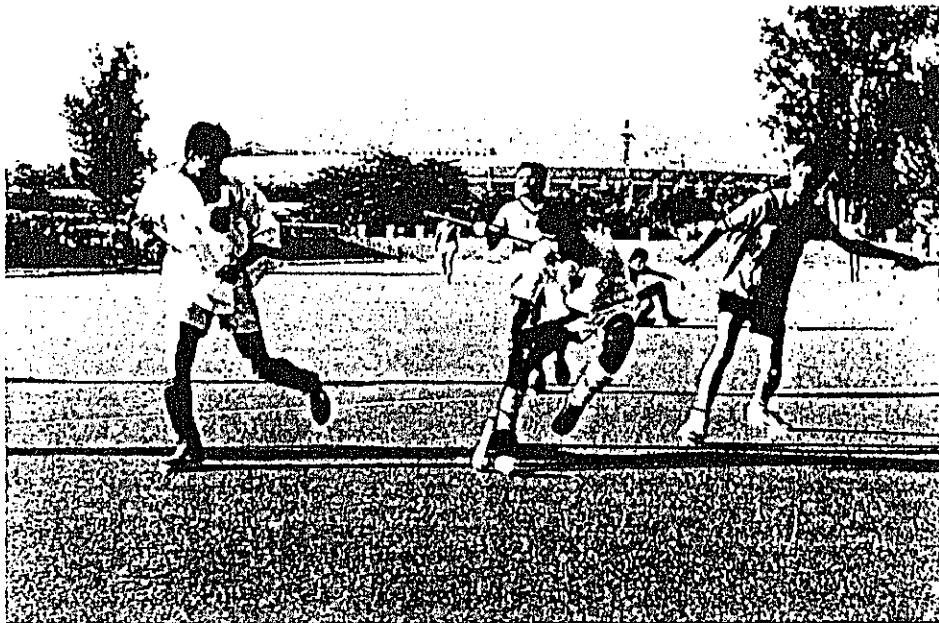
2. CHAIRMAN, CDA RUNNING CUP CRICKET TOURNAMENT.

Chairman, CDA Cricket Tournament commenced at Ch. Rehmat Ali Cricket Ground on 14-8-92 with exhibition match played between Chairman, CDA and Chief Commissioner XI. Mr. Ahmad Waqar, Member Finance, CDA was the Chief Guest on the occasion.



This Tournament was formally inaugurated by Chief Guest, Mr. Saleem Asghar Mian, Joint Secretary, Finance Division, who is a prominent former first class cricketer. Sixteen (16) top teams took part in the Tournament from Rawalpindi and Islamabad.

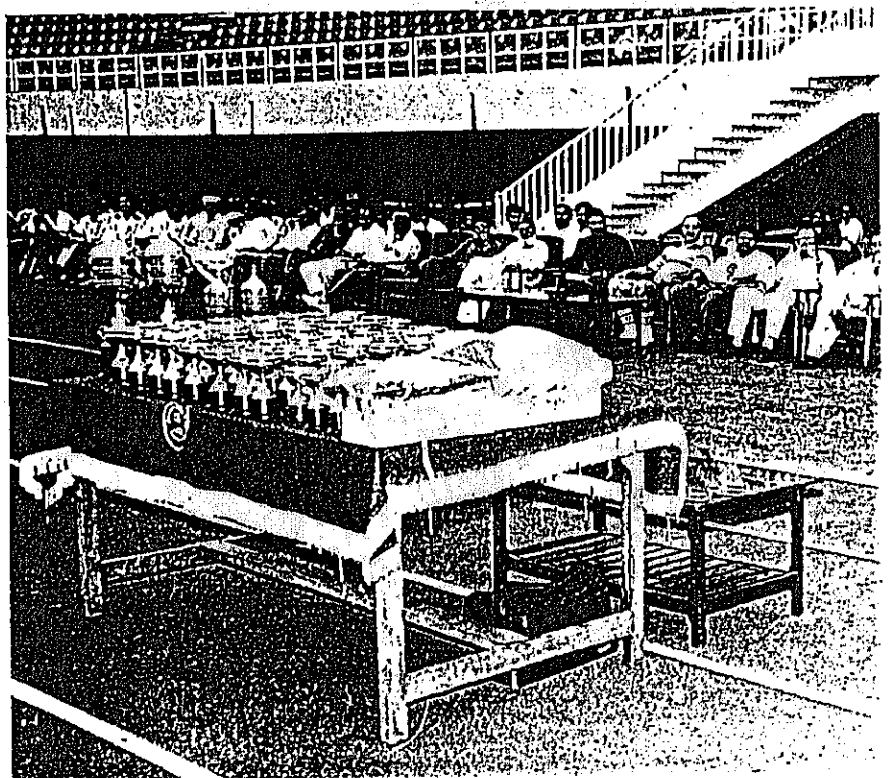
The final of the Tournament was played between CDA Cricket Club and Gymkhana Club, Rawalpindi in which CDA won by a big margin. The Chief Guest on the occasion was Dr. Gulfranz, Chairman, OGDC who gave away prizes to the winners. The Organizer Secretary of the Tournament was Mr. Jawad-ul-Hassan.



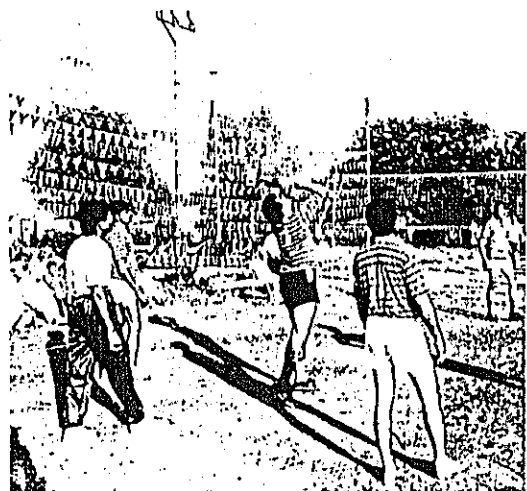
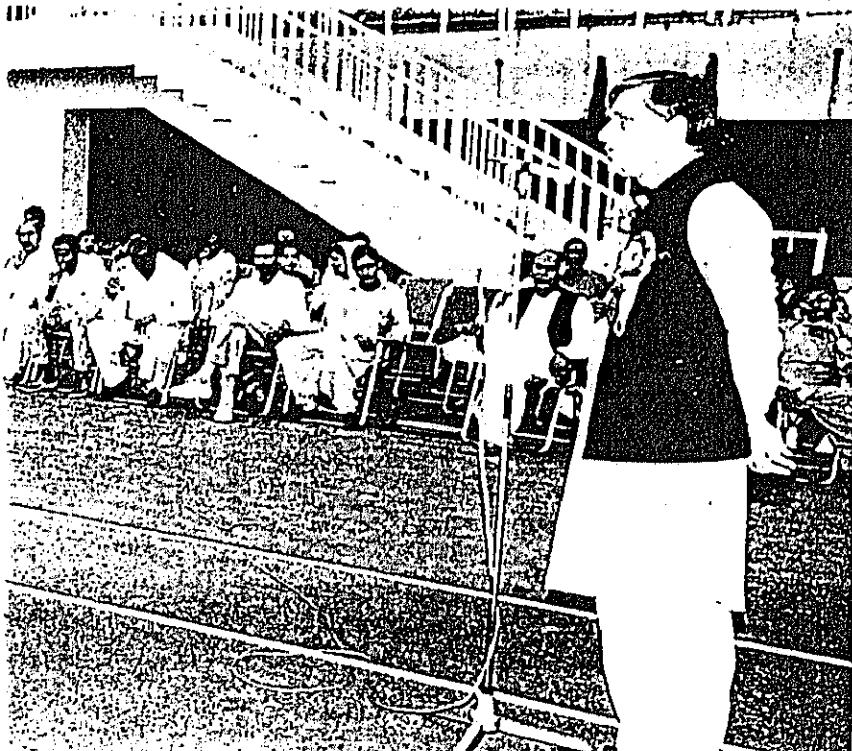
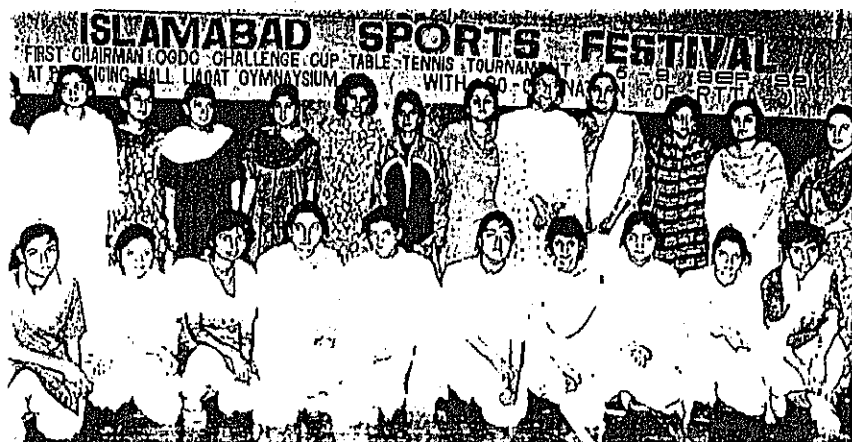
3. INSPECTOR-GENERAL OF POLICE RUNNING CUP HOCKEY TOURNAMENT.

The 1st Inspector-General of Police Hockey Tournament started from 18th of September, 1992 after being postponed twice due to bad weather. Mr.

ISLAMABAD SPC

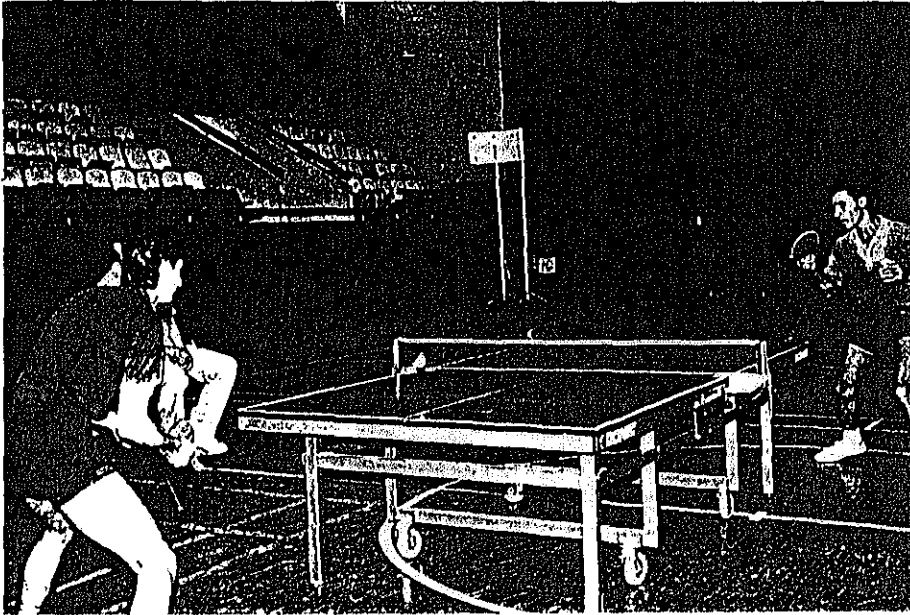


RTS FESTIVAL '92



Maqem A. Khan, former President, Islamabad Chamber of Commerce was the chief guest on the occasion.

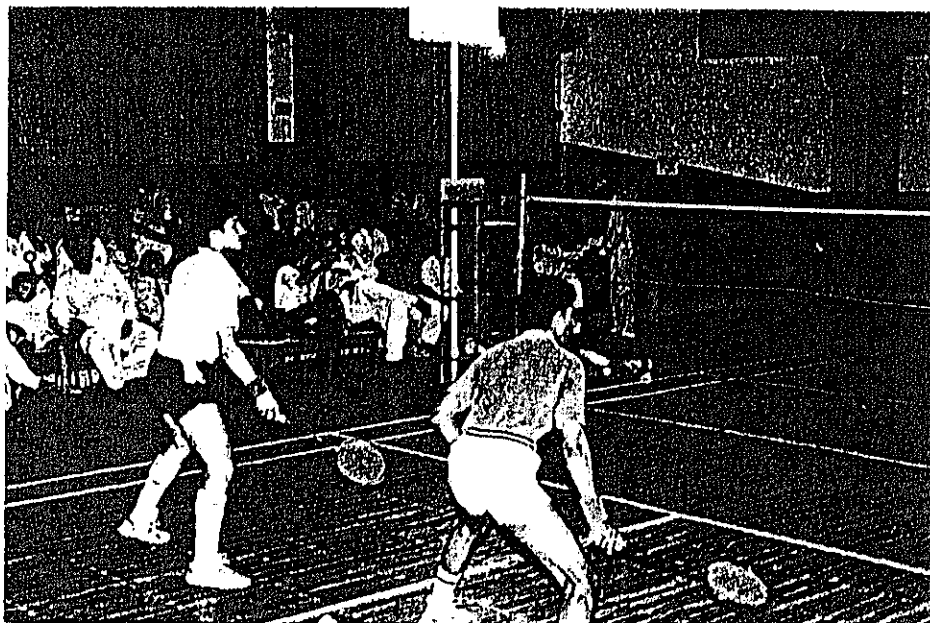
A number of Hockey Clubs took part in this Tournament. Prominent among them are Rupa Club, Federal Club, Faisal Club, OGDC Club etc. Qazi Atta and Mr. Zahid Shah were the organizers of the Tournament which was played on the Poly Grass Ground in Park Area. Final of the Tournament was played between Red Tiger Hockey Club, Islamabad and Young Brothers Club Rawalpindi, Young Brothers Club won the final. Mr. Rashid Randhawa, DG Environment CDA who was Chief Guest on the occasion, gave away prizes to the winners. The tournament provided great opportunity to the Islamabad boys to play competitive hockey on Polygrass.



4. CHAIRMAN OGDC RUNNING CUP TABLE TENNIS TOURNAMENT.

1st Chairman, OGDC Running Cup Table Tennis Tournament was held in practicing Hall of P.S.C. in which more than 200 male and female players took part. In addition to the local players, players from Lahore, Sargodha, Gujjar Khan, Peshawar and Abbottabad contested in the Tournament. To make the Tournament more colourful, open event was also added, in which 8 International players participated. The Tournament started w.e.f. 5th September, 1992. Director-General, Education, Madam Afroz Begum was the Chief Guest. An exhibition match was played between International Players namely, Mr. Shahzad Waseem, ABL and Mr. Bilal Yasir of ADBP on the male side and Naseem Nazly of ADBP and Miss. Nisala Anjum of Pakistan Army on female side. Mr. Sanullah Aman and Mr. Qamar Saeed Zahidi were the Chairman and Secretary of the Organizing Committee of the Tournament. Tournament continued till 9th September, 1992 and about 70 matches were played every day. Mr. Shoaib & Miss. Lolusa of Gujjar Khan won the under 17 boys & girls single title. In the amateur finals, Mr. Tariq Aziz and Miss Rizwana of Rawalpindi were the winners. In female doubles Rizwana & Asma Rafique defeated Yasrab Shah and Yasmin Akhter & in

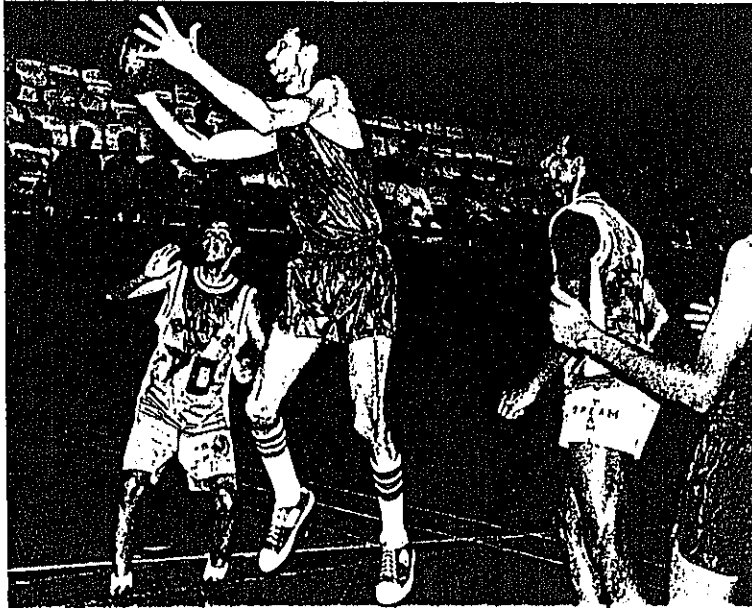
male doubles International player Shahzad Waseem & Asim Qureshi beat ADBP players comprising of International players Bilal Yasin and Nadeem Asghar. In open finals, Mr. Asim Qureshi of WAPDA completely dominated and lifted trophy by defeating Shahzad Waseem of ABL whereas in female Rahila Anjum after well contested match finally over-came Ghazalla and clinched trophy. Mr. Javed Tallat, Chairman, ADBP., who was the Chief Guest gave away prizes to winners and runners. The Chairman, OGDC., Dr. Gulfranz and Zafar Hayat, Director-General, PSB were also present on the occasion.



5. CHAIRMAN ADBP RUNNING CUP BADMINTON TOURNAMENT.

In the 1st Chairman ADBP Running Cup Badminton Tournament. Events of Veteran Singles, Veteran Double and Boys Single were played in addition to Men Single, Men Doubles, Women Single & Women Double event. In this Tournament more than 250 players participated from various Organizations and Clubs of Islamabad & Rawalpindi, prominent among them were ADBP., Ch. Rehmat Ali Community Centre etc. Various matches were contested by senior officers of the Govt; including Mr.U.A. G. Isani, Establishment Secretary.

The Tournament was inaugurated by Mr. Rashid Khawaja, Director, N.T.M. on 28th August, 1992 in Ch. Rehmat Ali Community Centre in which very interesting Men Double match was played between Mr. Imtiaz Gill & Mr. Iftikhar of ADBP and Javaid & Mr. Shahzad of Ch. Rehmat Ali Community Centre. This match was won by ADBP pair. Tournament continued till September, 1992. In male competition, a large number of schools and colleges participated, which included Federal Post Graduate College Rawalpindi, Federal School Koh-i-Noor, City School, Islamabad. In the finals of Tournament, 4 events were played before a large crowd. Mr. Zakar Ali Syed D.G., NTCI was Chief Guest. Mr. Iftikhar of ADBP and Miss Samina of Pak. Army clinched the winner trophy. Mr. Zahid Shah was the Organizing Secretary of the Tournament.



6. DEPUTY COMMISSIONER BASKET BALL RUNNING CUP TOURNAMENT.

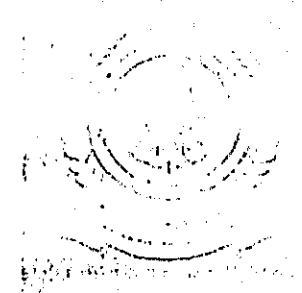
This Tournament was divided into two parts.

(i) First the male Basket Ball Tournament started on 17th September, 1992 where Col. (Retd.) Mohsan Khan, Director (Administration), OGDC., was the Chief Guest. Inaugural match was played between the Federal and Youngsters clubs. Mr. Imlaz Rafi Butt was the Organizing Secretary of the tournament. More than 12 Clubs took part in the tournament prominent among them were Federal Veterans, Youngster & Bulls. The final of the tournament was played between the Federal and Bulls, in which Federal defeated Bulls with clear margin. Brig. (Retd) Mr. Zafar Hayat, Director-General, P.S.B. was the chief guest on the occasion, who distributed the prizes amongst the players.

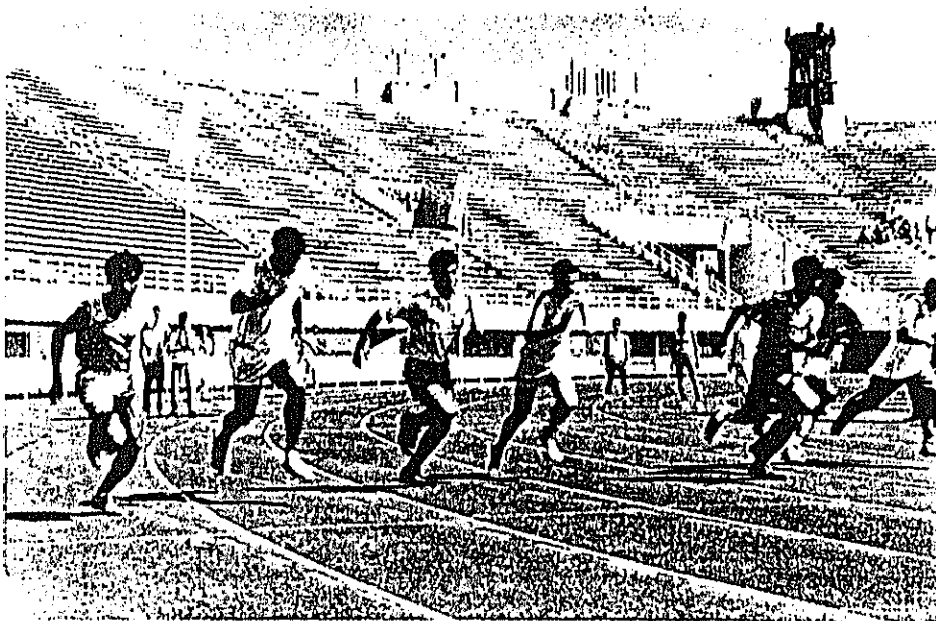
(ii) The Deputy Commissioner Women Basket Ball Tournament started on 14th of September, 1992 in which 7 teams took part. Besides the private clubs like Thunder Cat's and P.S.B., 5 Colleges participated in the tournament which included Federal College F-7/2, Islamabad, Federal Margallah College, I.C.G., Government Post Graduate College Rawalpindi and I.C.M.G. In the first semi-final, I.C.G. defeated the Govt. Post Graduate College, Rawalpindi with a big margin, and in the second semi-final P.S.B. over came the tough Federal Margallah College. Final match was played on 19th of September, 1992 in the Pakistan Sports Complex practicing Hall, in which P.S.B. became the winner after defeating the Youngsters of I.C.G. Chief Guest on the occasion was Mrs. Saeed Mehdi. The matches were witnessed by hundreds of spectators.

7. S.S.P. ISLAMABAD RUNNING CUP SHOOTING BALL TOURNAMENT.

This Tournament started at CDA Club Ground G-7/4, Islamabad from 17-8-1992. 18 teams from Rawalpindi and Islamabad took part in the Tournament.



Inaugural match was played between Islamabad and Rawalpindi Teams, Chief Guest on the occasion was Mr. Raja Sultan Sikandar, Assistant Commissioner (City), Islamabad. Number of matches were played in Tournament which lasted for 4 days. Final of the Tournament was played between CDA Club and ADBP Club. Both national reputed teams in which CDA after a nail biting competition defeated National Champion ADBP in a close contest. The Deputy Commissioner, Islamabad, Mr. Saleem Akhter Kiani was the Chief Guest on the occasion, who distributed the prizes amongst winners.



8. DIRECTOR-GENERAL P.S.B . ATHLETICS CHAMPIONSHIP

Two days Director-General P.S.B. Athletic Championship was arranged in the Jinnah Stadium of P.S. B. Mr. Pervaiz Rathore, S. S.P., Islamabad inaugurated the meet in which various schools / colleges like Saint Paul, H-8 College, P.O.F. Wah etc. took part. Mr. Mushtaq Butt, Mr. Shaukat & Waheed Mughal were the Organizers. In this Championship various events like 100 meters race, 200 meters race, 800 meters race, 1500 meters, 4x100 meter Relay race, Long Jump, High Jump, Hop Step and Jump were included.

Finals of the Championship were held on 15th September, 1992, in which Mr. Abdullah Yousaf, Managing Director, Utility Stores Corporation was the Chief Guest. Brig. (Retd.) Zafar Hayat Director-General, P.S.B. was also present on the occasion. Chief Guest distributed the trophy/cups among the winners. Over all trophy was lifted by P.O.F. Wah Educational Institutions.

■ In all about 2500 players contested in 8 disciplines and through-out the city thousands of spectators enjoyed the Sports Festival/Tournaments for 6 Weeks.

ملٹی پروفیشنل کوآپریٹو ہاؤسنگ سوسائٹی لمیٹڈ اسلام آباد

کا

اسلام آباد کے سیکٹر F-17 میں عظیم الشان رہائشی منصوبہ

میٹیل ڈویلپمنٹ اتھارٹی اسلام آباد کے مقرر کردہ ضابطوں کے مطابق حکومت کی نیج کاری پالیسی کے تحت CDA نے ہماری سوسائٹی کی درخواست برائے NOC سیکٹر F-17 اسلام آباد میں ہاؤسنگ سکیم کے احبار کے لیے منظور کر لی ہے۔

CDA کی شرائط برائے NOC پورا کرنے کے لیے ملٹی پروفیشنل کو کم از کم 1600 کھنڈ زمین خریدی ہے تاکہ ایکٹ قابل عمل رہائشی سکیم تیار کی جاسکے۔

تعالیٰ ہم سیکٹر F-17 میں اپنے ممبران کے تعاون سے جن کی تعداد 400 ہے۔ 300 کھنڈ زمین خرید چکے ہیں۔ باقی ماندہ زمین کی خرید اور CDA کی شرائط کی جلد از جلد تکمیل کے لیے ہمیں مزید ممبران کی ضرورت ہے۔

مزید معلومات اور ہر وشر کیلئے رابطہ :-

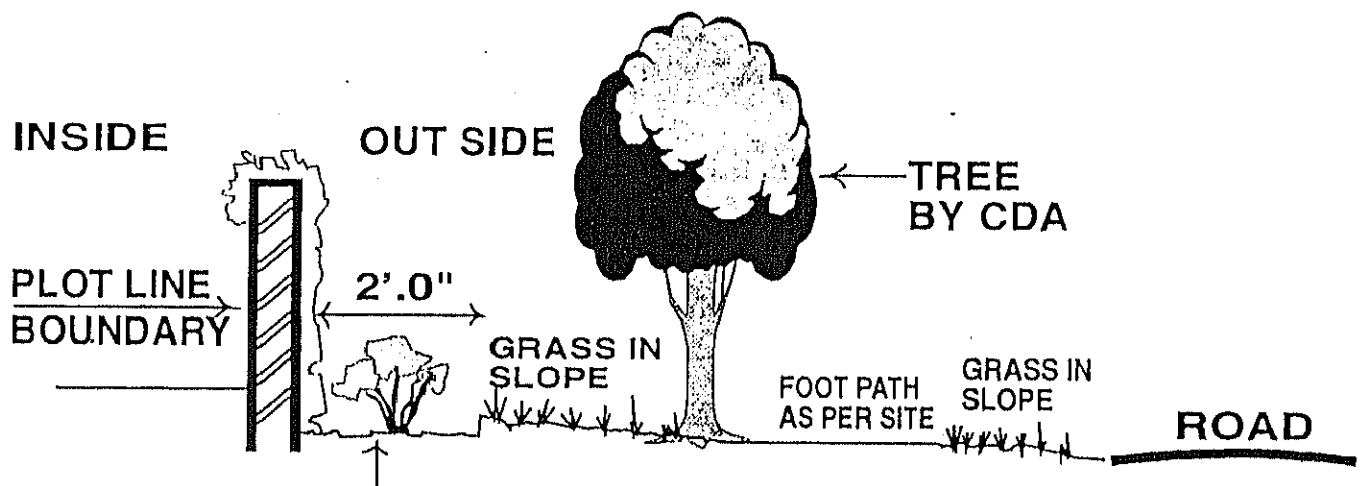
اعزازی جنرل سیکریٹری ملٹی پروفیشنل کوآپریٹو ہاؤسنگ سوسائٹی لمیٹڈ اسلام آباد

فلپٹ نمبر 5، وکٹری ٹاورز، ایٹ-8 مرکز۔ اسلام آباد۔

فون نمبر: 253031, 254115

Plants are welcome ! But ... within the prescribed area only

Treatment of green belt between plot line and the road edge



THIS SPACE MAY BE USED BY THE OCCUPANTS OF PLOT
FOR HEDGE, CREEPER, SEASONALS ETC. BUT NO TREES.

**Please do not encroach on CDA land
Follow the above Guide
and beautify your environs
and Islamabad**



**CAPITAL DEVELOPMENT
AUTHORITY PAKISTAN**

REPORT
ON
STATISTICS OF REPAIRING CASES
OF
MEDICAL INSTRUMENTS
AND
ELECTROMEDICAL EQUIPMENT
IN THE CHILDREN'S HOSPITAL
DURING MARCH~DECEMBER IN 1992

February 20, 1993

Presented by
Shoichi Shimizu

(I) STATISTICS ON THE REPAIRED MEDICAL INSTRUMENTS AND ELECTROMEDICAL EQUIPMENT

This statistics is mainly based on the paper attached to this report. However, I hope you to understand that the figure of this statistics could not been made correctly due to the following reasons:-

- a) The referral system of equipment repairing has not been developed yet.
- b) The personnel of electromedical engineering who can keep the records of repairing has not been posted.

(I)-1. A Number of Repairing Cases

- a) Repaired Medical Instruments----- 40
- b) Repaired Electromedical Equipment----- 53
- c) Unrepaired electromedical equipment
due to lack of spare parts----- 10
- d) *1Number of calling cases from the ward
requesting to repair the E.M. equipment---- 110

*1: 37 cases out of 110 callings were not the fault of equipment but the failure of maintenance, mishandle and so on.

(I)-2. Repairing Cost for Electromedical Equipment

Payment by Hospital---	Rs	670
<u>Payment by JICA-----</u>	<u>Rs</u>	<u>107,777</u>
Grand Total-----	Rs	108,447

(I)-3. The Ratio of Local Purchase for Spare Parts

- a) The number of repairing cases in spare parts used and its cost

Local purchase ----	16	Rs	2,347
<u>Supplied by JICA---</u>	<u>10</u>	<u>Rs</u>	<u>105,450</u>
Total-----	26	Rs	107,797

b) The ratio of local purchase

In Repaired Equipment-----16/26 = 62 %

Included Unrepaired Equipment----16/36 = 44 %

(II) CONTRIBUTION OF MEDICAL WORKSHOP IN THE HOSPITAL

(II)-1. Service Coverage for Medical Instruments and Electromedical Equipment

a) Medical Instruments

Almost 100 percent of medical instruments requiring repair were covered, and 95 % of them were completely repaired.

b) Electromedical Equipment

About 90 percent of electromedical equipment requiring to repair were covered (remained 10 % seems to have been repaired by local agents), and 85 % out of them were completed. The rest of *215 % will be completed after the arrival of spare parts which I have already requested to JICA H.D.Q..

*2: Some of them were minor cases using highly advanced technology such as digital and computer technology. Therefore, it is rather difficult for local engineer to repair those equipment without paying the effort to learn such a highly advanced technology.

(II)-2. Repairing Cost

If we had asked the local agents to repair all of the electromedical equipment as shown in attached paper, we should have had to pay a lot. Here I tried to estimate the figure. As a result, 518,000 Rupees might have been paid during March up to December in 1992. We therefore saved,

$$518,000 - 108,447 = 409,553 \text{ Rupees,}$$

on repairing of the electromedical equipment only.

(III) THEME FOR THE FUTURE

(III)-1. Keeping Repairing Budget and Maintenance Contract

a) Necessary Repairing Budget

Even though the medical workshop in this hospital has been saving a lot of repairing expenses, we should prepare some budget more than 108,447 Rupees that informed in (I)-2. Because JICA also spent amount 22,500 Rs for repairing the electromedical equipment in local services during March up to December last year. Furthermore I repaired some equipment as minor fault which might have costed a lot or even could not be repaired by local engineers.

According to this situation, I would like to estimate how much badget necessary for repairing per year after this project is over.

Cost expensed by medical workshop-----	108,447
Paid for local agent-----	22,500
*3 Repaired equipment which might be paid-----	<u>97,000</u>
Total	*1227,947

*3: Item No. 30, 31, 34, 37 and 39 in attached paper.

*4: Also paid for local agent by this hospital should be concerned.

b) Maintenance Contract with Local Agents

At least Ventilators and anaesthesia apparatus being operated in this hospital should be on the maintenance contract with expert agents, because these equipment influence patient's life daily. The other equipment should also be concerned for contract with other expert agents.

(III)-2. Necessity of Electromedical Engineer

Duty of the medical workshop is not only repairing of the medical instruments and the electromedical equipmeent, but also *technical management* of the electromedical equipment. It could be devided into a two categories. One is management of technology and the other is management of record.

a) Management of Technology

- ① Instruction for repairing of electromedical equipment
- ② Safety control on the operation of electromedical equipment
- ③ Quality control on maintenance and repairing of electromedical equipment
- ④ Collecting of data in the field of medical engineering
- ⑤ Evaluation of the local agents' technical level

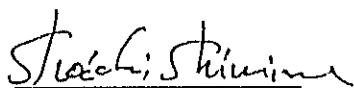
b) Management of Record

Recording is the most important thing maintain the equipment systematically and to keep the life span of them. Items listed below should be recorded and maintained.

- ① List of the Electromedical Equipment
- ② Stock Resister of Spare Parts
- ③ Requesting to repair Medical Instruments and Electromedical Equipment
- ④ Historical Record of Electromedical Equipment
- ⑤ Record of Service Carried Out in Safety Control
- ⑥ Report of Service Carried Out
- ⑦ Daily Record of Service Carried Out

All the items except ① and ② which are presently managed by the department of medical store, have never been recorded and maintained by the medical workshop. In a way, the medical workshop in this hospital has been contributing only in halfway through its duty.

Unfortunately, there is no personnel of electromedical engineer who can manage these recordings above. I would very much like you to be concerned about this matter.



SHOICHI SHIMIZU

Expert on Medical Engineering

Japan International Cooperation Agency

Final Report

June 30, 1993

Presented by
Shoichi Shimizu

It has been for one year and four months since I came here in this hospital. During this time, I have learned a lot from my day to day works. Here, I would like to say thanks a lot to you Sir and another staff for great cooperation with me. Before I leave for Japan, I would like to suggest few things to improve the management of hospital equipment.

1. Practical Use of Technical Manual

I have published little book which is titled as "Repairing and Maintenance of Electromedical Equipment", and I putted it under this report. This book is not written only for common practice how to repair and maintain the electromedical equipment, but some chapter describe general things for management of the hospital equipment. For example, In chapter 1, you will find causes of equipment's breakdown which are taken from actual cases in this hospital, and chapter 5 describes what is required to care for the hospital equipment. If these instructions in this book are considered and properly carried out, many cases of equipment's breakdown will be prevented with keeping reliability and safety.

2. Safe Use of Equipment and Facilities

a) Control of Radioactive Effects

There are four Medical X-ray Apparatus which is equiped in the room of x-ray department. I always wonder why measurement of x-ray effects to the operator has not been carried out?

X-ray effects to the operator has been controled by International Atomic Energy Agency(IAEA). According to their regulation, operator should set the "film badge" on his/her body in order to measure how much he/she recieved radioactive for a month, and should report to agency. Countermeasuring of this should imediately be carried out in order to maintain operator's health and safety.

b) Safety Control of Electromedical Equipment

This issue is written in technical manual I published. However, in order to carry out safety control of electromedical equipment, some equipment control/management system in this hospital has to be introduced as follow:-

- (i) Recruit of incharge of electromedical equipment in this hospital.
- (ii) Recruit of another electromedical engineer in order to carry out regular maintenance.
- (iii) Chalk up of maintenance schedule of electromedical equipment.
- (iv) Establishment of committee of electromedical equipment.

c) Setting Up for Portable Fire Extinguisher

Some flammable gases and other dangerous gases for the equipment or anaesthesia have been used in this hospital. These gases could possibly occur spot fires at the ward. Therefore, it is better set up portable fire extinguisher just in case.

3. Practical Use of Computer

I created the management system of electromedical equipment by using computer. Please see attached data 1. This is List of the Major Electromedical Equipment for each departments and wards which is printed out by computer. Attached data 2 is Master File of the Electromedical Equipment.

In this hospital, more than 400 electromedical equipment including optional equipment has been operated. These equipment should be taken care for its supposed life span, reliability and safety. I hope this management system using computer will greatly contribute on it.

However, although this management works is the responsibility of Department of Electromedical Engineering (medical workshop), I have unavoidably shifted it with computer to Medical Store. Because consciousness of my counterpart has not yet reached to use the computer, even management of the equipment.

4. The Equipment in Stores

As you can see in attached data 1, a lot of equipment has been kept in medical store. I understand that some spare equipment is necessary when same type of equipment is unserviceable. However, the equipment should not be kept in the store for long time without supplying of electricity, because some components such as memory backup battery, capacitors on the printed circuit board, etc., in the equipment will be 'died' unless electricity is supplied at least once a year. As a result, characteristics of electronic circuit will change which means equipment's performance, ability, reliability and safety would be decreased.

The equipment in the store should alternatively be operated with same type of equipment which has been operated now.

5. Counterpart

I had been working closely with my counterpart, Mr. Aleem Koral, assistant electromedical engineer, during my stay in this hospital. He is able to be appreciated as an assistant electromedical engineer who has good ability to maintain and repair many different type of hospital equipment. However, he should make some efforts to improve his ability and function of medical workshop as follow:-

a) He should carry out management and maintaining of service record.

- Daily service record

- Service report to departments and wards

- History record of service carried out

He should write on the paper at least records as mentioned above in order to keep equipment's supposed life span, reliability and safety.

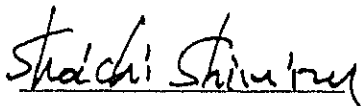
b) He should learn digital and computer technology in order to handle and maintain the computerized equipment and any other highly advanced equipment.

c) He should learn how to use measuring instruments properly in order to carry out troubleshooting of complicated electronic circuit without any mistake.

d) He should always stay in medical workshop when he is free during working time.

In situation now, he never wrote and maintained the service report so far, only he is repairing the equipment while he is called from departments and wards. This will be worse for equipment's supposed life span, reliability and safety and also some equipment which could not be repaired will possibly be put aside in medical workshop.

Therefore, I would like to suggest you that a personnel who can manage the medical workshop and supervise Mr. Aleem Koral to write and maintain the service report should be posted.



Shoichi Shimizu

Expert on Electromedical Engineering
Japan International Cooperation Agency

ADDITIONAL SECRETARY/DIRECTOR GENERAL
DIRECTORATE GENERAL OF SPECIAL EDUCATION

DIRECTOR

NURSING SUPERINTENDENT

DEPUTY NURSING SUPERINTENDENT

WARD MASTER

SWEEPERS

NURSING SISTER

STAFF NURSE

WARD BOYS AYAS

DUTIES OF MATRON/NURSING SUPERINTENDENT

1. The Nursing Superintendent will be Incharge of the Nursing service and will be responsible to the Director for proper and effecient functioning of the Nursing Services.
2. She will formulate a Nursing services plan every 6 months so that highest quality of Nursing care to patients is provided. The plan will bw submitted to Director for approval. Similarly any new scheme before implementation will be approved by him.
3. She will ensure that the Nursing staff is rotated on a periodic basis to do a tenure of duty in different wards before being posted to the same ward again.
4. She will constantly review the existing and future needs of material and human resources for efficient nursing care.
5. She will assign the staff placed at her disposal so that duties are equitably distributed in the best interest of the patients and efficient functioning of the wards/departments.
6. She will be responsible for ensuring that the staff attain and maintain necessary level of efficiency
7. She will delegate required authority and responsibility to the members of her staff. the duties, responsibilities and relationship among the staff will be clearly defined and earmarked.

8. She will have direct access to the Director and will keep him fully informed about the state of nursing service and discuss nursing problems.
9. She will keep her knowledge of profession and procedures of administration up to date and will institute modern procedures and practices as and when necessary.
10. She will attend to the welfare of nursing and other staff and be sympathetic toward their problems.
11. She will maintain co-ordination and joint consultation with the nursing staff and also with consultants and Medical Officers.
12. She will give proper advice and guidance to nursing sisters in day to day duties so that they maintain and maintain professional efficiency.
13. She will arrange a dequate supervision in the wards and departments to avoid slackness and sub-standard work on the part of staff. This will be done through daily round of wards.
14. She will report in writing to the Director if any Nursing sister/staff fails or is incapable of attaining the required standard of efficiency.
15. She will report and deal with the Deputy Director (general all Administrative matters concerning subordinate staff.

16. She will carry out surprise round of the Institute at any time (Note less than 2 checks per week) after working hours to ensure efficient nursing services.
17. She will be the President of Mess Committee and will hold and preside over the mess meetings.
18. She would formulate general Mess Rules and after approval of the Director she will be responsible for their implementation.
19. She will supervise the Mess Fund and arrange with the Finance/Accounts Officer to hold audit of the Mess Account every quarter.
20. She will be responsible to the Director for proper functioning and upkeep of the mess and maintenance of disciplined behaviour of the members.
21. She will hold a monthly meeting with Nursing sisters and sister Tutor to discuss and resolve any problems.
22. She will attend, by invitation, meetings of the Medical Council as and when required.
23. She will attend the meetings of Pakistan Nursing Council whenever required.

DUTIES OF DEPUTY MATRON/DEPUTY NURSING SUPERINTENDENT:

1. She will work under the Nursing Superintendent and will be responsible to her for proper performance of her duties.
2. She will ensure that Nursing staff in the wards is conversant and carries out its duties efficiently.
3. She will be responsible for proper training of Nursing Staff and will arrange training periods, if necessary, for the training of those found weak in professional work.
4. She will visit the wards to ensure that the patients are being looked after properly and that proper medicines as prescribed are being issued to patients on time.
5. She will ensure that all the registers etc. required to be maintained by ward staff are being properly maintained.
6. She will carry out surprise rounds of the wards in the afternoon/night as directed by Nursing Superintendent. These rounds will not be less than thrice a week. These rounds are other than those carried out during working hours.
7. Any discrepancies found will be reported to the Chief Nursing Superintendent.
8. She will scrutinize the mess funds.

9. She will ensure that mess funds are audited quarterly.
10. She will assist the Nursing Superintendent in attaining and maintaining highest quality of nursing care.
11. She will carry out any other duties allotted to her by the Nursing Superintendent.

DUTIES OF STAFF NURSES

1. They will be under the Nursing Superintendent and when in ward take orders from the Medical Officer and the Nursing sister of the ward concerned.
2. They will inform Medical Officer/Nursing sister immediately of admission of a new patient.
3. They will see that the treatment of patients are carried out and medicines given in time and ensure that the medicine are taken by the patients in their presence.
4. Intake and out put of the patients will be measured and recorded on the patient chart by them.
5. Specimens will only be taken by Nursing staff or in special cases by doctor/medical officers.
6. They will return to Medical stores surplus medicines, if any, on the discharge of a patients.
7. They will collect specimens from the patients, label them and ensure delivery to laboratories in time.

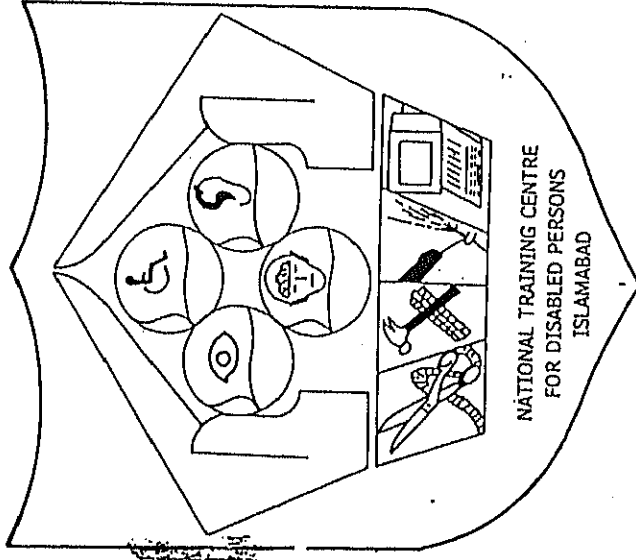
8. They will do washing & cleaning daily of sterilize, kidney trays, bowls etc before using these again.
9. They will send immediately a call for the consultant in the call Book if any emergency arises in the wards.
10. They will ensure that the wards are kept clean and neat at all times.
11. They will see that patients maintain discipline when in ward of the institute and do not spit/spread litter etc on the floors.
12. Nursing Staff will be responsible to ensure shave and preparation of the patient for operation.
13. They will ensure that dirty linen is changed daily and more often if required.
14. They will ensure that all clothing and articles are withdrawn when the patient is discharged from the Institute.
15. They will send the indent for diet of the patient to the kitchen after getting it duly signed by the Medical Officer by 0900 hours Demand of supplementary diets for patients admitted between 0900-1200 hours.

TRADES

- Turner
- Miling
- Shaping
- Drilling
- Bench Fitting
- Computer Training
- Printing Work and Machines Repair
- Dress Making
- Electronic
- Repair and Maintenance of Electrical Appliances
- Switch Machines and Assembling
- Radio and Television Technician
- Photography
- Packing and assemblage
- Typing and Shorthand
- Refrigeration and Air Conditioning.



NATIONAL TRAINING CENTRE FOR
DISABLED PERSONS
ISLAMABAD



12-L TARIQ PLAZA, G-7 MARKAZ
SITARA MARKET,
ISLAMABAD

TELE: 816310
817318

the guidance and advice of a Placement Advisory Committee which consist of representatives of the P.T.A., N.T.C.D., Industries Department, Labour Department, Chamber of Trade and Commerce and Trade Unions.

3. *Integration into the Normal Community*

To promote the integration of the disabled into the normal community and overcome discrimination within the society.

4. *Economic Development*

To demonstrate to the community the abilities of the disabled to contribute to the economic development of the country by providing opportunities for employment according to the skills and ability of individuals.

5. *Self Confidence*

To help disabled persons to develop self-confidence by providing the training opportunities best suited to their capacities.

6. *Model Centre*

The training Centre serves as a model for future developments by demonstrating its achievements.

7. *Coordination*

The Centre works in close collaboration with the local and foreign agencies dealing with

A. Introduction

The Government of Pakistan have launched many progress for the education, training and rehabilitation of disabled population. For this purpose the Directorate General of Special Education started in November, 1986 a "National Training Centre for Disabled persons" at Islamabad. It has been set up to impart technical and vocational education to 150 disabled persons yearly so that they may become useful members of the society.

B. Objectives of National Training Centre

The objectives of the centre is to provide for disabled persons a basic foundation of vocational skills by providing training in different trades and to provide them with rehabilitation services. The objectives in brief are as under:—

1. *Vocational Training and Assessment:—*

- (i) To provide an integrated programme of assessment and vocational training in basic skills such as knitting, sewing, tailoring, cutting, machining, welding, turning, radio and T.V repair and imparted.
- (ii) Computer Training, Shorthand and Typing and Photography.

2. *Placement Services*

The Centre undertakes the responsibility of arranging Job-Placement in collaboration with Governmental and Non-Governmental Organisations. These services are promoted with

the training and rehabilitation of the disabled persons.

C. Facilities

National Training Centre for the Disabled Persons provides a high level of facilities with the following features:—

- (i) *Medium of Instruction*
The medium of instruction for all training programmes in Urdu.
- (ii) *Training Through Highly Sophisticated and Modern Equipment Aids.*

All types of aids and equipments which are required for training purposes are available in the centre including latest teaching aids and material.

- (iii) Free Transport Services to the trainees to and from the Centre to mustahqueen only.
- (iv) *Parent Counselling Guidance Services*

The training centre provides parent counselling and guidance services by holding regular case conference and meetings with parents. A Social Case Worker also maintains regular contact with families.

- (v) *Recreation Facilities*
There are facilities for indoor recreational activities including T.V. Radio and Tape Recorder and Games such as Chess, Carom and Ludo. The trainees are taken on excursion trips to places of interest to give them opportunities to broaden their knowledge and experience in the activities

of daily living. Cricket and Badminton are also played as outdoor games.

D. Admission Policy

An admission committee headed by the Director, National Training Centre for the Disabled Persons and including the Deputy Director and Job Placement Officer has been constituted. The committee also consults other specialists if necessary.

Criteria for Admission

- (i) A person having a disability of any kind (Visual Handicap, Physical Handicap, Mental Retardation Hearing Impairment) is eligible for admission.
- (ii) Both male and female are eligible for admission.
- (iii) Applicants must be preferably within the age range 15 to 20 years.
- (iv) Applicants should be at least Primary Pass.
- (v) Applicant must have one week observation test before final admission.

E. Parent Teachers Association

Parent Teachers Association performs a significant role in developing and improving the programmes for the disabled according to the needs. It works in close cooperation with the staff of the Centre for welfare and betterment of the disabled persons.

F. Records

A case file on every student is maintained and includes a comprehensive range of progressive records.

G. Management and Professional Staff

The staff of National Training Centre is well trained, highly qualified and experienced. Refresher and Orientation courses are arranged to update their knowledge.

GOVERNMENT OF PAKISTAN
SPECIAL EDUCATION AND SOCIAL WELFARE DIVISION
(DIRECTORATE GENERAL OF SPECIAL EDUCATION)
NATIONAL TRAINING CENTRE FOR DISABLED PERSONS

CARRICULUM

IN WEEKS

HANDICRAFTS

12TH WEEK COURSE

PREPARED BY

MRS. NUZHAT ABBASS SEEMI
INCHARGE (ART AND CRAFT TRADE)
ISLAMABAD

CANDLES MAKING

INTRODUCTION OF CANDLES
(FOR DISABLED CHILDREN)

INTRODUCTION OF CANDLE'S DIE/MOLD
WITH DISABLED CHILDRENS

SAFETY PRECAUTIONS

HOW TO USE SAFETY PRECAUTION TO
DISABLED CHILDRENS

DURATION OF TRAINING

1ST TO 6TH WEEK COURSE

SMALL MATS MAKING WITH WOOL
(FOR MENTALLY RETARDED CHILDRENS)

UTILIZATION OF FRAMES

COLOR COMBINATION OF WOOLS

DISTINGUISH IN COLORS FOR MATS DESIGNING

KNOTS MAKING

CUTTING AFTER KNOTS MAKING

GRIP WITH SCISSORS

CUTTING OF KNOTS

USING OUT COMPLETED MATS FROM FRAME

DURATION OF COURSE

7TH TO 13TH WEEKS

STOLES MAKING

PREPARATION OF WOOL ON FRAME

DISTINGUISH IN COLORS

MAKING DESIGNS

INTRODUCTION WITH WOOL KNOTS

CUTTING WITH SCISSORS

PRACTICE OF CUT THE WOOL KNOTS

PROCEDURE OF COMPLETE STOLE
OUT FROM FRAME

14TH TO 21ST WEEK COURSE

PROCESS OF PAPER MASHI

COLLECTION OF OLD NEWSPAPERS

DISTRIBUTION OF NEWSPAPERS
INTO THIN PARTS

DIPPING THE NEWSPAPERS INTO
WATER FOR 4 DAYS

WHEN PIECES MIXED INTO WATER
THEN GRIND IT

MIXED GUM INTO GRIND PIECES

GRIND MATERIAL SET INTO DIE/MOLD

AFTER DRY OUT FROM DIE/MOLD

IN THE LAST COLOR ON DIE SHAPES

22ND TO 30TH WEEKS COURSE

PREPARATION OF FRAMES WITH PIN WORK DESIGNS

SHEETS OF HARDBOARD

FIXED THE VELVET PIECE
ON HARDBOARD SHEET

DRAW A PICTURE ON VELVET PIECE

PRESS THE COMMON PINS WITH HAMMER
ON THE DRAW PICTURE CAREFULLY

COMPLETE WITH GOLDEN THREAD OF
DRAW PIN PICTURE CAREFULLY

CLOSE THE GOLDEN THREAD CAREFULLY

AFTER COMPLETE THE PICTURE
COVER WITH GLASS FRAME

31ST TO 43RD WEEK COURSE

BEATS CURTAIN MAKING

COLLECTION OF DIFFERENT COLORS
WOOD BEATS AND BELLS FOR CURTAIN

BEATS PUT INTO A LONG NYLON THREAD

CAREFUL IN COLOR COMBINATION

HANGING ON DOORS FOR BEAUTIFICATION

43RD TO 48TH WEEKS COURSE

MANUFACTURING

JOB CLASSIFICATION

CODE

JOB CLASSIFICATION

BAMBOO CRAFT

210

FURNITURE

HOME ARTS

640

HANDICRAFTS
FLOWER ARRANGEMENTS
DOLL MAKING

A colourful day for special children



The day celebrated with special people under the auspices of Pakistan National Unity Council and Government Post-graduate College for Women, 6th Road, Rawalpindi, on Tuesday at Margalla Motel will be long remembered by those who attended it.— Photo by Naveed Akram

By Huma Masroor

ISLAMABAD: It was proved beyond doubt on Tuesday that if given proper care, special children can perform even better than normal children.

The day celebrated with special people under the auspices of Pakistan National Unity Council and Government Post-graduate College for Women, 6th Road, Rawalpindi, on Tuesday at Margalla Motel will be long remembered by those who attended it. The performance of special children, devotion and dedication of organisers, commitment of college girls and massive participation converted into a very special occasion.

It will not be fair if full credit is not given to Nasim Ahmed Usmani, chairman PNUC, and Mrs. Bushra Yazdani and the girls of her college for making extraordinary efforts to make Tuesday's performance memorable. This is true that seeing is be-

lieving and as the Chinese proverb goes, "A look is better than thousand reports".

Every movement of special children touched the hearts of participants and few of them had to struggle hard to hold back tears in their eyes. It was evident that the teachers had worked hard to train them in their respective fields because their performance was flawless.

An interesting feature of the event was that there was no chief guest and when 'The News' asked Mr. Usmani said, these children are all chief guests. Be it a folk song, national song, dance, fancy dress show or speech, they had a touch of class and performed each item confidently.

Some philanthropists, TV and film artistes, including Ali Ijaz, Sarwat Atique, Khalid Hafeez, Mr. Saeed, Main Azher, Muhammad Azam, Akhtar Zia, Azher-ul-Islam, Khurram Yousafzai, Gohar Shafiqat, Amer Hashmi and Mr. Inam mixed

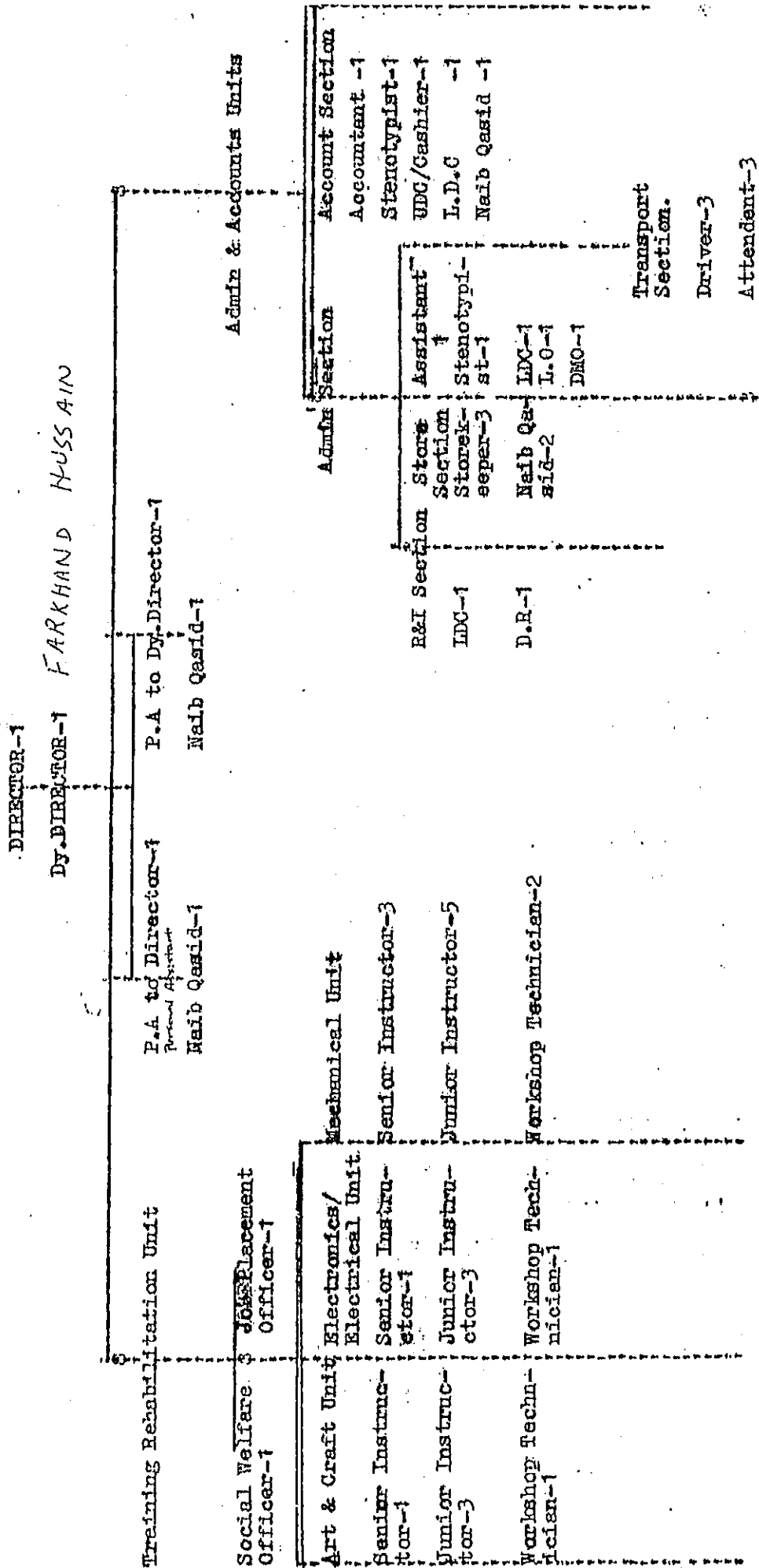
with the children and awarded them gifts. They were all full of praises on the performance of children and called for encouragement to these children in their extra-curricular activities.

The management of Margalla Motel provided the hall free of charge, Jehangir Restaurant provided lunch boxes, while PTC, Utility Stores, Brooke Bond and educational institutions donated several items to make the event a real success.

The National Training Centre for Disabled presented a tableau, 'Sawal Salooni Mahbooba,' and a popular song 'Hawa Hawa,' which were greatly appreciated by the guests. The students of Shah Faisal Hearing Impaired Centre presented 'Luddi'. While presenting various items, one unique feature was observed that their movements were completely in line with the beat and rhythm of music which was being played in the background.

国立身障者訓練センター (NTCD) 組織図

NATIONAL TRAINING CENTRE FOR DISABLED, ISLAMABAD.
EXISTING AND PROPOSED ORGANISATIONAL SET-UP



Grade I & II Employees-6

国立身障者訓練センター (NTCD) スタッフリスト

STATEMENT SHOWING THE STAFF POSITION, SANCTIONED FOR 1993-94. NATIONAL TRAINING CENTRE FOR DISABLED PERSON'S 12-L, TAIRQ PLAZA G-7, MARKAZ, ISLAMABAD.

S.NO.	Name of posts with (BPS).	No. of posts	Filled	Vacant	Name of Incumbent	Remarks.
1.	Director (BPS-19).	1	1		Mr. Abdul Ghafoor	
2.	Deputy Director (BPS-18).	1	1		Farkhunda K. Hussein	
3.	Social Welfare Officer (BPS-17)	1	1		Mr. Muhd Tariq Sharif	Working in P.L.o Project
4.	Job Placement Officer (BPS-17)	1	1		Mrs. Noshaba Bibi	
5.	Administrative Officer (BPS-16)	1	1		Mr. Muhammed Ashiq Ayaz	
6.	Accountant (BPS-16).	1	1		Mr. Ali Asghar	
7.	Stenographer (BPS-15).	1	1		Mrs. Fauzia Shahid	Typing Class (NTCDP).
8.	Junior Instructor (BPS-14) .	7	7		1. Mrs. Shahnez Javed 2. Mrs. Abada Saleem 3. Mr. Imran Jamil Shamei 4. Mr. Shahid Rauf 5. Mr. Muhammad Arif 6. Mr. Munawar Ali 7. Mr. Muhammed Taquir Ekram	Knitting Class. Tailoring Class. Machine Shop. Welding Shop. Art and Craft. Radio and T.V. Electrical
9.	Workshop Technician (BPS-11)	3	3		1. Mrs. Nuzhat Seemi 2. Mr. Akber Ali Anjum 3. Mr. Mumtaz Hussein	Refrigeration & A.C. Photography.
10.	Steno Typist (BPS-12).	3	2	1	1. Mrs. Nasreen Asharf (S.G.B-14) 2. Mr. Muzaffar Hussein	Job Placement Officer. Director.
11.	Assistant (BPS-11).	2	2		1. Syed Muhammed Ali (S.G.B-15) 2. Syed Akber Hussein	Working in the Minister Office. Admin Section.

(2)

S.No.	Name of Posts with BPS.	No of Posts		Filled	Vacant	Name of Incumbent	Remarks.
		3.	4.				
12.	UDC/Casheir (BPS-7).	1	1	1	-	Mr. Khalid Mahmood (S.G.B.9)	Accounts Section.
17.	UDC/Store Keeper(BPS-7).	1	-	-	1		
18.	LrDvGr(BPS-5+)	3	3	3	-	1. Mr. Muhammad Khalid Khan 2. Mr. Jahangir Masood Cheema 3. Mr. Syed Amjad Hussain	Admin Section. S.W.O. Section. Store Section.
15.	Drivers (BPS-4)	3	3	3	-	1). Mr. Muhammad Naseem Abbasi 2). Mr. Bishrat Ali 3). Mr. Abdul Razzar	IDB-7035. IDB-2083. IDE-4016.
16.	Despetch Rider (BPS-4).	1	1	1	-	Mr. Muhammad Riaz	IDG-2269.
17.	Duplicating Machine Operator (B.4)1	1	1	1	-	Mr. Amjad Mahmood	Reception & R&I.
18.	Cook (BPS-2).	1	1	1	-	Mrs. Foyyaz Bibi.	Kitchen.
19.	Helper Cook (BPS-1).	2	2	2	-	1. Mrs. Rehmart Jan 2. Mr. Naseer Ahmed	Knitting. Store Section.
20.	Helper (BPS-1) .	5	5	5	1	1. Mrs. Khair-Un-Nisa 2. Mr. Naser Mahmood 3. Mr. Shahid Zaman 4. Tahira Mahmood 5. Mrs. Riffat Tahira (vacant)	Computer Section . Deputy Director. working in DGSE(D.D)/ (A&C). Working in D.G.S.E. Resignation Accepted PROCESS.
21.	Naib Qasid (BPS-1).	6	6	6	-	1. Mrs. Mehboob Begum 2. Mrs. Shuja Begum 3. Mrs. Shamim Bibi 4. Qari Muhammed Almas (S.G.B-2).	Tailoring Class. Admin Officer. Typing Class. Photography -and R & AC.

S.No. Name of posts with BPS.		No. of Posts		Filled		Vacant		Name of Incumbent		Remarks.	
1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.
	Naib Qasid (BPS-1)	6	6	-		5	0	5	Mr. Muhammad Arif ✓ Mr. Tariq Javed ✓		Welding Class. Accountant Section.
22.	Attendant(BPS-1).	5	5	-		5		1. Mr. Ali Muhammad ✓ 2. Mr. Muhammad Nadeem Ashiq 3. Mr. Hamid Ali Reza 4. Mr. Hasan Mirza 5. Ibadat Hussain		Art & Cerft Class. Director. Radio & T.V /Electrical Library. Machine Shop. Presently Driving temp Vehicle IDB-7035.	
23.	Chowkidar (BPS-1).	2	2	-		2		1. Mr. Mukterar Ahmed 2. Mr. Gugtar Ahmed			
24.	Sanctary Worker (BSP-1).	1	1	-		1		Mr. Ashraf Meseh			

Total Sanctioned Posts = 54.
Total on Roll = 47.
Temparay working in different office. = 4.
Vacant pssts. = 3.

児童福祉改善委員会 (NCCWD) バンフレット

INTRODUCTION

The Special Education and Social Welfare Division is entrusted with planning and co-ordination of services for children. In this regard, the Government of Pakistan has appointed a National Commission for Child Welfare & Development which has undertaken a number of activities. This brochure describes some of those activities.

1. National Commission for Child Welfare and Development (NCCWD)

The National Commission for Child Welfare and Development was established in 1980 to coordinate child welfare and development activities and plan integrated programmes for children.

CHARTER OF NCCWD

- (i) To assess the impact of the constitutional, legal and administrative provisions having bearing on welfare and development of children and suggest measures to provide full opportunities for their complete growth.
- (ii) To suggest amendments and additions to the Constitution and national laws, wherever feasible so as to bring them into harmony with the United Nations "Declaration on the Rights of the Child"
- (iii) To formulate National Policy for Child Welfare and Development in the country.

(iv) To formulate legislation to deter child abuse in all its forms, including physical violence, child mutilation, exposure to drugs, child labour and protection to children who are handicapped (mentally or physically) or otherwise in need of social protection and services.

2. National Plan of Action for Child Welfare and Development.

NCCWD has prepared a National Plan of Action for Child Welfare and Development. Its salient features are as follows:

- (i) The existing facilities for children may be developed as focal point for Child Welfare activity.
- (ii) Model Child Welfare Centres may be set up in the areas where no activity for children exists.
- (iii) The laws protecting children against abuse and exploitation should be effectively enforced. Community based rehabilitation services may be provided for victims of child abuse and exploitation.
- (iv) Zakat funds may be mobilized to meet developmental requirement of needy and deserving children.

3. Compilation, Review and Consolidation of Legislations Concerning Children.

In order to create awareness among concerned organisations about constitutional and legal protection for children, existing legislations for preventing child

abuse and neglect are being compiled. These are also simultaneously being reviewed in order to assess the extent of their enforcement and the difficulties encountered in this regard. As a result of this review, recommendations will be made for effective enforcement of the legislation in order to protect children from abuse and exploitation.

4. Model Child Welfare Centre, Hummak.

In order to experiment integrated approach proposed by the National Plan of Action for Child Welfare and Development, a model Child Welfare Centre has been established in Model Town Hummak near Islamabad. The services provided for mothers and children at Hummak include:—

- (i) Maternity and Child Health Centre.
- (ii) Nursery for pre-school children.
- (iii) Coaching Centre for school going children.
- (iv) School Health Services.
- (v) Library, indoor and outdoor recreational facilities for children.
- (vi) A play ground has also been developed with the assistance of CDA.

5. Study of Causes, Nature and Extent of Child Labour.

In view of the need for authentic facts and figures about working children and to find out the extent to which child labour is being exploited, a national level study of causes, nature and extent of child labour has been launched at a cost of Rs. 1.50 million. Its results would be compiled by the end of June, 1989.

6. Camel Kids.

An enquiry was conducted to find out facts about the alleged smuggling of children to UAE for employment as camel kids. The FIA personnel, parents of the children involved and the hotel management where those children had stayed were contacted. The investigations revealed that the children belonged to Rahim yar Khan District where the unauthorised recruiting agents lure poor parents by promising lucrative returns, and arrange illegal emigration of minor children for employment as camel kids. Some of these children were proceeding to UAE with their own fathers whereas some others were going with their relatives with the consent of their parents.

With a view to prevent such instance, children under 15 years of age are being discouraged from leaving the country on work permits. Plans are being prepared to undertake special income generating programmes in Rahim Yar Khan District so that parents do not allow smuggling of their children because of socio-economic constraints.

7. Joint UNICEF/Government of Pakistan Plan of Operation for Children in Difficult Circumstances 1988—92

A joint UNICEF/Government of Pakistan national framework has been formulated for development services for children under difficult circumstances at a cost of US dollars 500,000 over a period of five years starting from 1988. Budget for activities under this programme will be developed on year to year basis. Developmental programmes for working children, children in institutions, abandoned, destitute and neglected children will be covered under this programme.

4

8. Donation of Educational Toys.

Through the courtesy of the Government of Japan and Toys Manufacturers Association of Japan, we have received a donation of more than 100,000 educational toys which are being distributed for display among childrens' institutions/hospitals which have model play rooms for children.

9. Assistance to Broken Families.

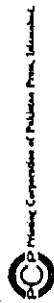
The National Commission for Child Welfare and Development Section coordinates with International Social Services Geneva to help children of broken families of overseas Pakistanis. So far thirteen inter-country reports have been sent.

10. National Workshop on Child Welfare and Development - Perspectives and Programmes for 7th Five Year Plan.

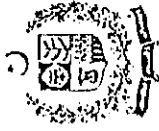
A one day National Workshop on 'Child Welfare and Development - Perspectives and Programmes for 7th Five Year Plan' was organised in Islamabad in collaboration with UNICEF in order to propose viable programmes for children during the 7th Plan period. About 60 representative of social sector organisations participated in the workshop. Recommendations of this workshop are being pursued for implementation.

11. Assistance to Non-Government Organisations (NGOs).

NCCWD arranges and facilitates financial assistance to child welfare organisations/institutions in private sector. A number of organisations benefit.



5



SERVICES FOR CHILDREN AND THE ROLE OF NCCWD



GOVERNMENT OF PAKISTAN
NATIONAL COMMISSION FOR
CHILD WELFARE AND
DEVELOPMENT
SPECIAL EDUCATION AND SOCIAL
WELFARE DIVISION
ISLAMABAD
AUGUST, 1988

09944

